



Book Industry Study Group, New York と Book Industry
Communication, London による共同運営



ONIX for Books

商品情報メッセージ

商品レコード形式

リリース 2.1、リビジョン 04、2011 年 4 月

ONIX for Books 商品レコード形式は、当初デービッド・マーティンが EDItEUR のために編纂し、2011 年にグレアム・ベルが変更しました。ONIX for Books 商品情報メッセージの通信形式を定義する XML DTD およびスキーマは、フランス・ケーブが開発しました。

Copyright © 2006, 2011 EDItEUR Limited. All rights reserved.

ONIX for Books 商品情報メッセージ XML DTD および XML スキーマの使用条件

ONIX のすべての標準および文書は、著作権が保護されている資料であり、一般的な使用については無料で利用できます。ONIX for Books 商品情報メッセージ DTD および XML スキーマを使用すると、以下の使用条件を了解したと見なされます。

1. ONIX for Books 商品情報メッセージ DTD および XML スキーマの使用以外のために、自らの組織内でもっぱら内部利用する場合を除いて、そのいかなる部分についても追加、削除、変更、または複写を行わない。
2. 自らの組織内でもっぱら内部利用する以外の目的で、DTD または XML スキーマについて追加、変更、または抜粋を行いたい場合、他のユーザーのための DTD または XML スキーマの秩序ある開発のため、まず EDItEUR に通知した上、EDItEUR が利用案を確認し、それについて意見を述べるのを許可すること。

これらの条件を了解しない場合には、ONIX for Books 商品情報メッセージ DTD および XML スキーマを使用しないでください。

EDItEUR は、書籍および定期刊行物部門における電子商取引のための標準の開発および促進を調整する国際団体です。

EDItEUR

United House
North Road
LONDON N7 9DP
UK
電話 +44 (0) 20 7503 6418
Fax +44 (0) 20 7503 6418
<http://www.editeur.org/>

Book Industry Study Group, Inc (BISG)

19 West 21st Street - Suite 905
New York, NY 10010
USA
電話 +1 (646) 336 7141
Fax +1 (646) 336 6214
<http://www.bisg.org/>

Book Industry Communication (BIC)

Omnibus House
North Road
LONDON N7 9DP
UK
電話 +44 (0) 20 7607 0021
Fax +44 (0) 20 7607 0415
<http://www.bic.org.uk/>

目次

	ページ
1. リリース 2.1 リビジョン 04 のメモ	4
2. サンプル・レコード	6
3. ONIX for Books <Product>レコード仕様	9
PR.1 レコードの参照番号、タイプ、およびソース	9
PR.2 商品番号	12
PR.3 商品形態	17
PR.4 電子出版の詳細	28
PR.5 シリーズ	31
PR.6 セット	35
PR.7 タイトル	39
PR.8 著者	47
PR.9 会議	59
PR.10 版	66
PR.11 言語	72
PR.12 大きさおよび他の内容	74
PR.13 件名	78
PR.14 対象者	84
PR.15 説明および他の補助テキスト	89
PR.16 画像/音声/動画ファイルへのリンク	94
PR.17 受賞歴	99
PR.18 コンテンツ項目	101
PR.19 出版社	110
PR.20 出版ステータス、日付、著作権	117
PR.21 地域的な権利および他の販売制限	121
PR.22 寸法	129
PR.23 関連商品	133
PR.24 供給業者、アベイラビリティ、価格	144
PR.25 市場情報	170
PR.26 販売促進情報	176

この文書の改善のためのコメント、質問、または提案がおありの場合は、info@editeur.org まで電子メールにてお知らせください。

1. リリース 2.1 リビジョン 04 のメモ

リリース 2.1、リビジョン 04 (2011 年 4 月)

リリース 2.1 のリビジョン 04 は、少数の拡張を実施できるように発行されましたが、それは主に日本での ONIX の実装で明らかになったニーズに対応するためのものです。

この文書のテキストでは、リビジョン 03 を実装したい場合に該当する変更 (大部分はオーストラリアとスペインでの使用向け) は、青で示しています。また、(日本向けの) リビジョン 04 を実装したい場合に該当する変更は緑で示しています。単にリリース 2.1 としての部分を区別するためのリビジョン 02 以降の更新部分については、テキストの他の部分と同様に黒で示しています。

必要に応じて、新しい要素には接尾辞 A、B、C など番号付けを行っているため、既存の要素番号は変更されていません。

リビジョン 04 での新しい要素

- PR.5.7a シリーズ内の商品の実際の刊行順序(配本回数)を扱うための新しい
<PubSequenceNumberWithinSeries>要素を追加しました。
- PR.19 個々の商品に関する取引の問い合わせに回答できる出版社のスタッフの連絡先情報を扱う、新しい
<Contact>コンポジットを追加しました。

リビジョン 03 での新しい要素

- ページ 155 正確な数を開示せずに在庫レベルを通知できるように、新しいコンポジット<StockQuantityCoded>を追加しました。
- ページ 156 通常は海外からの、予想される在庫出荷の詳細を含むことができるように、新しいコンポジット
<OnOrderDetail>を追加しました。
- ページ 175 書籍の販売促進の一部として再版履歴を使用する習慣がある市場で使用するため、新しい要素
PR.26.3A <ReprintDetail>を追加しました。

リビジョン 03 で DTD の修正

- PR.18 PR.18.14 <ComponentTypeName>が存在しなくても PR.18.15 <ComponentNumber>を送信できるように、定義が修正されました。

リビジョン 03 での文書の変更

- ページ 24 PR.3.28: この要素の使用についての説明を改善するため、表現を明確にしました。商品識別子の現状を反映するよう、例を修正しました。
- ページ 65 PR.10: このセクションの導入部の表現を明確にしました。
- ページ 101 PR.18.2 および PR.18.3: 例の誤りを訂正しました。
- ページ 117 PR.20.5:「最初に発売される市場でのこの商品の最初の出版日」から「PR.19 で名前を挙げた出版社の国内市場でのこの商品の最初の出版日」に、<PublicationDate>要素の定義を変更しました。
- ページ 149 PR.24.21 および PR.24.22: 現在は<ProductAvailability>が推奨要素であることを強調するため、表現を変更しました。
- ページ 150 <ProductAvailability>を参照するために<NewSupplier>コンポジットを紹介するテキストを変更しました。
- ページ 156 PR.24.41: <StockQuantityCoded>コンポジットまたは<OnHand>要素のいずれかが、<Stock>コン

ポジットのインスタンスで必須であることを明示するため、<OnHand>要素について記述するテキストを修正しました。

ページ 164 <TerritoryExcluded>の短いタグの誤りを訂正しました。<j305>ではなく<j308>です。

2. サンプル・レコード

次の3ページに同じサンプル・レコードを示します。1ページ目と2ページ目は、XMLでプレーン・テキストの「参照名」を使用しています。2ページ目と3ページ目は、短いタグを使用しています。現在ONIXで推奨されているコンポジット・データ項目の使用を示すため、これらのサンプル・レコードは改訂されています。

```

<Product>
  <RecordReference>1234567890</RecordReference>
  <NotificationType>03</NotificationType>
  <ProductIdentifier>
    <ProductIDType>02</ProductIDType>
    <IDValue>0816016356</IDValue>
  </ProductIdentifier>
  <ProductForm>BB</ProductForm>
  <Title>
    <TitleType>01</TitleType>
    <TitleText textcase = "02">British English, A to Zed</TitleText>
  </Title>
  <Contributor>
    <SequenceNumber>1</SequenceNumber>
    <ContributorRole>A01</ContributorRole>
    <PersonNameInverted>Schur, Norman W</PersonNameInverted>
    <BiographicalNote>ラテン文学とイタリア文学を学び Harvard 大学を卒業した Norman Schur は、Rome 大学および Sorbonne で学び、Harvard および Columbia の両ロー・スクールで法律を学んだ。法律の実務から引退した Schur 氏は、イギリス英語とアメリカ英語の両方を流ちょうに話し書くことができる。</BiographicalNote>
  </Contributor>
  <EditionTypeCode>REV</EditionTypeCode>
  <EditionNumber>3</EditionNumber>
  <Language>
    <LanguageRole>01</LanguageRole>
    <LanguageCode>eng</LanguageCode>
  </Language>
  <NumberOfPages>493</NumberOfPages>
  <BASICMainSubject>REF008000</BASICMainSubject>
  <AudienceCode>01</AudienceCode>
  <OtherText>
    <TextTypeCode>01</TextTypeCode>
    <Text>BRITISH ENGLISH, A TO ZED は、Norman Schur による評価が高い英語話者のための英米語辞書を全面的に更新、改訂、拡張した第3版である。米国人のための英国語法、英国人のための米国語法を集めた本書は、最初は BRITISH SELF-TAUGHT、次に ENGLISH ENGLISH として出版された。学術的かつ機知に富んだこの辞書では、頻繁に使用される語句やあまり知られていない語句には、定義と解説が記載されている。非常に読みやすくお買い得。混乱しているように見えるが、米国人のコメントを通して「クイーンズ・イングリッシュ」を選び出している。</Text>
  </OtherText>
  <OtherText>
    <TextTypeCode>08</TextTypeCode>
    <Text>疑いなく、Norman Schur は、英国英語と米国英語との間の類似点と相違点に関する傑出した権威だ。BRITISH ENGLISH, A TO ZED は、彼の専門知識だけでなく、知識を伝え楽しませ喜ばせる力が衰えていないことも証明している。- Laurence Urdang、編集者、VERBATIM, The Language Quarterly、1988年春号</Text>
  </OtherText>
  <Imprint>
    <ImprintName>Facts on File Publications</ImprintName>
  </Imprint>
  <Publisher>
    <PublishingRole>01</PublishingRole>
  </Publisher>

```

```

<PublisherName>Facts on File Inc</PublisherName>
</Publisher>
<PublicationDate>1987</PublicationDate>
<Measure>
  <MeasureTypeCode>01</MeasureTypeCode>
  <Measurement>9.25</Measurement>
  <MeasureUnitCode>in</MeasureUnitCode>
</Measure>
<Measure>
  <MeasureTypeCode>02</MeasureTypeCode>
  <Measurement>6.25</Measurement>
  <MeasureUnitCode>in</MeasureUnitCode>
</Measure>
<Measure>
  <MeasureTypeCode>03</MeasureTypeCode>
  <Measurement>1.2</Measurement>
  <MeasureUnitCode>in</MeasureUnitCode>
</Measure>
<SupplyDetail>
  <SupplierSAN>1234567</SupplierSAN>
  <AvailabilityCode>IP</AvailabilityCode>
  <Price>
    <PriceTypeCode>01</PriceTypeCode>
    <PriceAmount>35.00</PriceAmount>
  </Price>
</SupplyDetail>
</Product>

```

```

<product>
  <a001>1234567890</a001>
  <a002>03</a002>
  <productidentifier>
    <b221>02</b221>
    <b244>0816016356</b244>
  </productidentifier>
  <b012>BB</b012>
  <title>
    <b202>01</b202>
    <b203 textcase = "02">British English, A to Zed</b203>
  </title>
  <contributor>
    <b035>A01</b035>
    <b037>Schur, Norman W</b037>
    <b044>ラテン文学とイタリア文学を学び Harvard 大学を卒業した Norman Schur は、Rome 大学および Sorbonne で学び、Harvard および Columbia の両ロー・スクールで法律を学んだ。法律の実務から引退した Schur 氏は、イギリス英語とアメリカ英語の両方を流ちょうに話し書くことができる。
  </b044>
  </contributor>
  <b056>REV</b056>
  <b057>3</b057>
  <language>
    <b253>01</b253>
    <b252>eng</b252>
  </language>

```

```
<b061>493</b061>
<b064>REF008000</b064>
<b073>01</b073>
<othertext>
  <d102>01</d102>
  <d104>BRITISH ENGLISH, A TO ZED は、Norman Schur による評価が高い英語話者のための英米語辞書を全面的に更新、改訂、拡張した第 3 版である。米国人のための英国語法、英国人のための米国語法を集めた本書は、最初は BRITISH SELF-TAUGHT、次に ENGLISH ENGLISH として出版された。学術的かつ機知に富んだこの辞書では、頻繁に使用される語句やあまり知られていない語句には、定義と解説が記載されている。非常に読みやすくお買い得。混乱しているように見えるが、米国人のコメントを通して「クイーンズ・イングリッシュ」を選び出している。</d104>
</othertext>
<othertext>
  <d102>08</d102>
  <d104>疑いなく、Norman Schur は、英国英語と米国英語との間の類似点と相違点に関する傑出した権威だ。BRITISH ENGLISH, A TO ZED は、彼の専門知識だけでなく、知識を伝え楽しませ喜ばせる力が衰えていないことも証明している。- Laurence Urdang、編集者、VERBATIM, The Language Quarterly、1988 年春号</d104>
</othertext>
<imprint>
  <b079>Facts on File Publications</b079>
</imprint>
<publisher>
  <b291>01</b291>
  <b081>Facts on File Inc</b081>
</publisher>
<b003>1987</b003>
<measure>
  <c093>01</c093>
  <c094>9.25</c094>
  <c095>in</c095>
</measure>
<measure>
  <c093>02</c093>
  <c094>6.25</c094>
  <c095>in</c095>
</measure>
<measure>
  <c093>03</c093>
  <c094>1.2</c094>
  <c095>in</c095>
</measure>
<supplydetail>
  <j136>1234567</j136>
  <j141>IP</j141>
  <price>
    <j148>01</j148>
    <j151>35.00</j151>
  </price>
</supplydetail>
</product>
```


3. ONIX for Books <Product>レコード仕様

<Product>レコード

商品は、XML ラベル<Product>で始まり XML ラベル</Product>で終わる、一群のデータ項目によって記述されます。これらの2つのラベルで囲まれたデータ項目のグループ全体が、ONIX 商品レコードを構成します。商品レコードは、ONIX 商品情報メッセージ内の基本単位です。ほとんどの場合、各商品レコードは、個々に取引可能な項目について記述します。

参照名	<Product>
短いタグ	<product>

PR.1 レコードの参照番号、タイプ、およびソース

2つの必須データ項目を、各商品レコードまたは更新の最初に置く必要があります。1番目の<RecordReference>は、一意にレコードを識別する番号です。2番目の<NotificationType>は、通知または更新のタイプを指定するコードです。

レコードが削除項目として送信される場合、オプションで、コード (<DeletionCode>) として、またはプレーン・テキスト (<DeletionText>) として削除の理由を示すことができます。

オプションで、レコードのソースを複数の要素で示すことができます。要素<RecordSourceType>、<RecordSourceIdentifier>(<RecordSourceIdentifierType>と共に)、および<RecordSourceName>を使用します。

PR.1.1 レコード参照番号

各商品について、1つの番号を選択する必要があります。この番号は、その商品について送信する情報レコードを一意に識別し、更新を送信するたびに、その永続的な識別子として使用されます。一意であり永続的であれば、どの数字を選択しても問題ありません。ISBNまたは別の商品識別子を使用できますが、実際には、この番号が商品を識別するものではありません。更新の送信先で、前に送信したレコードと更新とを突き合わせるように、商品に関する情報レコードを識別する番号です。広く知られている商品識別スキームの一部ではないが、一意であることが保証できる番号を生成するには、あなたの組織に割り当てられているインターネット・ドメイン名を番号の前に付けるのが優れた方法です。

このフィールドは必須であり、繰り返さないでください。

形式	可変長、英数字、推奨最大長 32 文字
参照名	<RecordReference>
短いタグ	<a001>
例	8474339790

PR.1.2 通知または更新タイプ・コード

送信する通知または更新のタイプを示す ONIX コード。必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 1
参照名	<NotificationType>V
短いタグ	<a002>
例	02 事前通告

PR.1.3 削除理由コード

ONIX レコードを削除する理由を示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないことオプションであり、繰り返さないこと。<NotificationType>要素のコード値が 05 の場合にのみ使用できます。レコードが削除される理由を表すことに注意してください。(商品を生産中止にするときに、「削除」という用語を使用する各業界における) 商品が「削除」された理由ではありません。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 2
参照名	<DeletionCode>
短いタグ	<a198>
例	

PR.1.4 削除理由

ONIX レコードが削除される理由を示す自由テキスト。オプションであり、繰り返さないことオプションであり、繰り返さないこと。<NotificationType>要素のコード値が 05 のときに限り使用できます。レコードが削除される理由を表すことに注意してください。(商品を生産中止にするときに、「削除」という用語を使用する各業界における) 商品が「削除」された理由ではありません。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<DeletionText>
短いタグ	<a199>
例	誤って発行

PR.1.5 記録発行元タイプ・コード

ONIX レコードの発行元のタイプを示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。他のフィールドの有無とは無関係。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 3
参照名	<RecordSourceType>
短いタグ	<a194>
例	01

PR.1.6 レコード発行元識別子タイプ・コード

<RecordSourceIdentifier>要素の識別子を取得する方式を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、このフィールドが存在する場合、<RecordSourceIdentifier>も存在する必要があります。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 44
参照名	<RecordSourceIdentifierType>
短いタグ	<a195>
例	03 Deutsche Bibliothek 出版社識別子

PR.1.7 記録発行元識別子

<RecordSourceIdentifierType>で指定した方式による、レコードを発行した団体の識別子。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、このフィールドが存在する場合、<RecordSourceIdentifierType>も存在する必要があります。

形式	<RecordSourceIdentifierType>で指定した識別子方式によって規定されます。
参照名	<RecordSourceIdentifier>
短いタグ	<a196>
例	

PR.1.8 レコード発行元名

レコードを発行した団体の名前。自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。他のフィールドの有無とは無関係。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<RecordSourceName>
短いタグ	<a197>
例	Cambridge University Press

PR.2 商品番号

個々の商品番号は、商品の説明で1度のみ使用できます。1つのみ挙げるとすれば、EAN-13 商品番号は、一連の商品タイプ全体で国際間の使用に推奨される識別子です。存在する場合には、他の商品番号を含める必要があります。XML DTD は、最低 1 つの番号の送信を必要としますが、いかなる特定のタイプまたは組み合わせを強制または除外しません。

現在、この Group は、記述している商品の識別子に限定する必要があります。以前の ONIX リリースでは、この要素に、現在の商品で置換された過去の商品の識別子も含めていました。これらの要素は、上位互換性のために保持されていますが、グループ PR.23 の<RelatedProduct>コンポジットの使用を推奨します。

PR.2.1 ISBN-10

非推奨

10 文字の国際標準図書番号は、2006 年 12 月 31 日まで書籍および他の非定期刊行物のための認知された標準識別子でした。オプションであり、繰り返さないこと。後のページに示す<ProductIdentifier>コンポジットは、これなどの商品コードを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。<ISBN>要素は、13 桁の ISBN を示すためには決して使用できません。

形式 固定長、10 文字、最後の文字 (文字 X が可能) 以外はすべて数字。最後の文字は、<http://www.isbn.spk-berlin.de/html/userman.htm> に示されたルールに従って計算されたチェック文字です。

参照名 <ISBN>

短いタグ <b004>

例 8474339790

PR.2.2 EAN.UCC-13 商品番号

非推奨

EAN International および世界中の会員機関が、米国の UCC と共同して管理している、業界を横断した商品コード。オプションであり、繰り返さないこと。書籍の場合、EAN 番号は、10 文字の ISBN から作成できます。それには、(a) 3 桁の数字 978 を前に付ける、(b) ISBN チェック文字を削除する、(c) EAN ルールに従って計算した新しいチェック数字を付ける、という手順を用います。後のページに示す<ProductIdentifier>コンポジットは、これなどの商品コードを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式 固定長、数字 13 桁。最後の桁は、<http://www.ean-int.org/cdcalcul.html> に示されたルールに従って計算したモジュラス 10 チェック数字です。

参照名 <EAN13>

短いタグ <b005>

例 9788474339796

PR.2.3 UPC**非推奨**

統一商品コードは、Uniform Code Council が米国で管理する業界を横断した商品番号/バーコード・システムです。オプションであり、繰り返さないこと。米国での書籍取引では、スーパーマーケットなどの非出版業小売店で販売されるマスマーケット版に必須。後のページに示す<ProductIdentifier>コンポジットは、これなどの商品コードを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	固定長、数字 12 桁。最終桁はモジュラス 10 チェック数字です。詳細は、 http://www.uc-council.org/main/ID_Numbers_and_Bar_Codes.html を参照してください。
参照名	<UPC>
短いタグ	<b006>
例	071001005998

PR.2.4 出版社の商品番号**非推奨**

商品の出版社によって割り当てられた商品コード。認知された標準の番号付け方式から得たものではありません。オプションであり、繰り返さないこと。認知された業界標準方式 (ISBN や ISMN など) による番号が商品にないときに限りに使用します。ただし、EAN-13 番号と一緒に使用できます。後のページに示す<ProductIdentifier>コンポジットは、これなどの商品コードを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 35 文字
参照名	<PublisherProductNo>
短いタグ	<b007>
例	

PR.2.5 ISMN**非推奨**

国際標準楽譜番号は、楽譜のための認知された標準識別子です。オプションであり、繰り返さないこと。後のページに示す<ProductIdentifier>コンポジットは、これなどの商品コードを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	固定長、M の後に 9 桁の数字、最後の数字は、 http://www.nlc-bnc.ca/ismn/s12-200-e.html に示されたルールに従って計算したチェック文字です。
参照名	<ISMN>
短いタグ	<b008>
例	M345246805

PR.2.6 DOI**非推奨**

デジタル・オブジェクト識別子。デジタル環境における知的財産のための国際識別子。<http://www.doi.org/>を参照してください。オプションであり、繰り返さないこと。下の<ProductIdentifier>コンポジットは、これなどの商品コードを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<DOI>
短いタグ	<b009>
例	10.1006/jmbi.1998.2354

商品識別子コンポジット

指定された方式に従って商品の識別子を一体となって定義する、データ項目の反復可能なグループ。新しいタイプの商品識別子を、追加のデータ項目を定義せずに含めることができます。特に、このコンポジットによって、卸売業者またはベンダーが割り当てた独自の識別子 (SKU) を、ONIX レコードの一部として送信できます。

10 文字の ISBN から、2007 年 1 月 1 日から有効になった 13 桁の ISBN への移行をサポートするため、EAN.UCC-13 だけでなく ISBN-10 および ISBN-13 についても異なった<ProductIDType>コードがあります。

ハイフンなしの ISBN-13 番号は、国際間の書籍取引のために予約された EAN.UCC-13 番号を構成します。ISBN-13 を含む項目が、EAN.UCC 番号 (ProductIDType コード 03) として分類された ISBN-13 を含むことを、ONIX <Product> レコードで必須となること、ONIX 国別グループによって同意されています。ISBN-13 がこのように取引で広く使用されているためです。多くの ONIX 用途についても、これは十分です。

ただし、一部の ONIX 用途には、特にデータを図書館部門に提供する場合、ISBN-13(ProductIDType コード 15) とはっきりと分類された ISBN-13 も送信する必要がある理由があるかもしれません。または、項目に ISBN-10 も含まれる場合、2006 年以降も ISBN-10 を送信することが望ましい理由があるかもしれません。ユーザーは、国内の「優良実践」ガイドラインを参照したり、取引相手と相談する必要があります。

参照名	<ProductIdentifier>
短いタグ	<productidentifier>

PR.2.7 商品識別子タイプ・コード

<IDValue>要素の識別子を取得する方式を特定する ONIX コード。<ProductIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 5
参照名	<ProductIDType>
短いタグ	<b221>
例	02 ISBN-10

PR.2.8 識別子タイプ名

<ProductIDType>要素のコードが、卸売業者独自のコードなど、独自の方式を示す場合にのみ、独自の識別子方式を識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	自由テキスト、推奨最大長 50 文字
参照名	<IDTypeName>
短いタグ	<b233>
例	KNO

PR.2.9 識別子の値

<ProductIDType>要素で指定したタイプの識別子。<ProductIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	<ProductIDType>で指定した識別子タイプに従う。
参照名	<IDValue>
短いタグ	<b244>
例	8474339790

商品識別子コンポジットの終わり**PR.2.10 バーコード・インジケータ**

商品がバーコード付きかどうかを示す ONIX コード。オプション。異なる方式による複数のバーコードが商品に記載されている場合は反復可能。このフィールドが存在しなくても、商品がバーコード付きの場合もあります。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 6
参照名	<Barcode>
短いタグ	<b246>
例	01 バーコード付き、方式は無指定

PR.2.11 ISBN-10 を置換**非推奨**

現在の商品が置換する以前の商品の 10 文字の国際標準図書番号。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、グループ PR.23 の<RelatedProduct>コンポジットが、このタイプのリンクを扱うさらに一般的な方法を提供することに注意してください。現在、これが推奨される ONIX アプローチです。<ReplacesISBN>要素は、上位互換性のためにのみ保持されています。この要素は、13 桁の ISBN を記載するためには決して使用できません。

形式	固定長、10 文字、最後の文字 (文字 X が可能) 以外はすべて数字
参照名	<ReplacesISBN>
短いタグ	<b010>
例	8474339790

PR.2.12 EAN.UCC-13 商品番号を置換**非推奨**

現在の商品が置換する以前の商品の EAN.UCC-13 商品番号。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、グループ PR.23 の<RelatedProduct>コンポジットが、このタイプのリンクを扱うさらに一般的な方法を提供することに注意してください。現在、これが推奨される ONIX アプローチです。<ReplacesISBN>要素は、上位互換性のためにのみ保持されています。

形式	固定長、数字 13 桁
参照名	<ReplacesEAN13>
短いタグ	<b011>
例	9788474339796

PR.3 商品形態

商品の主要形態は、PR.3.1の1つのコードによって定義されます。これをPR.3.3の説明で補足できます。主要形態コードが、商品がミックス・メディア商品、小売り販売用のクオンティティ・パック、またはトレード・パック（陳列スタンド、カウンター・パック、シュリンクラップ）であることを示している場合、「含まれる項目」コンポジットを使用して、商品に含まれる項目の識別子、形態、および数を指定できます。

PR.3.1 商品形態コード

商品の主要な形態を示す ONIX コード。必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、2文字
コード・リスト	リスト7
参照名	<ProductForm>
短いタグ	<b012>
例	BB ハードカバー書籍

PR.3.2 商品形態詳細

新規

商品のメディアや形式の詳細を追加する ONIX コード。オプション、反復可能。形式の後に数字3桁

コード・リスト	リスト78
参照名	<ProductFormDetail>
短いタグ	<b333>
例	B206 飛び出す絵本

商品形態特徴コンポジット

新規

特殊なため<ProductForm>要素や<ProductFormDetail>要素でカバーできない商品形態を一体となって記述する、データ項目の反復可能なグループ。オプション。

参照名	<ProductFormFeature>
短いタグ	<productformfeature>

PR.3.3 商品形態特徴タイプ

新規

装丁の色など、<ProductFormFeature>コンポジットのインスタンスが記述した特徴を指定する ONIX コード。このコンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字2桁
コード・リスト	リスト79
参照名	<ProductFormFeatureType>
短いタグ	<b334>
例	02 ページ端の色

PR.3.4 商品形態特徴の値**新規**

商品形態特徴について記述する管理された値。この要素の有無は<ProductFormFeatureType>に左右されます。商品形態特徴には、(サム・インデックスなど) 値を必要としないものもあれば、(テキスト・フォント) など<ProductFormFeatureDescription>に自由テキストを必要とするものもあるためです。繰り返さないこと。

形式	<ProductFormFeatureType>で指定した方式に依存する。
コード・リスト	<ProductFormFeatureType>で指定した方式に依存する。 装丁の色については、 リスト 98 を参照してください。 ページ端の色については、 リスト 98 を参照してください。 テキスト・フォントについては、<ProductFormFeatureDescription>で自由テキストを使用してください。フォント名やサイズを含めることができます。 特殊な表紙素材については、 リスト 99 を参照してください。 DVD リージョン・コードについては、 リスト 76 を参照してください。 その他の特徴および対応するコード・リストが、この文書の再発行なしに時々追加される場合があります。コード・リスト 79 の最新リリースを参照してください。
参照名	<ProductFormFeatureValue>
短いタグ	<b335>
例	BLK 黒(装丁の色)

PR.3.5 商品形態特徴の説明**新規**

<ProductFormFeatureType>が、コード値ではなく自由テキストを必要とする場合、または<ProductFormFeatureValue>のコードが、特徴について十分に記述していない場合、短いテキストでの説明を追加できます。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<ProductFormFeatureDescription>
短いタグ	<b336>
例	11pt ヘルヴェティア

商品形態特徴コンポジットの終わり**PR.3.6 書籍形態の詳細****非推奨**

商品が書籍である場合に商品形態の詳細を指定する ONIX コード。コード化された特徴が複数該当する場合に反復可能。このフィールドはオプションです。ただし、<ProductForm>要素のコードが文字 B から始まるときにのみ必須です。このフィールドに代わって、新しい要素<ProductFormDetail>が使用されるようになります。コード・リストはこれ以上開発されません。このフィールドは、上位互換性のためにのみ保持されています。現在、その使用は非推奨です。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 8
参照名	<BookFormDetail>
短いタグ	<b013>
例	04 紙装

PR.3.7 商品パッケージ・タイプ・コード**新規**

商品に使用されているパッケージのタイプを示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 80
参照名	<ProductPackaging>
短いタグ	<b225>
例	05 ジュエルケース

PR.3.8 商品形態の説明

商品形態コードが商品について十分に記述していない場合、商品形態の詳細を示すために、短いテキストによる説明を追加できます。このフィールドはオプションであり繰り返しできません。下の例のように、複数部分からなる商品に含まれる各部分の数とタイプを明示できるように、この要素は元から含まれていました。しかし、リリース 2.1 においてミックス・メディア商品について記述する適切な方法は、<ContainedItem>コンポジットを複数使用して、各メディア・タイプの正しく構造化した仕様を示す方法になっています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<ProductFormDescription>
短いタグ	<b014>
例	オーディオカセット 2 本付き 3 巻

PR.3.9 部分の数

商品が均質である（つまり、商品を構成する項目または部分の形態がすべて同じ）場合、項目または部分の数はここに記載できます。商品が、形態が異なる複数の項目または部分（例、書籍とオーディオカセット）から構成される場合、<ContainedItem>コンポジットを使用する必要があります。以下を参照。このフィールドはオプションであり繰り返しできません。

形式	可変長整数、推奨最大長 4 桁
参照名	<NumberOfPieces>
短いタグ	<b210>
例	3

PR.3.10 取引カテゴリー・コード**新規**

商品形態の属性に多少関連するが厳密にはそれではない、取引カテゴリーを示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 12
参照名	<TradeCategory>
短いタグ	<b384>
例	03 Sonderausgabe (ドイツ)

PR.3.11 商品内容タイプ・コード**新規**

オーディオブックなど、商品形態の属性に密接に関連するが厳密にはそれではない、内容のタイプを示す ONIX コード。オプション、反復可能。内容がデジタル録音またはアナログ録音で提供される商品について使用するの、この要素の目的です。書籍に対して使用することは想定していません。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 81
参照名	<ProductContentType>
短いタグ	<b385>
例	01 オーディオブック

含まれる項目コンポジット

現在の商品の一部である、または現在の商品に含まれる項目について一体となって記述する、データ項目の反復可能なグループ。このコンポジットは、陳列スタンドに入った、または教室パックなどに含まれる項目および項目数を指定するために使用できます。または、識別子や数を指定せずに、ミックス・メディア商品内に含まれる商品形態を示すためだけでも使用できます。このコンポジットが使用されるのは、商品の商品形態コードが、その商品が複数の異なる項目または複数個の同じ項目を含むことを全体として示すときに限ります。

<ContainedItem>コンポジットの各インスタンスには、少なくとも商品識別子または商品形態コード、あるいはその両方を記載する必要があります。言い換えれば、識別子があり商品形態コードがない、または商品形態コードがあり識別子がないコンポジットのインスタンスを送信することは有効です。

参照名	<ContainedItem>
短いタグ	<containeditem>

PR.3.12 含まれる項目の ISBN-10**非推奨**

含まれる項目の 10 文字の ISBN。オプションであり、繰り返さないこと。<ProductIdentifier>コンポジットは、商品コードを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。<ISBN>要素は、13 桁の ISBN を記載するためには決して使用できません。

形式	固定長、10 文字、最後の文字 (文字 X が可能) 以外はすべて数字
参照名	<ISBN>
短いタグ	<b004>
例	8474339790

PR.3.13 含まれる項目の EAN.UCC-13 商品番号**非推奨**

含まれる項目の EAN.UCC-13 番号。オプションであり、繰り返さないこと。<ProductIdentifier>コンポジットは、商品コードを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	固定長、数字 13 桁。最後の桁は、 http://www.ean-int.org/cdcalcul.html に示されたルールに従って計算したモジュラス 10 チェック数字です。
参照名	<EAN13>
短いタグ	<b005>
例	9788474339796

含まれる項目の商品識別子コンポジット**新規**

指定された方式に従って商品の識別子を一体となって定義する、データ項目の反復可能なグループ。ここでは、含まれる項目の商品識別子を示すために使用されます。ISBN-13 の処理の詳細については、セクション PR.2 の <ProductIdentifier>コンポジットに関する注釈を参照してください。

参照名	<ProductIdentifier>
短いタグ	<productidentifier>

PR.3.14 商品識別子タイプ・コード**新規**

<IDValue>要素の識別子を取得する方式を特定する ONIX コード。<ProductIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 5
参照名	<ProductIDType>
短いタグ	<b221>
例	02 ISBN-10

PR.3.15 識別子タイプ名**新規**

<ProductIDType>要素のコードが、卸売業者独自のコードなど、独自の方式を示す場合にのみ、独自の識別子方式を識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	自由テキスト、推奨最大長 50 文字
参照名	<IDTypeName>
短いタグ	<b233>
例	KNO

PR.3.16 識別子の値**新規**

<ProductIDType>要素で指定したタイプの識別子。<ProductIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式	<ProductIDType>で指定した識別子タイプに従う。
参照名	<IDValue>
短いタグ	<b244>
例	8474339790

含まれる項目の商品識別子コンポジットの終わり

PR.3.17 含まれる項目の商品形態コード

含まれる項目の主要な形態を示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、2 文字
コード・リスト	リスト 7
参照名	<ProductForm>
短いタグ	<b012>
例	BB ハードカバー書籍

PR.3.18 含まれる項目の商品形態の詳細**新規**

含まれる項目のメディアや形式の詳細を追加する ONIX コード。オプション、反復可能。<ContainedItem>コンポジットに<ProductForm>コードがある場合にのみ、このフィールドを使用できます。

形式	固定長、4 文字。1 文字の後に数字 3 桁
コード・リスト	リスト 78
参照名	<ProductFormDetail>
短いタグ	<b333>
例	B206 飛び出す絵本

含まれる項目の形態特徴コンポジット**新規**

特殊なため<ProductForm>要素や<ProductFormDetail>要素でカバーできない商品形態を一体となって記述する、データ項目の反復可能なグループ。オプション。<ContainedItem>コンポジットに<ProductForm>コードがある場合にのみ、<ProductFormFeature>コンポジットを使用できます。

参照名	<ProductFormFeature>
短いタグ	<productformfeature>

PR.3.19 商品形態特徴タイプ**新規**

<ProductFormFeature>コンポジットのインスタンスが記述した特徴を指定する ONIX コード。コンポジットの各使用に必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 79
参照名	<ProductFormFeatureType>
短いタグ	<b334>
例	02 ページ端の色

PR.3.20 商品形態特徴の値**新規**

商品形態特徴について記述する管理された値。この要素の有無は<ProductFormFeatureType>に左右されます。商品形態特徴には、(サム・インデックスなど) 値を必要としないものもあれば、(テキスト・フォント) など<ProductFormFeatureDescription>に自由テキストを必要とするものもあるためです。繰り返さないこと。

形式 <ProductFormFeatureType>で指定した方式に依存する。

コード・リスト <ProductFormFeatureType>で指定した方式に依存する。

装丁の色については、[リスト 98](#) を参照してください。

ページ端の色については、[リスト 98](#) を参照してください。

テキスト・フォントについては、<ProductFormFeatureDescription>で自由テキストを使用してください。フォント名やサイズを含めることができます。

特殊な表紙素材については、[リスト 99](#) を参照してください。

DVD リージョン・コードについては、[リスト 76](#) を参照してください。

その他の特徴および対応するコード・リストが、この文書の再発行なしに時々追加される場合があります。コード・[リスト 79](#) の最新リリースを参照してください。

参照名 <ProductFormFeatureValue>

短いタグ <b335>

例 *BLK* 黒(装丁の色)

PR.3.21 商品形態特徴の説明**新規**

<ProductFormFeatureValue>のコードが特徴について十分に記述していない場合、短いテキストによる説明を追加できます。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 100 文字

参照名 <ProductFormFeatureDescription>

短いタグ <b336>

例 *11pt* ヘルヴェティア

含まれる項目の商品形態特徴コンポジットの終わり**PR.3.22 含まれる項目の書籍形態の詳細****非推奨**

含まれる項目が書籍である場合にその項目の詳細を指定する ONIX コード。オプションであり反復可能。含まれる項目の<ProductForm>コードが文字 B から始まるときにのみ必須。このフィールドに代わって、新しい要素<ProductFormDetail>が使用されるようになります。コード・リストはこれ以上開発されません。このフィールドは、上位互換性のためにのみ保持されています。現在、その使用は非推奨です。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 8](#)

参照名 <BookFormDetail>

短いタグ <b013>

例 *04* 紙装

PR.3.23 含まれる項目の商品パッケージ・タイプ・コード**新規**

含まれる項目に使用されているパッケージのタイプを示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。
 <ContainedItem>コンポジットに<ProductForm>コードがある場合にのみ、このフィールドを使用できます。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 80
参照名	<ProductPackaging>
短いタグ	<b225>
例	05 ジュエルケース

PR.3.24 含まれる項目の商品形態の説明

商品形態コードが、含まれる項目について十分に記述していない場合、短いテキストによる説明を追加できます。オプションであり、繰り返さないこと。<ContainedItem>コンポジットに<ProductForm>コードがある場合にのみ、このフィールドを使用できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<ProductFormDescription>
短いタグ	<b014>
例	添付のテキストの例を示す鳥の鳴き声の録音

PR.3.25 含まれる項目の部分の数

含まれる項目が、同じ形態の複数の異なる部分から構成される場合、その数をここに示すことができます。オプションであり、繰り返さないこと。<ContainedItem>コンポジットに<ProductForm>コードがある場合にのみ、このフィールドを使用できます。

形式	可変長整数、推奨最大長 4 桁
参照名	<NumberOfPieces>
短いタグ	<b210>
例	3

PR.3.26 含まれる項目の取引カテゴリー・コード**新規**

商品形態の属性に多少関連するが厳密にはそれではない、取引カテゴリーを示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 12
参照名	<TradeCategory>
短いタグ	<b384>
例	03 Sonderausgabe(ドイツ)

PR.3.27 含まれる項目の商品内容タイプ・コード**新規**

オーディオブックなど、商品形態の属性に密接に関連するが厳密にはそれではない、内容のタイプを示す ONIX コード。オプション、反復可能。内容がデジタル録音またはアナログ録音で提供される商品について使用するのが、この要素の目的です。書籍に対して使用することを想定していません。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 81
参照名	<ProductContentType>
短いタグ	<b385>
例	01 オーディオブック

PR.3.28 含まれる項目の数

満杯の陳列スタンドやカウンター・パック、および同じ項目を複数個含む小売りパックについて、パックに含まれる指定された項目の個数。<ItemQuantity>は、パックが、単一項目を複数、または複数の異なる各項目を複数個含んでいるとき、同一の項目の数を示すために使用されます (例、2 つの異なる書籍が入っている陳列スタンド、または教員用テキストと 20 冊の生徒用テキストを含む教室パック)。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長整数、最大長 4 桁
参照名	<ItemQuantity>
短いタグ	<b015>
例	24

含まれる項目コンポジットの終わり**<ContainedItem>コンポジットの使用例**

<b012>WW</b012> <containeditem> <b012>BB</b012> <b210>2</b210> </containeditem> <containeditem> <b012>DB</b012> <b210>3</b210> </containeditem> <b012>WX</b012> <containeditem> <productidentifier> <b221>03</b221> <b233>9780123456784</b233> </productidentifier> <b015>20</b015> </containeditem>	ミックス・メディア商品 ハードカバー書籍を含む 2 巻 CD-ROM を含む CD3 枚 小売り販売用クオンティティ・パック EAN-13 9780123456784 を含む 20 部
--	---

この 2 つの例は、<b210> 部分の数と<b015> 項目数の違いを示しています。

2 巻からなる書籍を 20 部含む小売りパックの場合など、同じコンポジット内に両方を使用することも可能です。

<b012>WX</b012>	小売り販売用クオンティティ・パック
<containeditem>	
<productidentifier>	
<b221>03</b221>	
<b233>9780123456784</b233>	EAN-13 9780123456784 を含む
</productidentifier>	
<b012>BB</b012>	ハードカバー書籍
<b210>2</b210>	2 巻
<b015>20</b015>	20 部
</containeditem>	

商品分類コンポジット

商品分類を一体となって定義する、データ項目の反復可能なグループ (テーマ分類と混同しないでください)。国内または国際的な取引分類 (つまり商品コード) を ONIX レコードに含めるのが、意図された用途です。

参照名 <ProductClassification>

短いタグ <productclassification>

PR.3.29 商品分類タイプ・コード

<ProductClassificationCode>要素の識別子を取得する方式を特定する ONIX コード。

<ProductClassification>コンポジットのインスタンスで必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 9](#)

参照名 <ProductClassificationType>

短いタグ <b274>

例 02 UNSPSC

PR.3.30 商品分類コード

<ProductClassificationType>で指定した方式による分類コード。<ProductClassification>コンポジットのインスタンスで必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式 <ProductClassificationType>で指定した識別子タイプに従う。

参照名 <ProductClassificationCode>

短いタグ <b275>

例 55101514 楽譜 (UNSPSC にて)

PR.3.31 割合**新規**

指定された商品分類に割り当て可能な商品の単価の割合。オプションであり、繰り返さないこと。混合商品（例、書籍とCD）が、部分的に2つ以上の商品分類に属するときに使用されます。

形式 0～100 の範囲の実数 10 進数

参照名 <Percent>

短いタグ <b337>

例 66.67

商品分類コンポジットの終わり

PR.4 電子出版の詳細

商品の<ProductForm>コードが DG であるときに限り、電子出版の形態を指定するために、このグループの要素が使用されます。3つのグループがあります。

PR.4.1 から PR.4.3 のフィールドは、別途公表されたコード・リストに従って電子出版タイプを指定し、また必要に応じて記述します。電子出版について記述する ONIX レコードでは、少なくともフィールド PR.4.1 が必須です。

PR.4.4 から PR.4.6 のフィールドは、オプションです。電子出版の基本形式を個別に指定できます。これは、電子出版タイプにおいて暗に示されている場合もあります。

PR.4.7 から PR.4.9 のフィールドは、出版社と電子出版仲介業者との間の ONIX のやりとりにも関係します。出版社が提供するソース・ファイルの形式を指定できます。

PR.4.1 電子出版タイプ・コード

電子出版のタイプを特定する ONIX コード。商品の<ProductForm>コードが DG である場合にのみ、この要素は必須です。繰り返さないこと。

一般に、<EpubType>コードは、電子出版が取引される特定の形態を識別します。この例外は、コード 000 が「内容パッケージ」を識別する点です。これは、複数の形態で電子的に出版されます。この値が使用されるのは、ONIX レコードが、利用可能な形態と無関係に内容パッケージについて記述し識別する場合です。利用可能な各形態は、グループ PR.23 の<RelatedProduct>コンポジットを使用して記述できます。

形式	固定長、数字 3 桁
コード・リスト	リスト 10
参照名	<EpubType>
短いタグ	<b211>
例	004 Adobe Ebook Reader

PR.4.2 電子出版タイプ・バージョン番号

特定の電子出版タイプに当てはまるバージョン番号。オプションであり、繰り返さないこと。<EpubType>フィールドが存在する場合にのみ使用できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 10 文字
参照名	<EpubTypeVersion>
短いタグ	<b212>
例	2.1

PR.4.3 電子出版タイプの説明

電子出版タイプの自由テキストによる説明。オプションであり、繰り返さないこと。<EpubType>フィールドが存在する場合にのみ使用できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<EpubTypeDescription>
短いタグ	<b213>
例	Adobe Ebook Reader

PR.4.4 電子出版形式コード

電子出版の基本形式を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。<EpubType>フィールドが存在する場合にのみ使用できます。電子出版タイプが提供形式によって完全に定義される場合、この要素は、事実上 <EpubType>フィールドと重複することに注意してください。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 11
参照名	<EpubFormat>
短いタグ	<b214>
例	02

PR.4.5 電子出版形式バージョン番号

電子出版形式に当てはまるバージョン番号。オプションであり、繰り返さないこと。<EpubFormat>フィールドが存在する場合にのみ使用できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 10 文字
参照名	<EpubFormatVersion>
短いタグ	<b215>
例	2.1

PR.4.6 電子出版形式の説明

電子出版形式の自由テキストによる説明。オプションであり、繰り返さないこと。<EpubType>フィールドが存在する場合にのみ使用できます。<EpubFormat>フィールドの存在を必要としません。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<EpubFormatDescription>
短いタグ	<b216>
例	<i>画面に最適化された PDF、図は低解像度</i>

PR.4.7 電子出版ソース・ファイル形式コード

複数形態の納品物に変換するため出版社が仲介業者に出荷した電子出版のソース・ファイル形式を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。<EpubType>フィールドが存在する場合にのみ使用できます。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 11
参照名	<EpubSource>
短いタグ	<b278>
例	02

PR.4.8 電子出版ソース・ファイル形式バージョン番号

電子出版ソース・ファイル形式に該当するバージョン番号。オプションであり、繰り返さないこと。<EpubSource>フィールドが存在する場合にのみ使用できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 10 文字
参照名	<EpubSourceVersion>
短いタグ	<b279>
例	2.1

PR.4.9 電子出版ソース・ファイル形式の説明

電子出版ソース・ファイル形式の自由テキストによる説明。オプションであり、繰り返さないこと。<EpubType>フィールドが存在する場合にのみ使用できます。<EpubSource>フィールドの存在を必要としません。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<EpubSourceDescription>
短いタグ	<b280>
例	<i>画面に最適化された PDF、図は低解像度</i>

PR.4.10 電子出版タイプのメモ

特定の電子出版タイプでの出版に特有な、商品の特徴の自由テキストによる説明。オプション、繰り返し不可。<EpubType>フィールドが存在する場合にのみ使用できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<EpubTypeNote>
短いタグ	<b277>
例	<i>Microsoft Reader 形式でのこのタイトルの最初の出版</i>

PR.5 シリーズ

「シリーズ」とは、主として販売のため、不特定の期間にわたって出版され、あるシリーズ・タイトルの下で一組となっている、不定数の商品のことです。シリーズには EAN-13 番号、ISBN、または UPC はありません。また、単一の項目として売買されません。ただし、シリーズの連続した項目が自動的に供給されるように、継続発注が行われる可能性があります。

場合によっては、商品は、複数のシリーズに属することがあります。その結果、シリーズ要素は、反復可能なコンポジットを構成します。

シリーズ要素には、存在する場合にはシリーズ・コード、シリーズ・タイトル、およびシリーズ内の商品の数え上げ名称が含まれます。

シリーズ・コンポジット

商品がその一部であるシリーズについて一体となって記述する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名 <Series>

短いタグ <series>

PR.5.1 シリーズの ISSN

非推奨

商品がその一部を構成するシリーズを識別するための国際標準逐次刊行物番号。ISSN は、逐次刊行物に対する標準の番号付け方式です。また、ほとんどの出版社の書籍シリーズは、ISSN によって識別できません。ただし、ISSN は、「…の年間レビュー」や「…の方法」など、確立された学術書のシリーズで、図書館では逐次刊行物の棚に収められているものに使用できます。このフィールドはオプションであり繰り返しできません。**次のページに示す <SeriesIdentifier>コンポジットは、これや他のシリーズ識別子を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。**

形式 固定長、数字 8 桁、最後はチェック数字。<http://www.issn.org>を参照してください。

参照名 <SeriesISSN>

短いタグ <b016>

例 13513737

PR.5.2 出版社のシリーズ・コード

非推奨

シリーズを示すために出版社が割り当てたコードまたはニーモニック (したがって他と重複する可能性があります)。オプションであり、繰り返さないこと。**次のページに示す <SeriesIdentifier>コンポジットは、これや他のシリーズ識別子を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。**

形式 可変長テキスト、推奨最大長 20 文字

参照名 <PublisherSeriesCode>

短いタグ <b017>

例 ANNBP

シリーズ識別子コンポジット

シリーズまたはサブシリーズの識別子を一体となって定義する、データ項目の反復可能なグループ。このコンポジットはオプションであり、異なるタイプの複数の識別子が送信される場合にのみ繰り返すことができます。同じタイプの2つの識別子は使用できません。

参照名	<SeriesIdentifier>
短いタグ	<seriesidentifier>

PR.5.3 シリーズ識別子タイプ・コード

<IDValue>要素の識別子を取得する方式を特定する ONIX コード。<SeriesIdentifier>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 13
参照名	<SeriesIDType>
短いタグ	<b273>
例	01

PR.5.4 識別子タイプ名

<SeriesIDType>要素のコードが、出版社独自のコードなど、独自の方式を示す場合にのみ、独自の識別子方式を識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	自由テキスト、推奨最大長 50 文字
参照名	<IDTypeName>
短いタグ	<b233>
例	Springer

PR.5.5 識別子の値

<SeriesIDType>要素で指定したタイプの識別子。<SeriesIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式	フィールド PR.5.3 で指定した識別子タイプに従う。
参照名	<IDValue>
短いタグ	<b244>
例	1234-5678

シリーズ識別子コンポジットの終わり

PR.5.6 シリーズ・タイトル

省略や短縮なしのシリーズの完全なタイトル。繰り返さないこと。<Series>コンポジットを使用するごとに、<TitleOfSeries>要素または最低 1 つの<Title>コンポジットが必要です。<Title>コンポジットは、シリーズ・タイトルをより包括的に表現し、代替形態を送信できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<TitleOfSeries>
短いタグ	<b018>
例	ブルー・ガイド

タイトル・コンポジット**新規**

該当する場合にはサブタイトルを含むタイトルのテキストを示し、そのタイプを指定する、データ項目の反復可能なグループ。詳細についてはグループ PR.7 を参照してください。

参照名	<Title>
短いタグ	<title>

タイトル・コンポジットの終わり**寄稿者コンポジット**

シリーズへの個人または企業の寄稿者について一体となって記述する、データ項目の反復可能なグループ。このコンポジットは、<Series>コンポジットを使用する場合にオプションです。詳細については、グループ PR.8 を参照してください。

参照名	<Contributor>
短いタグ	<contributor>

寄稿者コンポジットの終わり**PR.5.7 シリーズ内の号**

シリーズ内の商品の数え上げ名称。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 20 文字
参照名	<NumberWithinSeries>
短いタグ	<b019>
例	第 14 巻

PR.5.7a シリーズ内の刊行順序**新規**

<NumberWithinSeries>とは異なるときに、シリーズ内の商品の刊行順序を指定するデータ要素（つまり、商品がその「論理的な」シリーズ順序を外れて出版されるとき）。たとえば、5つの商品からなるシリーズの3番目が、第1部および第2部より前に出版されたり、第1部から第3部が、第4部と第5部の後に出版される場合。

形式	4桁までの整数
参照名	<PubSequenceNumberWithinSeries>
短いタグ	<b222>
例	2

PR.5.8 年鑑の年

年刊物の名目上の年。単一の年 YYYY または2つの連続する年 YYYY-YYYY のいずれかとして入力できます。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	4桁の数字、または4桁の数字ハイフン4桁の数字のいずれか
参照名	<YearOfAnnual>
短いタグ	<b020>
例	1999

シリーズ・コンポジットの終わり**PR.5.9 「シリーズなし」インジケータ****新規**

商品がシリーズに属さないということを明確に示す空要素。シリーズ情報が出版社 ONIX フィールドで一貫して提供されていることを明確にするために、ONIX 認定方式で使用することを意図しています。オプションであり、繰り返さないこと。<Series>コンポジットのインスタンスがないレコードでのみ送信する必要があります。

形式	XML の空要素
参照名	<NoSeries/>
短いタグ	<n338/>
例	<NoSeries/>

PR.6 セット

「セット」とは、セット・タイトルの下で1つにまとめられた有限の数の商品のことで、これらの商品は、元はある期間にわたって出版されるかもしれませんが、一般にまとめて購入できるようになったまたはなる商品です。セットは1つの項目として、または個別の部分として、またはその両方で売買できます。

1つの項目として売買される場合、セットにはEAN-13番号やISBNなど、それ自身の商品識別子を持つ必要があります。

セットは、さらに複数の部分つまり「サブセット」に分けることができ、それぞれに独自のタイトルが付いています。「サブセット」は、「西ヨーロッパの歴史、第II部: 暗黒時代、第I巻: ローマ以後」のように、セット全体と個々の商品との間の中間レベルです。

商品は、複数のセットに属することがあります。その結果、セット要素は、反復可能なコンポジットを構成します。

セット要素には、存在する場合にはセット商品番号、セット・タイトル、および数え上げ要素が含まれます。また、タイトルは、セット内の商品を完全に識別するために必要です。グループPR.7のタイトルと重複する場合でも、これらの要素はすべてグループPR.6に入力する必要があります。

セット・コンポジット

商品がその一部であるセットについて一体となって記述する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名 <Set>

短いタグ <set>

PR.6.1 セットの ISBN-10

非推奨

商品がその部分を構成するセットを識別する10文字のISBN。オプションであり、繰り返さないこと。次のページに示す<ProductIdentifier>コンポジットは、これなどの商品コードを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式 固定長、10文字、最後の文字(文字Xが可能)以外はすべて数字

参照名 <ISBNOfSet>

短いタグ <b021>

例 8474339790

PR.6.2 セットの EAN.UCC-13 番号

非推奨

商品がその部分を構成するセットを識別するEAN.UCC-13商品番号。オプションであり、繰り返さないこと。次のページに示す<ProductIdentifier>コンポジットは、これなどの商品コードを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式 固定長、数字13桁

参照名 <EAN13OfSet>

短いタグ <b022>

例 9788474339796

商品識別子コンポジット

指定された方式に従って商品の識別子を一体となって定義する、データ項目の反復可能なグループ。ここでは、セットの商品識別子を示すために使用されます。ISBN-13 の処理の詳細については、セクション PR.2 の <ProductIdentifier>コンポジットに関する注釈を参照してください。

参照名	<ProductIdentifier>
短いタグ	<productidentifier>

PR.6.3 商品識別子タイプ・コード

<IDValue>要素の識別子を取得する方式を特定する ONIX コード。<ProductIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 5
参照名	<ProductIDType>
短いタグ	<b221>
例	02 ISBN

PR.6.4 識別子タイプ名

<ProductIDType>要素のコードが、卸売業者独自のコードなど、独自の方式を示す場合にのみ、独自の識別子方式を識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	自由テキスト、推奨最大長 50 文字
参照名	<IDTypeName>
短いタグ	<b233>
例	KNO

PR.6.5 識別子の値

<ProductIDType>要素で指定したタイプの識別子。<ProductIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式	<ProductIDType>で指定した識別子タイプに従う。
参照名	<IDValue>
短いタグ	<b244>
例	8474339790

商品識別子コンポジットの終わり

PR.6.6 セット・タイトル

省略または短縮なしのセットの完全なタイトル。繰り返さないこと。<Set>コンポジットを使用するごとに、<TitleOfSet>要素または最低 1 つの<Title>コンポジットが必要です。<Title>コンポジットは、セット・タイトルをより包括的に表現し、代替形態を送信できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<TitleOfSet>
短いタグ	<b023>
例	<i>芸術家の生涯</i>

タイトル・コンポジット**新規**

該当する場合にはサブタイトルを含むタイトルのテキストを示し、そのタイプを指定する、データ項目の反復可能なグループ。詳細についてはグループ PR.7 を参照してください。

参照名	<Title>
短いタグ	<title>

タイトル・コンポジットの終わり**PR.6.7 セット部分 (「サブセット」) 番号**

商品がその部分である「サブセット」の数え上げ名称。「西ヨーロッパの歴史、第 II 部: 暗黒時代、第 I 巻: ローマ以後」のように、セット自身を 2 つのレベルに分けるときのみに使用します。オプションであり、繰り返さないこと。この要素は、2 つのレベルからなるセットの最初の下位区分に使用することに注意してください。出版社が各レベルに使用する名称 (部、巻など) に関係しません。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 20 文字
参照名	<SetPartNumber>
短いタグ	<b024>
例	<i>第 II 部</i>

PR.6.8 セット部分 (「サブセット」) タイトル

商品がその部分である「サブセット」のタイトル。「西ヨーロッパの歴史、第 II 部: 暗黒時代、第 I 巻: ローマ以後」のように、セット自身を 2 つのレベルに分けるときのみに使用します。このフィールドは、サブセットのメンバーによってのみ共有される、全体タイトルの一部にのみ使用してください。オプションであり、繰り返さないこと。この要素は、2 つのレベルからなるセットの最初の下位区分に使用することに注意してください。出版社が各レベルに使用する名称 (部、巻など) に関係しません。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<SetPartTitle>
短いタグ	<b025>
例	<i>暗黒時代</i>

PR.6.9 セット内の項目番号

セット内 (またはセットの一部内) の項目としての商品の数え上げ名称。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 20 文字
参照名	<ItemNumberWithinSet>
短いタグ	<b026>
例	第 1 巻

PR.6.10 レベル連続番号**新規**

項目の複数レベル階層内での、セットの項目の位置を指定する番号。番号は、階層のトップ・レベルから始まり、トップ・レベルの最初の項目の番号が 1 になります。オプションであり、繰り返さないこと。<ItemNumberWithinSet>として示された数え上げ名称は、様々な形態をとる可能性があるため、構造化されたセットについて標準化された方法で記述できるようにすることが、この要素の目的です。

形式	整数からなる可変長文字列。連続した各整数はピリオドで区切ります。推奨最大長 100 文字
参照名	<LevelSequenceNumber>
短いタグ	<b284>
例	2.7

PR.6.11 セット項目タイトル

セット内の項目としての商品のタイトル。たとえば、「西ヨーロッパの歴史、第 II 部: 暗黒時代、第 I 巻: ローマ以後」の「ローマ以後」。これは、少なくともグループ PR.7 の商品タイトルの一部と必ず重複しますが、このグループにこれを入力することによって、セットの正確に構造化された入力ができます。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<SetItemTitle>
短いタグ	<b281>
例	ローマ以後

セット・コンポジットの終わり**<Set>コンポジットでのタイトル要素と数え上げ要素の使用**

下位区分が 1 レベルしかないセットの場合: セット内の項目に対して使用される名称 (部、巻など) に関係なく、<ItemNumberWithinSet>および<SetItemTitle>を使用します。

下位区分が 2 レベルあるセットの場合: セット内の項目に対して使用される名称 (部、巻など) に関係なく、下位区分の上の方のレベルには<SetPartNumber>および<SetPartTitle>を、下の方のレベルには<ItemNumberWithinSet>および<SetItemTitle>を使用します。

PR.7 タイトル

グループ PR.7 では、ONIX レコードに記述された商品のタイトルを示し、<Title>コンポジットが使用されます。<Title>コンポジットは、商品レコード形式の別の場所でも使用されます。

タイトル要素には、商品のタイトルおよびサブタイトル、商品が翻訳である場合は元の言語での作品のタイトル、また作品が異なるタイトルで過去に出版された場合には以前のタイトルが含まれます。

任意の形態でタイトルを送信するには、<Title>コンポジットを使用する方法が推奨されます。他の個々のタイトル要素は上位互換性のために保持されています。

また、グループ PR.7 は、同じ元の作品の異なる版（または「発現」）の間のコード化されたリンクを扱うために、<WorkIdentifier>コンポジットを含んでいます。

PR.7.1 テキスト大文字・小文字フラグ**非推奨**

送信されるタイトル要素が大文字か小文字かを示す ONIX コード。デフォルトは「無指定」です。オプションであり、繰り返さないこと。現在、テキストの大文字・小文字は、任意のテキスト要素上の XML 属性によって示すことができ、この方法が推奨されています。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 4 節を参照してください。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 14
参照名	<TextCaseFlag>
短いタグ	<b027>
例	01

PR.7.2 商品の固有なタイトル**非推奨**

省略や短縮なしだが（ある場合には）サブタイトルを含まない、商品の特有なタイトルの全テキスト。タイトルのみでは違いが分からない場合、固有なタイトルを作成するために、セットまたはシリーズ・タイトルおよび部分番号などから要素を取得できます。商品が、同じ著者による複数の作品を含む選集版であり、個別の商品タイトルがない場合、下の 2 番目の例のように、適切な句読点で個々のタイトルを連結することによって、商品タイトルを構築できます。（ただし、個別の商品タイトルがある場合、または個別の各作品の説明を追加する必要がある場合、個別の作品に<ContentItem>コンポジットを使用できます。グループ PR.18 を参照してください。）オプションであり、繰り返さないこと。後のページに示す<Title>コンポジットは、すべての形態のタイトルを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<DistinctiveTitle>
短いタグ	<b028>
例	国民の悲劇 高慢と偏見/分別と多感/ノーサンガー僧院

PR.7.3 タイトルの接頭辞**非推奨**

アルファベットのソートでは無視される、商品の固有のタイトルの最初にあるテキスト。オプションであり、繰り返さないこと。<TitleWithoutPrefix>要素も存在する場合にのみ使用できます。これらの2つの要素は、図書館システムや書店データベースなどで、ファイリングのために無視する頭文字または文字列を区別することが必要な用途で、組み合わせて使用できます。後のページに示す<Title>コンポジットは、すべての形態のタイトルを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 20 文字
参照名	<TitlePrefix>
短いタグ	<b030>
例	<i>The</i>

PR.7.4 接頭辞のないタイトル・テキスト**非推奨**

省略または短縮がなくタイトル接頭辞のない、商品の固有のタイトルを示す全テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。<TitlePrefix>要素も存在する場合にのみ使用できます。後のページに示す<Title>コンポジットは、すべての形態のタイトルを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<TitleWithoutPrefix>
短いタグ	<b031>
例	<i>shameful life of Salvador Dali</i>

PR.7.5 商品のサブタイトル**非推奨**

存在する場合は、商品のサブタイトルの全テキスト。「サブタイトル」とは、商品のタイトルと共に現れる追加の表現であり、タイトルを詳述、説明するが、固有のタイトルの一部であると見なされない部分のことです。オプションであり、繰り返さないこと。後のページに示す<Title>コンポジットは、すべての形態のタイトルを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<Subtitle>
短いタグ	<b029>
例	<i>ロシア革命 1891 年－1924 年</i>

PR.7.6 翻訳原本のタイトル**非推奨**

省略や短縮なしの、商品が翻訳された元の作品のタイトル。オプションであり、繰り返さないこと。後のページに示す<Title>コンポジットは、すべての形態のタイトルを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<TranslationOfTitle>
短いタグ	<b032>
例	<i>L'Isola del Giorno Prima</i>

PR.7.7 以前のタイトル**非推奨**

作品が以前に出版された際の別のタイトル、省略または短縮なし。オプションであり、作品に以前のタイトルが複数ある場合は反復可能。下に示す<Title>コンポジットは、すべての形態のタイトルを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<FormerTitle>
短いタグ	<b033>
例	<i>English English</i>

タイトル・コンポジット

一体となってタイトルのテキストを示し、そのタイプを指定する、データ項目の反復可能なグループ。このコンポジットは、指定した最大長内に収めるために、必要に応じて略記したタイトルを送信する際にも使用できます。<Title>コンポジットを使用する場合には、<TitleText>のみ、<TitleWithoutPrefix>と<TitlePrefix>、<TitleText>および<TitleWithoutPrefix>と<TitlePrefix>、のいずれかを含む必要があります。サブタイトルがある場合、それをタイトル・テキストの一部として送信しないでください。別の<Subtitle>要素として送信します。<Title>要素は、*textformat*、*language*、*transliteration*、*textcase* の ONIX 属性を含むことができます。これらは、コンポジット内のすべてのテキスト要素によって共有されます。

参照名	<Title>
短いタグ	<title>

PR.7.8 タイトル・タイプ・コード

タイトルのタイプを示す ONIX コード。<Title>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。現在では、新しい ONIX リリースを必要とせずにコード値を追加することによって、他のタイプのタイトルを定義できます。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 15
参照名	<TitleType>
短いタグ	<b202>
例	01

PR.7.9 省略したタイトルの長さ

<Title>コンポジットを使用して、省略したタイトルを扱う場合、省略されたタイトルの長さを、最大文字数を与えることによって示すことができます（各場合において、この制限を満たすため、省略が必要であったかどうかに関係ありません）。<TitleType>コードは、省略されたタイトルの形態を示す必要があります。オプションであり、繰り返さないこと。この要素が存在する場合、省略された形態を扱うために<TitleText>要素を使用する必要があります。

[<AbbreviatedLength>を使用せずに、別の<TitleType>として省略したタイトルを送信するオプションもあります。この方が簡単ですが、情報は少なくなります。]

形式	可変長整数、推奨最大長 3 桁
参照名	<AbbreviatedLength>
短いタグ	<b276>
例	40

PR.7.10 テキスト大文字・小文字フラグ**非推奨**

<Title>コンポジットが使用された際に送信されるテキスト要素の大文字・小文字を示す ONIX コード。デフォルトは「無指定」です。オプションであり、繰り返さないこと。現在、テキストの大文字・小文字は、任意のテキスト要素上の XML 属性によって示すことができ、この方法が推奨されています。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 4 節を参照してください。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 14
参照名	<TextCaseFlag>
短いタグ	<b027>
例	01

PR.7.11 タイトル・テキスト

<TitleType>コードが指定するタイトルのテキスト。サブタイトルがある場合は、それを除外します。オプションであり、繰り返さないこと。有効なタイトル・テキスト・オプションの詳細については、<Title>コンポジットの先頭にあるテキストを参照してください。<TitleText>要素は、*textformat*、*language*、*transliteration*、*textcase* の ONIX 属性を保持できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<TitleText>
短いタグ	<b203>
例	ニコラス・ニッケルビー

PR.7.12 タイトルの接頭辞**新規**

アルファベットのソートでは無視される、タイトルの最初のテキスト。オプションであり、繰り返さないこと。<TitleWithoutPrefix>要素も存在する場合にのみ使用できます。これらの2つの要素は、図書館システムや書店データベースなどで、ファイリングのために無視する頭文字または文字列を区別することが必要な用途で、組み合わせて使用できます。<TitlePrefix>要素は、*textformat*、*language*、*transliteration*、*textcase* の ONIX 属性を保持できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 20 文字
参照名	<TitlePrefix>
短いタグ	<b030>
例	The

PR.7.13 接頭辞のないタイトル・テキスト**新規**

省略または短縮がなくタイトル接頭辞がないタイトルの全テキスト。ある場合にはサブタイトルを除外します。オプションであり、繰り返さないこと。<TitlePrefix>要素も存在する場合にのみ使用できます。<TitleWithoutPrefix>要素は、*textformat*、*language*、*transliteration*、*textcase* の ONIX 属性を保持できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<TitleWithoutPrefix>
短いタグ	<b031>
例	<i>shameful life of Salvador Dali</i>

PR.7.14 サブタイトル

ある場合はサブタイトルの全テキスト。「サブタイトル」とは、<Title>コンポジットを使用した際に、商品のタイトルと共に現れる追加の表現であり、タイトルを詳述、説明するが、タイトル自体の一部であると思なされない部分のことです。オプションであり、繰り返さないこと。<Subtitle>要素は、*textformat*、*language*、*transliteration*、*textcase* の ONIX 属性を保持できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<Subtitle>
短いタグ	<b029>
例	ロシア革命 1891 年から 1924 年

タイトル・コンポジットの終わり**<Title>コンポジットの使用例**

“The All-True Travels and Adventures of Lidie Newton”

<Title>	
<TitleType>01</TitleType>	固有のタイトル
<TitleText textcase="01">The all-true travels and adventures of Lidie Newton</TitleText>	文の大文字・小文字 タイトル
</Title>	
<title textcase="03">	すべて大文字
<b202>01</b202>	固有のタイトル
<b276>30</b276>	30 文字に省略
<b203>ALL-TRUE TRAVELS LIDIE NEWTON</b203>	タイトル
</title>	

最初の例では、*textcase* 属性は<TitleText>要素で使用されています。2 番目の例では、<Title>要素で使用されています。どちらの方法も有効です。

作品識別子コンポジット

ONIX <Product>レコードが記述する商品で明示される作品の識別子を一体となって定義するデータ項目のグループ。オプション、反復可能。

参照名 <WorkIdentifier>

短いタグ <workidentifier>

PR.7.15 作品識別子タイプ・コード

<IDValue>の識別子を取得する方式を特定するONIXコード。<WorkIdentifier>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 16](#)

参照名 <WorkIDType>

短いタグ <b201>

例 01

PR.7.16 識別子タイプ名

<WorkIDType>のコードが、書誌作成機関独自のコードなど、独自の方式を示す場合にのみ、独自の識別子方式を識別する名前。

オプションであり、繰り返さないこと。

形式 自由テキスト、推奨最大長 50 文字

参照名 <IDTypeName>

短いタグ <b233>

例

PR.7.17 識別子の値

<WorkIDType>で指定したタイプの識別子。<WorkIdentifier>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式 <WorkIDType>で指定した識別子タイプに従う。

参照名 <IDValue>

短いタグ <b244>

例 12345678

作品識別子コンポジットの終わり

Web サイト・コンポジット**新規**

<WorkIdentifier>コンポジットで識別された作品と関係する Web サイトを識別し、そこへのポインタを提供する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名 <Website>

短いタグ <website>

PR.7.18 Web サイトの目的**新規**

<WebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの役割または目的を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 73](#)

参照名 <WebsiteRole>

短いタグ <b367>

例 05

PR.7.19 Web サイトの説明**新規**

<WebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの性質について記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字 (この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)

参照名 <WebsiteDescription>

短いタグ <b294>

例

PR.7.20 Web サイトへのリンク**新規**

Web サイトの URL。<Website>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字

参照名 <WebsiteLink>

短いタグ <b295>

例 <http://xyzbooks.com/ISTC123456789.htm>

Web サイト・コンポジットの終わり

PR.7.21 論文タイプ・コード**新規**

ONIX レコードが元は学術論文または学位論文として提出された項目について記述するとき、論文タイプを特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 72](#)

参照名 <ThesisType>

短いタグ <b368>

例 01

PR.7.22 論文の提出先**新規**

論文が提出された学術機関の名前。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、この要素が存在する場合、<ThesisType>も存在する必要があります。

形式 自由テキスト、推奨最大長 300 文字

参照名 <ThesisPresentedTo>

短いタグ <b369>

例

PR.7.23 論文の年**新規**

論文が提出された年。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、この要素が存在する場合、<ThesisType>も存在する必要があります。

形式 固定長、数字 4 桁

参照名 <ThesisYear>

短いタグ <b370>

例 2002

PR.8 著者

執筆および他の形態の寄稿は、<Contributor>コンポジットを繰り返して記述されます。その中で人名表記の推奨される形態は、人名部分 1 から人名部分 8 までから構成される構造化データ要素です。希望する場合には、同じ名前の複数の表現をコンポジット 1 つで送信できます。

寄稿者コンポジットは、以下の場合に XML DTD の点から有効です。少なくとも<ContributorRole>コードを含み、かつ

- (a) <PersonNameIdentifier>コンポジットの有無に関係なく、人名の 1 つ以上の表現形態を含む、または
- (b) <CorporateName>要素を含む、または (c) 付随の名前要素なしの<PersonNameIdentifier>コンポジットを含む、
- または
- (d) <UnnamedPersons>要素を含む。

他の要素はオプションです。

<ContributorStatement>要素を使用して、出版社が意図する表示形態で商品の著者全体を自由テキストで提供できます。その場合でも、コンピュータによる検索をサポートするためのインデックス作成用に、個々の名前要素を送信する必要があります。

新しいオプション要素<NoContributor>を使用して、名前が挙げられた著者がその項目にいないことを ONIX レコードで明確に表明できます。

寄稿者コンポジット

商品への個人または企業の寄稿者について一体となって記述する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名 <Contributor>

短いタグ <contributor>

PR.8.1 寄稿者連続番号

寄稿者名の 1 つの全般的な順序を指定する番号。オプションであり、繰り返さないこと。寄稿者名の順序付けには 2 つの方法があります。寄稿者全員に 1 つの順序を定義することで、これが ONIX で一般的な慣行です。または各寄稿者の役割に個々の順序を定義します。これには、次のページの要素<SequenceNumberWithinRole>を使用します。用途によっては、より正確なこの順序付けを必要とします。これが不要な場合は、各<Contributor>コンポジットに、全般的な<SequenceNumber>を使用することを強く推奨します。

形式 可変長整数、1、2、3 など。推奨最大長 3 桁

参照名 <SequenceNumber>

短いタグ <b034>

例 3

PR.8.2 寄稿者の役割

商品の生成における人物または法人団体の役割を示す ONIX コード。<Contributor>コンポジットを使用するたびに必須。同一の人物または法人団体に商品に関連して複数の役割がある場合は、繰り返すことができます。ただし、<SequenceNumberWithinRole>要素を使用して、役割ごとに寄稿者名の個々の順序付けを行う場合は、<ContributorRole>要素を繰り返してはいけないことに注意してください。同一人物に複数の役割がある場合は、<Contributor>コンポジットを別に使用する必要があります。

形式	固定長、1 文字および数字 2 桁
コード・リスト	リスト 17
参照名	<ContributorRole>
短いタグ	<b035>
例	A01

PR.8.3 翻訳元の言語

翻訳が行われた元の言語を指定するため、<ContributorRole>コード値が翻訳者を示す B06、B08、または B10 であるときにだけ使用されます。作品で複数の言語からの翻訳を必要とした場合、これによって、翻訳者の正確な責任を明示できます。オプションであり、1 人が複数の言語からの翻訳を担当したというまれな場合には、反復可能です。

形式	固定長、小文字 3 文字。これらのコードは必ず小文字である必要があると ISO 639 が指定していることに注意してください。
コード・リスト	ISO 639-2/B リスト 74
参照名	<LanguageCode>
短いタグ	<b252>
例	eng

PR.8.4 役割内の寄稿者連続番号**新規**

この形の番号付けを必要とする用途のための、指定した役割内の寄稿者名の順序を指定する番号。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長整数、1、2、3、など。推奨最大長 3 桁
参照名	<SequenceNumberWithinRole>
短いタグ	<b340>
例	3

PR.8.5 人物名

商品の作成に寄稿した人物の名前。構造化されず、通常の順に示されます。オプションであり、繰り返さないこと。有効なオプションについては、グループ PR.8 の導入テキストを参照してください。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<PersonName>
短いタグ	<b036>
例	James J. Johnson III

PR.8.6 人物名、逆順

商品の作成に寄稿した人物を逆順に示した名前。アルファベット順のソートに使用される要素を最初に置きます。オプションであり、繰り返さないこと。有効なオプションについては、グループ PR.8 の導入のテキストを参照してください。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<PersonNameInverted>
短いタグ	<b037>
例	<i>Johnson, James J., III</i>

PR.8.7 人物名第 1 部: 名前の前の敬称

商品の作成に寄稿した人物の構造化された名前の最初の部分。*Professor*(教授)、*HRH Prince*(殿下)、*Saint*(聖)など、人物の名前の前に来る資格や敬称。オプションであり、繰り返さないこと。有効なオプションについては、グループ PR.8 の導入テキストを参照してください。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<TitlesBeforeNames>
短いタグ	<b038>
例	<i>HRH Prince</i>

PR.8.8 人物名第 2 部: キーとなる名前の前の名前

商品の作成に寄稿した人物の構造化された名前の 2 番目の部分。*James J.*など、人物のキーとなる名前の前の名前やイニシャル。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<NamesBeforeKey>
短いタグ	<b039>
例	<i>James J.</i>

PR.8.9 人物名第 3 部: キーとなる名前の接頭辞

商品の作成に寄稿した人物の構造化された名前の 3 番目の部分。*Ludwig van Beethoven* の *van* など、キーとなる名前に先行するが、キーとなる名前の一部として扱うことができない接頭辞。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<PrefixToKey>
短いタグ	<b247>
例	<i>van</i>

PR.8.10 人物名の第 4 部: キーとなる名前

商品の作成に寄稿した人物の構造化された名前の 4 番目の部分。キーとなる名前、つまりアルファベット順のリストで項目を開くために通常使用される名前要素。Smith、Garcia Marquez、Madonna、(Saint Francis de Sales の) Francis de Sales など。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<KeyNames>
短いタグ	<b040>
例	<i>Beethoven</i>

PR.8.11 人物名第 5 部: キーとなる名前の後の名前

商品の作成に寄稿した人物の構造化された名前の 5 番目の部分。名前の接尾辞、または人物のキーとなる名前に続く名前。(Anwar Ibrahim の) Ibrahim など。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<NamesAfterKey>
短いタグ	<b041>
例	<i>Ibrahim</i>

PR.8.12 人物名第 6 部: キーとなる名前の後の接尾辞

商品の作成に寄稿した人物の構造化された名前の 6 番目の部分。Jr や III など、人物のキーとなる名前に続く接尾辞。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<SuffixToKey>
短いタグ	<b248>
例	<i>Jr</i>

PR.8.13 人物名第 7 部: 名前の後の資格および敬称

商品の作成に寄稿した人物の構造化された名前の 7 番目の部分。CBE FRS など、人物の名前の後の資格および尊称。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<LettersAfterNames>
短いタグ	<b042>
例	<i>MB FRCS</i>

PR.8.14 人物名第 8 部: 名前の後の肩書

商品の作成に寄稿した人物の構造化された名前の 8 番目の部分。Duke of Edinburgh など、人物の名前に続く肩書。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<TitlesAfterNames>
短いタグ	<b043>
例	Duke of Edinburgh

人物名識別子コンポジット**新規**

一体となって人物名識別子を指定する、データ項目の反復可能なグループ。ここでは、<Contributor>コンポジットで与えられた名前の識別子を保持するために使用されます。オプション。有効なオプションについては、グループ PR.8 の導入テキストを参照してください。

参照名	<PersonNameIdentifier>
短いタグ	<personnameidentifier>

PR.8.15 人物名識別子のタイプ**新規**

<IDValue>要素の値を取得する方式を特定する ONIX コード。<PersonNameIdentifier>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 101
参照名	<PersonNameIDType>
短いタグ	<b390>
例	02

PR.8.16 識別子タイプ名**新規**

<PersonNameIDType>要素のコードが、独自の方式を示す場合にのみ、独自の識別子方式を識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	自由テキスト、推奨最大長 50 文字
参照名	<IDTypeName>
短いタグ	<b233>
例	

PR.8.17 識別子の値**新規**

<PersonNameIDType>要素で指定した方式から得られたコード値。コンポジットの各使用に必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式 <PersonNameIDType>で指定した識別子方式によって決定されます。

参照名 <IDValue>

短いタグ <b244>

例

人物名識別子コンポジットの終わり**名前コンポジット**

一体となって個人名を表し、そのタイプを指定する、データ項目の反復可能なグループ。<Name>コンポジットは、*Ian Rankin* が *Jack Harvey* の名前で執筆している場合を扱う場合など、同一人物の代替名を送信するために使用できます。

参照名 <Name>

短いタグ <name>

PR.8.18 人物名タイプ

<Name>コンポジットで人物名のタイプを示す ONIX コード。コンポジットの各使用に必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 18](#)

参照名 <PersonNameType>

短いタグ <b250>

例 01

名前コンポジットの他の要素

<Name>コンポジット内では、PR.8.5 から PR.8.17 までの全フィールドを、以前のページで示したのとまったく同じ方法で使用できます。

名前コンポジットの終わり

<Name>コンポジットの使用例

```

<Contributor>
  <SequenceNumber>1</SequenceNumber>
  <ContributorRole>A01</ContributorRole>          著者
  <NamesBeforeKey>Ian</NamesBeforeKey>
  <KeyNames>Rankin</KeyNames>                    Ian Rankin
  <Name>
    <PersonNameType>01</PersonNameType>          ペンネーム
    <NamesBeforeKey>Jack</NamesBeforeKey>
    <KeyNames>Harvey</KeyNames>                  Jack Harvey
  </Name>
</Contributor>

```

人物日付コンポジット**新規**

生年や没年といった、**<Contributor>**コンポジットで指定された人物と関連する日付を一体となって指定する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名 <PersonDate>
 短いタグ <persondate>

PR.8.19 人物日付役割コード**新規**

寄稿者名に関連した日付の意味を示す ONIX コード。**<PersonDate>**コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 3 桁
 コード・リスト [リスト 75](#)
 参照名 <PersonDateRole>
 短いタグ <b305>
 例 007 生年月日

PR.8.20 日付形式**新規**

<Date>で日付を示す形式を示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。省略された時、形式は YYYYMMDD であると見なされます。

形式 固定長、数字 2 桁
 コード・リスト [リスト 55](#)
 参照名 <DateFormat>
 短いタグ <j260>
 例 05

PR.8.21 日付**新規**

<PersonDateRole>フィールドで指定した日付。<PersonDate>コンポジットの使用ごとに必須。

形式	<DateFormat>の値によって指定された形式。デフォルトは YYYYMMDD
参照名	<Date>
短いタグ	<b306>
例	20010106

人物日付コンポジットの終わり**PR.8.22 職業上の地位****非推奨**

作品の作成時に商品の寄稿者が占めていた職業上の地位。オプションであり、繰り返さないこと。人物名とのみ使用できません。団体名とは使用できません。

下の<ProfessionalAffiliation>コンポジットは、地位や所属を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<ProfessionalPosition>
短いタグ	<b045>
例	フンボルト海洋学教授

PR.8.23 所属**非推奨**

商品への寄稿者がその作成の時に所属していた組織。オプションであり、繰り返さないこと。人物名とのみ使用できません。団体名とは使用できません。

下の<ProfessionalAffiliation>コンポジットは、地位や所属を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<Affiliation>
短いタグ	<b046>
例	ラ・ラグーナ大学

職業所属コンポジット**新規**

寄稿者の職業上の地位や所属を一体となって識別する、データ項目の反復可能なグループ。複数の地位および所属を指定できます。

参照名	<ProfessionalAffiliation>
短いタグ	<professionalaffiliation>

PR.8.24 職業上の地位**新規**

作品の作成の時に商品の寄稿者が占めていた職業上の地位。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<ProfessionalPosition>
短いタグ	<b045>
例	フンボルト海洋学教授

PR.8.25 所属**新規**

商品への寄稿者がその作成の時に所属していた組織。<ProfessionalPosition>要素も存在する場合には、その寄稿者がその地位を占めていた組織。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<Affiliation>
短いタグ	<b046>
例	ラ・ラグーナ大学

職業所属コンポジットの終わり**PR.8.26 企業寄稿者名**

商品の作成に寄稿した法人団体の構造化されていない名前。オプションであり、繰り返さないこと。有効なオプションについては、グループ PR.8 の導入テキストを参照してください。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<CorporateName>
短いタグ	<b047>
例	グッド・ハウスキーピング・インスティテュート

PR.8.27 略歴

商品への寄稿者の略歴。(単一のテキストで商品への寄稿者をすべてカバーする略歴については、グループ PR.15 の<OtherText>コンポジットを参照) オプションであり、繰り返さないこと。人物名または団体名と使用できます。ONIX における略歴は、**必ず**その人物または団体の名前を含む必要があります。また、完全な文から構成される連続したテキストとして**必ず**提示される必要があります。ONIX データ・フィードの受信者には、URL を組み込んだテキストを受理しない受信者がいます。寄稿者の Web サイト・リンクは、次のページにある<Website>コンポジットを使用して送信できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 500 文字
参照名	<BiographicalNote>
短いタグ	<b044>
例	ウンベルト・エーコは、ボローニャ大学の記号論の教授であり、『薔薇の名前』や『フーコーの振り子』の著者でもあります。世界的なベストセラー小説家の 1 人です。

Web サイト・コンポジット**新規**

<Contributor>コンポジットで識別された当事者と関係する Web サイトを識別し、そこへのポインターを提供する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名 <Website>

短いタグ <website>

PR.8.28 Web サイトの目的**新規**

<WebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの役割または目的を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 73](#)

参照名 <WebsiteRole>

短いタグ <b367>

例 05

PR.8.29 Web サイトの説明**新規**

<WebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの性質について記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字(この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)

参照名 <WebsiteDescription>

短いタグ <b294>

例

PR.8.30 Web サイトへのリンク**新規**

Web サイトの URL。**<Website>**コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字

参照名 <WebsiteLink>

短いタグ <b295>

例 <http://xyzbooks.com/ISTC123456789.htm>

Web サイト・コンポジットの終わり

PR.8.31 寄稿者の説明

出版社の判断による、商品への寄稿者について記述する簡潔なテキスト。オプションであり、繰り返さないこと。書籍の販売促進を支援する、寄稿者の背景に注目を集めるため、人物または団体名のいずれにも使用できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<ContributorDescription>
短いタグ	<b048>
例	1998 年のアメリカズ・カップにて勝利した船のスキッパー

PR.8.32 名前のない人物

著者が不明または匿名のとき、または編集方針として、寄稿者の一部のみの名前が明らかにされているときに、その旨を明確に表示できる ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。有効なオプションについては、グループ PR.8 の導入テキストを参照してください。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 19
参照名	<UnnamedPersons>
短いタグ	<b249>
例	02

PR.8.33 国コード**新規**

商品のマーケティングにとって重要な意義を持つときに、寄稿者が特に関連する国を識別するコード。オプション、反復可能。

形式	固定長、2 文字[ISO 3166-1 では、国コードは大文字でのみ送信するよう指定していることに注意してください。]
コード・リスト	ISO 3166-1 2 文字国コード、リスト 91
参照名	<CountryCode>
短いタグ	<b251>
例	US

PR.8.34 リージョン・コード**新規**

商品のマーケティングにとって重要な意義を持つときに、寄稿者が特に関連する地域を特定する ONIX コード。オプション、反復可能。

形式	ハイフン付きまたはハイフンなしの大文字から構成される可変長コード。連続するコードはスペースで区切ります。推奨最大長 8 文字
コード・リスト	リスト 49 。可能かつ適切な場合、国下位区分コードは、ISO 3166 に基づく UN LOCODE 方式に由来します。
参照名	<RegionCode>
短いタグ	<b398>
例	CA-BC <i>ブリティッシュコロンビア</i>

寄稿者コンポジットの終わり**PR.8.35 寄稿者ステートメント**

個々の寄稿者要素の通常の連続では十分な表示を行えないとき、オンライン表示で著者をどのように記述すべきかを示す自由テキスト。このフィールドを送信すると、受信者は、このフィールドを使用して、表示目的のみのために <Contributor>コンポジットで送信された名前の詳細をすべて置換する必要があります。<BiographicalNote>要素は置換しません。個人名の詳細も、インデックス付けと検索のために <Contributor>コンポジットで送信する必要があります。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 1000 文字
参照名	<ContributorStatement>
短いタグ	<b049>
例	<i>著述および図はフレッドおよびエミリー・ジャクソンによる</i>

PR.8.36 「著者なし」インジケータ**新規**

商品に明示された著者がいないことを明確に示す空要素。著者情報が出版社 ONIX フィードで一貫して提供されていることを明確にするために、ONIX 認定方式で使用することを意図しています。オプションであり、繰り返さないこと。グループ PR.8 からの他の要素がないレコードでのみ送信する必要があります。

形式	XML の空要素
参照名	<NoContributor/>
短いタグ	<n339/>
例	<NoContributor/>

PR.9 会議

データ要素グループ PR.9 は、商品が関係する会議について記述します。ONIX 2.1 で会議を記述する推奨された形態は、新しく追加された<Conference>コンポジットです。複数の会議を1つの商品に関連づけることができます。上位互換性のため、以前の記述方法も利用できます。

PR.9.1 会議の説明**非推奨**

商品が関係する会議についての関連情報をすべて詳述する自由テキスト。この要素を送信する場合、グループ PR.9 からの他のフィールドは送信してはいけません。後のページに示す<Conference>コンポジットは、会議の詳細を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<ConferenceDescription>
短いタグ	<b050>
例	1996 年国際電算写植会議の会議録

PR.9.2 会議の役割**非推奨**

「…会議録/…論文集/…から発展した」など、商品とそれが関係する会議との関係を示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。後のページに示す<Conference>コンポジットは、会議の詳細を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 20
参照名	<ConferenceRole>
短いタグ	<b051>
例	

PR.9.3 会議名**非推奨**

商品が関係する会議または会議シリーズの名前。<ConferenceDescription>要素または<Conference>コンポジットが使用されている場合を除いて、この要素は必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。後のページに示す<Conference>コンポジットは、会議の詳細を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<ConferenceName>
短いタグ	<b052>
例	

PR.9.4 会議の番号**非推奨**

商品が関係する会議の会議シリーズ内での番号。オプションであり、繰り返さないこと。下の<Conference>コンポジットは、会議の詳細を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長整数、推奨最大長 4 文字
参照名	<ConferenceNumber>
短いタグ	<b053>
例	22

PR.9.5 会議の日付**非推奨**

商品が関係する会議の日付。オプションであり、繰り返さないこと。下の<Conference>コンポジットは、会議の詳細を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	年 (YYYY) または年と月 (YYYYMM) としての日付
参照名	<ConferenceDate>
短いタグ	<b054>
例	1998

PR.9.6 会議の場所**非推奨**

商品が関係する会議の場所。オプションであり、繰り返さないこと。下の<Conference>コンポジットは、会議の詳細を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<ConferencePlace>
短いタグ	<b055>
例	エクス・レ・ベン

会議コンポジット**新規**

商品が関連する会議について一体となって記述する、データ項目のグループ。商品が複数の会議からの資料を含んでいる場合は反復可能。

参照名	<Conference>
短いタグ	<conference>

PR.9.7 会議の役割**新規**

「…会議録/…論文集/…から発展した」など、商品とそれが関係する会議との関係を示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 20
参照名	<ConferenceRole>
短いタグ	<b051>
例	

PR.9.8 会議名**新規**

商品が関係する会議または会議シリーズの名前。この要素は、<Conference>コンポジットの使用ごとに必須です。繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<ConferenceName>
短いタグ	<b052>
例	

PR.9.9 会議の頭字語**新規**

<ConferenceName>要素で与えられた会議または会議シリーズの名前の短縮形として使用される頭字語。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 20 文字
参照名	<ConferenceAcronym>
短いタグ	<b341>
例	

PR.9.10 会議の番号**新規**

商品が関係する会議の会議シリーズ内での番号。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長整数、推奨最大長 4 文字
参照名	<ConferenceNumber>
短いタグ	<b053>
例	22

PR.9.11 会議のテーマ・タイトル**新規**

<ConferenceName>要素のシリーズ名を持つシリーズの中の1つの会議のテーマ・タイトル。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 200 文字

参照名 <ConferenceTheme>

短いタグ <b342>

例

PR.9.12 会議の日付**新規**

商品が関係する会議の日付。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 年 (YYYY) または年と月 (YYYYMM) としての日付

参照名 <ConferenceDate>

短いタグ <b054>

例 1998

PR.9.13 会議の場所**新規**

商品が関係する会議の場所。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 100 文字

参照名 <ConferencePlace>

短いタグ <b055>

例 *エクス・レ・ベン*

会議後援者コンポジット**新規**

一体となって会議の後援者を識別する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名 <ConferenceSponsor>

短いタグ <conferencesponsor>

会議後援者識別子コンポジット**新規**

会議の後援者のためのコード化された識別子を一体となって扱う、データ項目の反復可能なグループ。

参照名 <ConferenceSponsorIdentifier>

短いタグ <conferencesponsoridentifier>

PR.9.14 会議後援者識別子タイプ**新規**

<IDValue>要素の値を取得する方式を特定する ONIX コード。<ConferenceSponsorIdentifier>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 44
参照名	<ConferenceSponsorIDType>
短いタグ	<b391>
例	02

PR.9.15 識別子タイプ名**新規**

<ConferenceSponsorIDType>要素のコードが、独自の方式を示す場合にのみ、独自の識別子方式を識別する名前。

オプションであり、繰り返さないこと。

形式	自由テキスト、推奨最大長 50 文字
参照名	<IDTypeName>
短いタグ	<b233>
例	

PR.9.16 識別子の値**新規**

<ConferenceSponsorIDType>要素で指定した方式から得られたコード値。コンポジットの各使用に必須であり、繰り返さないこと。

形式	<ConferenceSponsorIDType>で指定した識別子方式によって決定されます。
参照名	<IDValue>
短いタグ	<b244>
例	

会議後援者識別子コンポジットの終わり**PR.9.17 人物の名前****新規**

会議の個人後援者としてここで使用される人物の名前。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<PersonName>
短いタグ	<b036>
例	<i>James J. Johnson III</i>

PR.9.18 団体名**新規**

会議の団体後援者としてここで使用される団体の名前。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<CorporateName>
短いタグ	<b047>
例	<i>Johnson & Johnson</i>

会議後援者コンポジットの終わり**Web サイト・コンポジット****新規**

<Conference>コンポジットで識別された会議と関係する Web サイトを識別し、そこへのポインタを提供する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名	<Website>
短いタグ	<website>

PR.9.19 Web サイトの目的**新規**

<WebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの役割または目的を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないことオプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 73
参照名	<WebsiteRole>
短いタグ	<b367>
例	05

PR.9.20 Web サイトの説明**新規**

<WebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの性質について記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字(この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)
参照名	<WebsiteDescription>
短いタグ	<b294>
例	

PR.9.21 Web サイトへのリンク**新規**

Web サイトの URL。<Website>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字

参照名 <WebsiteLink>

短いタグ <b295>

例 <http://xyzbooks.com/>

Web サイト・コンポジットの終わり**会議コンポジットの終わり**

PR.10 版

データ要素グループ PR.10 は、商品に明示される作品の版について記述します。一般に、その使用は、同じ作品の他の版と内容が大きく異なる版についての記述に限定する必要があります。ただし、時には、別の異なる版も存在することを必ずしも示唆せずに、出版された商品の特徴（「2 か国語版」）を指定するために使用できます。

PR.10.1 版タイプ・コード

バージョンまたは版のタイプを示す ONIX コード。オプション。商品に複数のタイプの特徴（例、改訂および注釈付き）がある場合、反復可能です。

形式	固定長、大文字 3 文字
コード・リスト	リスト 21
参照名	<EditionTypeCode>
短いタグ	<b056>
例	ILL

PR.10.2 版番号

番号付き版の番号。オプションであり、繰り返さないこと。通常は、作品の第 2 版以降についてのみ送信されます。ただし、ONIX 交換の当事者間の合意によって、初版も明示的に番号を付けることができます。

形式	可変長整数、推奨最大長 4 桁
参照名	<EditionNumber>
短いタグ	<b057>
例	3

PR.10.3 版バージョン番号

版番号内の番号付き改訂の番号。出版社がそのような 2 レベルの番号付けを使用しており、新しい ISBN または他の特別な商品識別子の下で新版を構成しない改訂を示す場合にのみ使用します。オプションであり、繰り返さないこと。このフィールドを使用する場合、<EditionNumber>も存在する必要があります。

形式	自由形式、推奨最大長 20 文字
参照名	<EditionVersionNumber>
短いタグ	<b217>
例	2

PR.10.4 版ステートメント

バージョンまたは版の短い自由テキストによる説明。オプションであり、繰り返さないこと。使用するときは、**<EditionStatement>**は、版の性質の完全な説明が扱えなければなりません。つまり、**<EditionTypeCode>**または**<EditionNumber>**への単なる補足として扱うべきではありません。**<EditionStatement>**は、版の内容の特徴についての記述に厳密に限定する必要があります。ONIX レコードの別の部分で適切にカバーされる、権利や市場制限などの側面を含んではいけません。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<EditionStatement>
短いタグ	<b058>
例	第 3 版、序文と注を追加して改訂

PR.10.5 「版なし」インジケータ**新規**

商品に版情報がないことを明確に示す空要素。版情報が出版社 ONIX フィードで一貫して提供されていることを明確にするために、ONIX 認定方式で使用することを意図しています。オプションであり、繰り返さないこと。上記の 4 つの Edition 要素のインスタンスがないレコードでのみ送信する必要があります。

形式	XML の空要素
参照名	<NoEdition/>
短いタグ	<n386/>
例	<NoEdition/>

宗教テキスト・コンポジット**新規**

一体となって宗教テキストの版の内容の特徴について記述するデータ項目の、オプションかつ繰り返しできないグループ。宗教関係の出版社や書店の特別なニーズを満たすことを意図しています。<ReligiousText>コンポジットには、<Bible>コンポジットまたは<ReligiousTextID>要素のいずれかを含めることができ、<ReligiousTextFeature>コンポジットを複数繰り返すことができます。新しい ONIX リリースを必要とせずに、ニーズが発生すると、他の宗教テキストを含めることができるように、この方法が採用されています。

参照名 <ReligiousText>
 短いタグ <religioustext>

聖書コンポジット**新規**

聖書の版または選択した聖書のテキストの特徴について、一体となって記述するデータ項目のグループ。<ReligiousTextID>要素を含まない<ReligiousText>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

参照名 <Bible>
 短いタグ <bible>

PR.10.6 聖書の内容**新規**

聖書または新約聖書、外典、五書など、選択した聖書テキストの版の内容を示す ONIX コード。<Bible>コンポジットの使用ごとに必須。旧約聖書や外典などのリストを表現できるように繰り返し可能。

形式 固定長、2 文字
 コード・リスト [リスト 82](#)
 参照名 <BibleContents>
 短いタグ <b352>
 例 OT 旧約聖書

PR.10.7 聖書のバージョン**新規**

King James, Jerusalem, New American Standard, Reina Valera など、聖書または選択した聖書のテキストのバージョンを示す ONIX コード。<Bible>コンポジットの使用ごとに必須。作品が複数のバージョンのテキストを含む場合は繰り返し可能。

形式 固定長、3 文字
 コード・リスト [リスト 83](#)
 参照名 <BibleVersion>
 短いタグ <b353>
 例 JER Jerusalem

PR.10.8 スタディ・バイブルのタイプ**新規**

聖書または選択した聖書テキストの特定のスタディ・バージョン (例、*Life Application*) を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。スタディ・バイブルには、異なるテキスト・バージョンに基づく異なった版で入手できるものがあります。

形式	固定長、3 文字
コード・リスト	リスト 84
参照名	<StudyBibleType>
短いタグ	<b389>
例	OXF Oxford Annotated

PR.10.9 聖書の目的**新規**

家族用、聖書台/説教壇用など、聖書または選択した聖書テキストの意図された目的を示す ONIX コード。オプション、反復可能。

形式	固定長、2 文字
コード・リスト	リスト 85
参照名	<BiblePurpose>
短いタグ	<b354>
例	LP 聖書台/説教壇用

PR.10.10 聖書テキストの構成**新規**

年代順、チェーン式参照など、聖書または選択した聖書テキストの内容がどのように構成されているかを示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、3 文字
コード・リスト	リスト 86
参照名	<BibleTextOrganization>
短いタグ	<b355>
例	CHA チェーン式参照

PR.10.11 聖書の参照位置**新規**

たとえば中央列など、聖書または選択した聖書テキストの内容の一部として、参照がどこに配置されているかを示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、3 文字
コード・リスト	リスト 87
参照名	<BibleReferenceLocation>
短いタグ	<b356>
例	CCL 中央列

PR.10.12 聖書テキストの特徴**新規**

赤字など、他の場所でカバーされていない聖書テキストの特徴を指定する ONIX コード。オプション、反復可能。

形式	固定長、2 文字
コード・リスト	リスト 97
参照名	<BibleTextFeature>
短いタグ	<b357>
例	RL 赤字

聖書コンポジットの終わり**PR.10.13 宗教テキスト識別子** **新規**

聖書以外の宗教テキストを示す ONIX コード。<Bible>コンポジットを含まない<ReligiousText>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 88
参照名	<ReligiousTextID>
短いタグ	<b376>
例	

宗教テキスト特徴コンポジット**新規**

一体となって、宗教テキストの特徴を指定し記述する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名	<ReligiousTextFeature>
短いタグ	<religioustextfeature>

PR.10.14 宗教テキスト特徴タイプ**新規**

関連する<ReligiousTextFeatureCode>要素に記述された特徴を指定する ONIX コード。

<ReligiousTextFeature>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、後日確定
コード・リスト	リスト 89
参照名	<ReligiousTextFeatureType>
短いタグ	<b358>
例	

PR.10.15 宗教テキスト特徴コード**新規**

関連する<ReligiousTextFeatureType>要素で指定した特徴について記述する ONIX コード。

<ReligiousTextFeature>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、後日確定
コード・リスト	リスト 90
参照名	<ReligiousTextFeatureCode>
短いタグ	<b359>
例	

PR.10.16 宗教テキスト特徴の説明**新規**

コード値だけによっては十分に定義されない特徴について記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<ReligiousTextFeatureDescription>
短いタグ	<b360>
例	

宗教テキスト特徴コンポジットの終わり**宗教テキスト・コンポジットの終わり**

PR.11 言語

これらの要素は、商品のテキストの言語や商品が翻訳である場合の元の作品の言語を指定します。グループ PR.11 は必須ではありません。テキストのデフォルト言語は ONIX メッセージ・ヘッダーで宣言できます。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様書』のフィールド MH.20 を参照してください。

PR.11.1 テキストの言語**非推奨**

商品のテキストが書かれている言語を示すコード。オプション。テキストが複数の言語で書かれている場合は反復可能です。次のページに示す<Language>コンポジットは、言語の詳細を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	固定長、小文字 3 文字。これらのコードは必ず小文字である必要があると ISO 639 が指定していることに注意してください。
コード・リスト	ISO 639-2/B リスト 74
参照名	<LanguageOfText>
短いタグ	<b059>
例	<i>eng</i>

PR.11.2 翻訳された作品の元の言語**非推奨**

商品のテキストが翻訳された元の言語を示すコード。オプションであり、繰り返さないこと。次のページに示す<Language>コンポジットは、言語の詳細を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	固定長、小文字 3 文字
コード・リスト	ISO 639-2/B リスト 74
参照名	<OriginalLanguage>
短いタグ	<b060>
例	<i>spa</i>

言語コンポジット

一体となって言語を表し、その役割、また必要に応じて、国ごとの変種であるかを指定する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名 <Language>

短いタグ <language>

PR.11.3 言語の役割

ONIX レコードの文脈において言語の「役割」を示す ONIX コード。<Language>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 22](#)

参照名 <LanguageRole>

短いタグ <b253>

例 01

PR.11.4 言語コード

言語を示す ISO コード。<Language>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式 固定長、小文字 3 文字。これらのコードは必ず小文字である必要があると ISO 639 が指定していることに注意してください。

コード・リスト ISO 639-2/B [リスト 74](#)

参照名 <LanguageCode>

短いタグ <b252>

例 eng

PR.11.5 国コード

アメリカ英語など、これが言語の変種を指定するときに国を識別するコード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 固定長、2 文字[ISO 3166-1 では、国コードは大文字でのみ送信するよう指定していることに注意してください。]

コード・リスト ISO 3166-1 2 文字国コード、[リスト 91](#)

参照名 <CountryCode>

短いタグ <b251>

例 US

言語コンポジットの終わり

PR.12 大きさおよび他の内容

これらの要素は、特定のメディア（活字書籍または同様の文書資料、および地図）にのみ適用可能な、追加の詳細を提供します。このために、これらの要素は、XML DTD では必須であると定義できませんが、適用されるメディアによっては必須として扱う必要があります。

PR.12.1 ページの概数

書籍または他の印刷商品のページの総数の表示。これは、番号付きまたは番号なしページの正確な数を表すことを意図していません。通常は、番号が付けられた最後のページの番号を使用すれば十分です。複数の番号付け（例、xviii+344）が行われている場合、各番号付けの番号を足し算して、合計します（この場合は362）。ただし、番号付きのページがまったくない場合を除いて、番号なしページを数に入れないでください。

複数巻からなる書籍については、各巻のページ数を合計した数字を入力します。

このフィールドはオプションですが、通常、<PagesRoman>要素および<PagesArabic>要素が使用されている場合を除いて、活字書籍には必須です。繰り返さないこと。

形式	可変長整数、推奨最大長 6 桁
参照名	<NumberOfPages>
短いタグ	<b061>
例	442

PR.12.2 ページ数、ローマ数字

ローマ数字で示されたページの数。<PagesRoman>要素と<PagesArabic>要素は、一緒に使用して、<NumberOfPages>の代わりになります。これらの番号付けを別々に指定する要件がある場合に使用します。ただし、ほとんどの ONIX 用途については、<NumberOfPages>を推奨します。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長アルファベット、推奨最大長 10 文字
参照名	<PagesRoman>
短いタグ	<b254>
例	xxiii

PR.12.3 ページ数、アラビア数字

アラビア数字で示されたページの数。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長数字、推奨最大長 6 文字
参照名	<PagesArabic>
短いタグ	<b255>
例	442

大きさコンポジット

商品に関する大きさについて一体となって記述する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名 <Extent>
短いタグ <extent>

PR.12.4 大きさタイプ・コード

音声商品または動画商品の再生時間など、コンポジットに保持されている大きさのタイプを特定する ONIX コード。
<Extent>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁
コード・リスト [リスト 23](#)
参照名 <ExtentType>
短いタグ <b218>
例 09 継続時間 (再生時間)

PR.12.5 大きさの値

<ExtentType>で指定した大きさの数値。<Extent>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式 フィールド PR.12.4 で指定されているように、必要に応じて小数点を付けた数値
参照名 <ExtentValue>
短いタグ <b219>
例 2.5

PR.12.6 大きさの単位

<ExtentValue>に使用される単位および値が示される形式を示す ONIX コード。<Extent>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁
コード・リスト [リスト 24](#)
参照名 <ExtentUnit>
短いタグ <b220>
例 04 整数および小数としての時間

大きさコンポジットの終わり**<Extent>コンポジットの使用例**

```
<Extent>
  <ExtentType>22</ExtentType>           ファイル・サイズ
  <ExtentValue>12.5</ExtentValue>
  <ExtentUnit>19</ExtentUnit>          メガバイト
</Extent>
```

PR.12.7 図の数

書籍または他の印刷商品の図の総数。より情報の多い自由テキスト・フィールド<IllustrationsNote>または<Illustrations>コンポジットを推奨します。ただし、商品情報の送信者が、簡単な数字フィールドのみを維持している場合、<NumberOfIllustrations>要素を使用できます。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長整数、推奨最大長 6 桁
参照名	<NumberOfIllustrations>
短いタグ	<b125>
例	64

PR.12.8 図および他の内容注記

書籍または他のテキスト・メディアのみについては、このデータ要素は、図の数およびタイプを示すテキストを保持しています。テキストには、地図、参考文献一覧、表、索引など他のコンテンツ項目を含めることができます。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<IllustrationsNote>
短いタグ	<b062>
例	図 500 件、内フルカラー 210 件

図および他のコンテンツ・コンポジット

商品に含まれる図や指定されたタイプの他のコンテンツ項目の数を一体となって指定する、データ項目の反復可能なグループ。<Illustrations>コンポジットの使用はオプションです。

参照名	<Illustrations>
短いタグ	<illustrations>

PR.12.9 図または他のコンテンツ・タイプ・コード

コンポジットが表す、図または他のコンテンツのタイプを特定する ONIX コード。<Illustrations>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 25
参照名	<IllustrationType>
短いタグ	<b256>
例	09

PR.12.10 図または他のコンテンツ・タイプの説明**新規**

コードが不十分な場合に、コンポジットが表す図または他のコンテンツのタイプについて記述するテキスト。オプションであり、繰り返さないこと。<IllustrationType>の値が 00 の場合には必須。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 100 文字

参照名 <IllustrationTypeDescription>

短いタグ <b361>

例

PR.12.11 図の数

図または<IllustrationType>で指定したタイプの他のコンテンツ項目の番号。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長整数、推奨最大長 6 桁

参照名 <Number>

短いタグ <b257>

例 12

図および他のコンテンツ・コンポジットの終わり**PR.12.12 地図の縮尺**

1:nnnnn の比として表現した地図の縮尺。スペースまたは句読点なしで、数字 nnnnn のみをデータ要素に入れます。オプション。商品が複数の異なる縮尺を持つ地図から構成されている場合は反復可能。

形式 可変長整数、推奨最大長 6 桁

参照名 <MapScale>

短いタグ <b063>

例 50000

PR.13 件名

要素 PR.13.1～PR.13.4、および<MainSubject>コンポジットは反復できません。PR.13.1とPR.13.2では、BISAC 件名コードを「主要件名」として送信できます。PR.13.3とPR.13.4では、BIC 件名コードを「主要件名」として送信できます。<MainSubject>コンポジットでは、他の国や地域で書籍取引標準として認められている他の方式を使用できます。

XML DTD では、ONIX レコードを件名要素なしで送信できますが、ONIX のすべての説明は、少なくとも主要件名を扱う必要があることが強調されています。ほとんどの米国の小売業者および卸売業者は、ファイルにレコードを読み込むためにBISAC 件名見出しを必要とすることに、米国のユーザーは気をつけてください。また、英国のユーザーには、BIC 件名見出しは、BIC 基本基準を満たすために必須です。

要素 PR.13.9～PR.13.13 は、追加の<Subject>コンポジットを構成します。これは、複数の件名方式のどれでも使用できます。また、反復可能です。グループ 12 の残りの要素は、管理された方式から得られない件名インジケータ用です。すべては反復可能である必要があります。

PR.13.1 BISAC 主要件名カテゴリ

商品の主要件名を識別するBISAC 件名カテゴリ・コード。オプションであり、繰り返さないこと。追加のBISAC 件名カテゴリ・コードを<Subject>コンポジットを使用して送信できます。データ要素参照名は、BISAC 名が「BASIC」に変更された期間に割り当てられたことに注意してください。その名前は公式には「BISAC」に戻っていますが、ONIX データ要素名は、上位互換性のため変更できません。

形式	固定長、大文字 3 文字および数字 6 桁
コード・リスト	BISAC 件名見出しコード 詳細については info@bisg.org に連絡してください。または、 http://www.bisg.org/publications.html にある BISG の Web サイトをチェックしてください。
参照名	<BASICMainSubject>
短いタグ	<b064>
例	ARC007000

PR.13.2 BISAC 件名カテゴリ・バージョン番号

<BASICMainSubject>で使用されるBISAC 件名カテゴリのバージョンを識別する番号。オプションであり、繰り返さないこと。<BASICMainSubject>も存在するときのみ使用できます。

形式	自由形式。実際には、整数または「2.01」などの十進数であると予想されています。他のバージョン番号要素との一貫性のため、推奨最大長 10 文字
参照名	<BASICVersion>
短いタグ	<b200>
例	2.01

PR.13.3 BIC 主要件名カテゴリー

商品の主要件名を識別する BIC の件名カテゴリー・コード。オプションであり、繰り返さないこと。追加の BIC 件名カテゴリー・コードを<Subject>コンポジットを使用して送信できます。

形式	可変長英数字。拡張を可能にするため、推奨最大長 10 文字
コード・リスト	BIC 件名カテゴリー・コード。 http://www.bic.org.uk/ からダウンロード可能
参照名	<BICMainSubject>
短いタグ	<b065>
例	WDMG1

PR.13.4 BIC 件名カテゴリー・バージョン番号

<BICMainSubject>で使用される BIC 件名カテゴリー方式のバージョンを識別する番号。オプションであり、繰り返さないこと。<BICMainSubject>も存在するときのみ使用できます。

形式	自由形式。実際には整数であると予想されます。他のバージョン番号要素との一貫性のため、推奨最大長 10 文字
参照名	<BICVersion>
短いタグ	<b066>
例	1

主要件名コンポジット

一体となって、BISAC または BIC 以外に認知された方式から得た主要件名分類または件名見出しについて記述する、データ項目のオプションであり反復可能なグループ。

参照名	<MainSubject>
短いタグ	<mainsubject>

PR.13.5 主要件名方式識別子

<MainSubject>コンポジットで使用するよう指定される件名方式を特定する ONIX コード。コンポジットの各使用に必須であり、繰り返さないこと。

コード・リストに示された方式が注釈付き「コード」である場合、関連する<SubjectCode>要素を使用して、値を伝えます (必要な場合には、<SubjectHeadingText>要素を同時に使用して、コードのテキスト相当物を扱うことができます)。方式が注釈付き「テキスト」であるとき、件名見出しのテキストを扱うために<SubjectHeadingText>要素を使用します。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 26
参照名	<MainSubjectSchemeIdentifier>
短いタグ	<b191>
例	25

PR.13.6 件名方式バージョン番号

関連する<MainSubjectSchemeIdentifier>要素で指定した件名方式のバージョンまたは版を識別する番号。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	自由形式。他のバージョン番号要素との一貫性のため、推奨最大長 10 文字
参照名	<SubjectSchemeVersion>
短いタグ	<b068>
例	21

PR.13.7 件名コード

<MainSubjectSchemeIdentifier>要素で指定した方式による件名クラスまたはカテゴリーのコード。<SubjectCode>または<SubjectHeadingText>、あるいはその両方が、<MainSubject>コンポジットの使用ごとに存在する必要があります。繰り返さないこと。

形式	可変長、英数字、推奨最大長 20 文字
コード・リスト	<MainSubjectSchemeIdentifier>で指定した方式
参照名	<SubjectCode>
短いタグ	<b069>
例	623.95

PR.13.8 件名見出しテキスト

<MainSubjectSchemeIdentifier>要素で指定した方式による見出しのテキスト。または、コードとテキストの両方が送信される場合、<SubjectCode>値のテキスト相当物。<SubjectCode>または<SubjectHeadingText>、あるいはその両方が、<MainSubject>コンポジットの使用ごとに存在する必要があります。繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<SubjectHeadingText>
短いタグ	<b070>
例	労働および労使関係

主要件名コンポジットの終わり

追加件名コンポジット

BISAC、BIC、または他の主要件名カテゴリーに追加される件名分類または件名見出しを一体となって記述する、データ項目のオプションであり反復可能なグループ。

参照名 <Subject>

短いタグ <subject>

PR.13.9 件名方式識別子

<Subject>コンポジットで使用される件名方式を特定する ONIX コード。コンポジットの各使用に必須であり、繰り返さないこと。

コード・リストに示された方式が注釈付き「コード」である場合、値を扱うために関連する<SubjectCode>要素を使用します (必要な場合には、<SubjectHeadingText>要素を同時に使用して、コードのテキスト相当物を扱うことができます)。方式が注釈付き「テキスト」であるとき、件名見出しのテキストを扱うために<SubjectHeadingText>要素を使用します。

商品情報の送信先である取引相手との合意によって、方式コード 23 を出版社自身の件名カテゴリー・コードとして使用できます。方式コード 24 を<SubjectSchemeName>要素の名前と共に使用して、書誌作成機関または卸売業者が使用する方式など、独自の方式を識別できます。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 27](#)

参照名 <SubjectSchemeIdentifier>

短いタグ <b067>

例 03

PR.13.10 独自の件名方式名

<SubjectSchemeIdentifier>のコードが「24」であるとき、独自の件名方式を識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 100 文字

参照名 <SubjectSchemeName>

短いタグ <b171>

例 21

PR.13.11 件名方式バージョン番号

関連する<SubjectSchemeIdentifier>要素で指定した件名方式のバージョンまたは版を識別する番号。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 自由形式。他のバージョン番号要素との一貫性のため、推奨最大長 10 文字

参照名 <SubjectSchemeVersion>

短いタグ <b068>

例 21

PR.13.12 件名コード

<SubjectSchemeIdentifier>要素で指定した方式による件名クラスまたはカテゴリのコード。<SubjectCode>または<SubjectHeadingText>、あるいはその両方が、<Subject>コンポジットの使用ごとに存在する必要があります。繰り返さないこと。

形式	可変長、英数字、推奨最大長 20 文字
コード・リスト	関連する<SubjectSchemeIdentifier>要素で指定した方式
参照名	<SubjectCode>
短いタグ	<b069>
例	623.95

PR.13.13 件名見出しテキスト

<SubjectSchemeIdentifier>要素で指定した方式による件名見出しのテキスト、または方式が「キーワード」として指定されている場合は自由な言語のキーワード、あるいは、コードとテキストの両方が送信される場合、<SubjectCode>値と同等のテキスト。<SubjectCode>または<SubjectHeadingText>、あるいはその両方が、<Subject>コンポジットの使用ごとに存在する必要があります。繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<SubjectHeadingText>
短いタグ	<b070>
例	労働および労使関係

追加件名コンポジットの終わり**件名としての人物コンポジット**

商品の件名の一部である人物の名前を一体となって表す、データ項目のオプションであり反復可能なグループ。

参照名	<PersonAsSubject>
短いタグ	<personassubject>

<PersonAsSubject>コンポジット内では、寄稿者として人物名に定義された要素を以下のように使用できます。

PR.8.5 通常の順序の構造化されていない名前の場合の**人物名**。例: John F. Kennedy。

PR.8.6 逆順の構造化されていない名前の場合の**逆順の人物名**。例: Kennedy, John F。

PR.8.7~PR.8.14 **人物名第 1 部から第 8 部**、完全に構造化された名前の場合。

<PersonNameIdentifier>コンポジット、PR.8.15 から PR.8.17、コード化された名前識別子の場合。 **新規**

有効な<PersonAsSubject>コンポジットには、これらの形態の 1 つ以上が含まれる必要があります。

同じ人物に複数のコード化された識別子が与えられるというまれな場合には、<PersonNameIdentifier>コンポジットのみが反復可能であれば、任意の組み合わせが許可されます。

件名としての人物コンポジットの終わり

PR.13.14 件名としての法人団体

商品の件名の一部である法人団体の名前。オプション。複数の法人団体が関連する場合は反復可能。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 200 文字

参照名 <CorporateBodyAsSubject>

短いタグ <b071>

例 ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

PR.13.15 件名としての場所

商品の件名の一部である場所、地域、または地理的実体の名前。オプション。商品の件名に複数の場所が含まれる場合は、反復可能。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 100 文字

参照名 <PlaceAsSubject>

短いタグ <b072>

例 インド洋

PR.14 対象者

データ要素グループ PR.14 は、商品の意図した対象者を示す一連の方法をカバーします。XML DTD にて必須であると定義されているものではありません。

BIC 件名カテゴリー方式の一部である BIC 教育目的修飾子では、英国の教育レベルがカバーされていることに注意してください (グループ PR.13 の<Subject>コンポジットを参照)。

PR.14.1 対象者コード

商品が対象とする幅広い聴衆または読者を識別する、BISAC と BIC のリストに由来する ONIX コード。オプション。商品が複数のグループを対象としている場合は反復可能。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 28
参照名	<AudienceCode>
短いタグ	<b073>
例	04

対象者コンポジット

商品の対象となる読者について一体となって記述する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名	<Audience>
短いタグ	<audience>

PR.14.2 対象者コード・タイプ

<AudienceCodeValue>の識別子を取得する方式を特定する ONIX コード。<Audience>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 29
参照名	<AudienceCodeType>
短いタグ	<b204>
例	02

PR.14.3 対象者コード・タイプ名

<AudienceCodeType>のコードが、ベンダー独自のコードなど、独自の方式を示すとき、独自の対象者コードを識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	自由テキスト、推奨最大長 50 文字
参照名	<AudienceCodeTypeName>
短いタグ	<b205>
例	

PR.14.4 対象者コード値

<AudienceCodeType>要素で指定した方式から得られたコード値。<Audience>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式 <AudienceCodeType>で指定した識別子方式によって決定されます。

参照名 <AudienceCodeValue>

短いタグ <b206>

例

対象者コンポジットの終わり**PR.14.5 米国学年****非推奨**

米国の学校の学年または学年の範囲を指定するテキスト要素。以下で定義された規定に従って厳密に入力する必要があります。オプションであり、繰り返さないこと。次のページに示す<AudienceRange>コンポジットは、学年などの範囲を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 15 文字

参照名 <USSchoolGrade>

許可される形式

n1 から n2 まで n1 年から n2 年までの範囲

n から n 年以上

n まで n 年まで

n n 年のみ

n は学年の数字、または文字 P または K と略記できる、pre-school (就学前) または kindergarten (幼稚園) のいずれか。

短いタグ <b189>

例 6 から 8 まで

P

PR.14.6 興味を持つ年齢**非推奨**

対象となる興味を持つ年齢や年齢の範囲を指定するテキスト要素。以下で定義された規定に従って厳密に入力する必要があります。オプションであり、繰り返さないこと。次のページに示す<AudienceRange>コンポジットは、興味を持つ年齢などの範囲を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 15 文字

参照名 <InterestAge>

許可される形式

n1 から n2 まで n1 歳から n2 歳まで

n から n 歳以上

n まで n 歳まで

n n 歳のみ

ここで、n は年齢を表す整数です。

短いタグ <b190>

例 9 から 12 まで

対象者範囲コンポジット

商品が対象とする対象者または読者の範囲について一体となって記述する、データ項目のオプションであり反復可能なグループ。コンポジットは、それ以上の値、それ以下の値、その値を示すための1つの値、またはある値からある値までを示すための値のペアを保持できます。下の例を参照してください。

参照名	<AudienceRange>
短いタグ	<audiencerange>

PR.14.7 対象者範囲修飾子

<AudienceRangeValue>要素の値の属性（年齢、学年など）を指定する ONIX コード。<AudienceRange>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 30
参照名	<AudienceRangeQualifier>
短いタグ	<b074>
例	11

PR.14.8 対象者範囲精度 (1)

(From, To, Exact) に続く<AudienceRangeValue>要素の値の「精度」を指定する ONIX コード。<AudienceRange>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 31
参照名	<AudienceRangePrecision>
短いタグ	<b075>
例	03

PR.14.9 対象者範囲値 (1)

範囲内での正確な位置あるいは範囲の上限または下限を示す値。

形式	可変長文字列、推奨最大長 10 文字(この要素は、以前は可変長整数として定義されていましたが、その定義が ONIX 2.1 にて拡張され、一定の非数値を保持できるようになりました。BISAC が米国学年および就学前レベルに対して定義した値については、 リスト 77 を参照してください。)
参照名	<AudienceRangeValue>
短いタグ	<b076>
例	10

PR.14.10 対象者範囲精度 (2)

続く<AudienceRangeValue>要素の値の「精度」を指定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。2 つの要素<AudienceRangePrecision>および<AudienceRangeValue>のこの 2 回目の使用が必要なのは、「From ... to ...」範囲が指定される時だけです。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 31 。この要素で有効な唯一の値は 04(「To」) です。
参照名	<AudienceRangePrecision>
短いタグ	<b075>
例	04

PR.14.11 対象者範囲値 (2)

範囲の上限を示す値。

形式	可変長文字列、推奨最大長 10 文字(この要素は、以前は可変長整数として定義されていましたが、その定義が ONIX 2.1 にて拡張され、一定の非数値を保持できるようになりました。BISAC が米国学年および就学前レベルに対して定義した値については、 リスト 77 を参照してください。)
参照名	<AudienceRangeValue>
短いタグ	<b076>
例	10

対象者範囲コンポジットの終わり**対象者範囲コンポジットの使用例**

```
<audiencerange>                                米国の 4 年まで
<b074>11</b074>
<b075>04</b075>
<b076>4</b076>
</audiencerange>
```

```
<audiencerange>                                米国の 9 年から 12 年まで
<b074>11</b074>
<b075>03</b075>
<b076>9</b076>
<b075>04</b075>
<b076>12</b076>
</audiencerange>
```

PR.14.12 対象者の説明

商品が対象とする対象者について記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 自由テキスト、推奨最大長 1000 文字

参照名 <AudienceDescription>

短いタグ <b207>

例

複雑さコンポジット

テキストの複雑さのレベルについて一体となって記述する、データ項目のオプションであり反復可能なグループ。

参照名 <Complexity>

短いタグ <complexity>

PR.14.13 複雑さ方式識別子

<ComplexityCode>の値を取得する方式を指定する ONIX コード。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 32](#)

参照名 <ComplexitySchemeIdentifier>

短いタグ <b077>

例

PR.14.14 複雑さコード

テキストの複雑さのレベルを指定するコード。

形式 可変長、英数字、推奨最大長 20 文字

コード・リスト <ComplexitySchemeIdentifier>要素で指定した方式

参照名 <ComplexityCode>

短いタグ <b078>

例

複雑さコンポジットの終わり

PR.15 説明および他の補助テキスト

グループ PR.15 はオプションです。商品について記述するテキストを送信する推奨方法である、**<OtherText>**コンポジットが含まれます。また3つの個別の要素も含まれ、その各要素をコンポジットのインスタンスとして保持できます。それら3つの要素は、上位互換性のみの理由で維持されています。

PR.15.1 注釈

非推奨

商品について簡潔な記述文章。長さは350文字までと厳密に限定されています。オプションであり、繰り返さないこと。次のページに示す**<OtherText>**コンポジットは、注釈の詳細を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

<Annotation>要素は、*textformat*、*language*、*transliteration*、*textcase*のONIX属性を保持できます。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 350 文字

参照名 <Annotation>

短いタグ <d100>

例 第二次世界大戦中の Cephallonia のギリシャの島を舞台にしたこの物語は、美しい若い女性と彼女の2人の求婚者の物語です。優しい漁師は無慈悲なゲリラになり、魅力的なマンドリン弾きは、島のイタリア軍守備隊の隊長になりました。

PR.15.2 主な説明

非推奨

対象者を指定しない、商品についての説明文。オプションであり、繰り返さないこと。

次のページに示す**<OtherText>**コンポジットは、説明の詳細を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

<MainDescription>要素は、*textformat*、*language*、*transliteration*、*textcase*のONIX属性を保持できます。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 2,000 文字（この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、製品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第7節を参照してください。）

参照名 <MainDescription>

短いタグ <d101>

例 この巻は、先史から現代までの東西ヨーロッパの物語を語ります。ヨーロッパの歴史のドラマが繰り広げられてきた、時代と地理の基盤の目を描きます。第1章では遠い過去に焦点を当て、大陸が発展してきた最初の500万年を探究します。最後の2章では近い過去に焦点を当て、20世紀を1年当たり約1ページでカバーします。人間や国家、大陸に関するヨーロッパの比較的知られた物語と並んで、しばしば無視または誤解されている領域に焦点を当て、国民国家だけでなく国家なき国民についても思い起こします。異教徒やハンセン病患者、ユダヤ人、ジプシー、イスラム教徒など、マイノリティー集団も忘れられていません。この歴史は、ヨーロッパの過去の豊かな多様性だけでなく、それを通してヨーロッパを見ることができる多くの有益なプリズムも明らかにします。各章には、望遠レンズの「カプセル」が含まれ、時間の流れを横切る、より狭い件名やトピックを説明します。また、各章は、ある特定の観点から見た大陸全体の広角の「スナップ写真」で締めくくられます。

他のテキスト・コンポジット

商品に関するテキストを一体となって識別する、あるいは含む、またはそのポインタを提供する、データ項目のオプションかつ反復可能なグループ。

参照名 <OtherText>

短いタグ <othertext>

PR.15.3 他のテキスト・タイプ・コード

<Text>要素で送信されるまたは<TextLink>要素で参照される、テキストのタイプを特定する ONIX コード。<OtherText>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式 固定長、2 文字 (最初は 01、02 などのように割り当てられます。)

コード・リスト [リスト 33](#)

参照名 <TextTypeCode>

短いタグ <d102>

例 33

PR.15.4 他のテキスト・フォーマット

<Text>要素で送信されるまたは<TextLink>要素で参照される、テキストの形式を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。現在は<Text>要素で「textformat」属性をこの目的に使用できます。テキストを ONIX レコードで送信する場合には、これが推奨される方法です。テキストが ONIX レコードの外部で保持され、<TextLink>要素によって参照される場合、<TextFormat>要素をまだ使用できます。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 34](#)

参照名 <TextFormat>

短いタグ <d103>

例 02

PR.15.5 他のテキスト

ONIX レコードの一部として全部を送信することが適切な場合、<TextTypeCode>要素で指定されたテキスト。

<Text>要素、または<TextLinkType>要素と<TextLink>要素の両方が、<OtherText>コンポジットの使用ごとに存在する必要があります。繰り返さないこと。

<Text>要素は、textformat、language、transliteration、textcase の ONIX 属性を保持できます。

形式 可変長テキスト (この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)

参照名 <Text>

短いタグ <d104>

例 はじめに: 美学と現代性、美学とポスト現代性。第 1 部 近世哲学と美学理論の出現—カント: 自意識、知識、自由、対象の単一性、自然の合一、美の目的、美の限界、第 2 部 ドイツ観念論および初期のドイツロマン主義:「新しい神話」。ロマン主義的「新しい神話。」第 3 部 対象への省察—フィヒテ、ヘルダーリン、ノヴァーリス。第 4 部 シェリング—「哲学の機関」としての芸術:意識の発達。「先験的観念論のシステム」の構造。美学的絶対。神話、美術、言語。神話、言語、存在。第 5 部 ヘーゲル—美学理論の始まりと美術の終わり:再帰的絶対。音楽とその

考え方。言語、意識、存在。感覚的な出現としての観念。現代世界の散文。美学と非自己同一性。第6部 シュライエルマッハー—美学と解釈学:個性。即時の自意識。自由な製作としての芸術。芸術としての解釈。文学と「ミュージカル」。第7部 音楽、言語、文学:言語と音楽。ヘーゲルと音楽—言語で表現できるもの、できないもの。音楽の存在。無限の省察と音楽。第8部 ニーチェ—芸術と理性の分離:ショーペンハウアー—具象化された音楽としての世界。マルクス、神話、芸術。「悲劇の誕生」の芸術、神話、音楽。神話、音楽、言語。真実の幻想。音楽と形而上学。美学、解釈、主観性。付録:いわゆる「ドイツ観念論の最古のシステム・プログラム」(1796)。

PR.15.6 他のテキスト・リンク・タイプ

<TextLink>要素で与えられるリンクのタイプを特定する ONIX コード。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 35
参照名	<TextLinkType>
短いタグ	<d105>
例	05

PR.15.7 他のテキスト・リンク

<TextLinkType>で指定されたリンク・タイプを使用した、<TextTypeCode>要素で指定されたテキスト項目へのリンク。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<TextLink>
短いタグ	<d106>
例	

PR.15.8 他のテキストの著者

批評または販売促進の引用である場合など、<Text>要素で送信されたか、または<TextLink>要素で参照されたテキストの著者の名前。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<TextAuthor>
短いタグ	<d107>
例	マーティン・エーミス

PR.15.9 他のテキストのソースである団体**新規**

読書グループ・ガイドの一部である場合など、<Text>要素で送信されたか、または<TextLink>要素で参照されたテキストに責任を負う企業または団体の名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<TextSourceCorporate>
短いタグ	<b374>
例	ランダムハウス

PR.15.10 他のテキストのソースのタイトル

批評用の引用である場合など、<Text>要素で送信された、または<TextLink>要素で参照されたテキストを引用した刊行物のタイトル。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<TextSourceTitle>
短いタグ	<d108>
例	ニューヨーク・タイムズ

PR.15.11 他のテキストの発行日

<Text>要素で送信されたか、または<TextLink>要素で参照されたテキストが発行された日付。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	日付 4、6、または 8 桁の日付 (YYYY、YYYYMM、YYYYMMDD)
参照名	<TextPublicationDate>
短いタグ	<d109>
例	20000504

PR.15.12 テキスト有効開始日**新規**

期限が限定された販売促進の場合などに、<Text>要素で送信されたか、または<TextLink>要素で参照されたテキストの使用が意図される最初の日付。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、<StartDate>と<EndDate>は、両方とも存在するか、両方とも存在しないかのいずれかである必要があります。

形式	固定長、数字 8 桁、YYYYMMDD
参照名	<StartDate>
短いタグ	<b324>
例	20030504

PR.15.13 テキスト有効終了日**新規**

期限が限定された販売促進の場合などに、<Text>要素で送信されたか、または<TextLink>要素で参照されたテキストの使用が意図される期限。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、<StartDate>と<EndDate>は、両方とも存在するか、両方とも存在しないかのいずれかである必要があります。

形式 固定長、数字 8 桁、YYYYMMDD

参照名 <EndDate>

短いタグ <b325>

例 20030704

他のテキスト・コンポジットの終わり**PR.15.14 批評の引用 (完全)****非推奨**

批評からの自由テキストの抜粋。オプション、反復可能。引用テキストの終わりに、筆者、元のタイトル、日付 (知っている場合) を常に含める必要があります。

以前のページに示す<OtherText>コンポジットは、批評の引用を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されていません。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 500 文字(この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)

参照名 <ReviewQuote>

短いタグ <e110>

例 疑いなく、Norman Schur は、英国英語と米国英語との間の類似点と相違点に関する傑出した権威だ。BRITISH ENGLISH, A TO ZED は、彼の専門知識だけでなく、知識を伝え楽しませ喜ばせる力が衰えていないことも証明している。- Laurence Urdang、編集者、VERBATIM, The Language Quarterly、1992 年春号

PR.16 画像/音声/動画ファイルへのリンク

グループ PR.16 はオプションです。グループ PR.16 には、画像または音声映像ファイルへのリンクを送信する推奨される方法である<MediaFile>コンポジットが含まれます。また 3 つの個別の要素も含まれ、その各要素をコンポジットのインスタンスとして保持できます。また、これら 3 つの要素は、上位互換性のみの理由で維持されています。さらに、商品独自の Web サイトへのリンクも提供します。

PR.16.1 前表紙画像ファイル形式コード

非推奨

前表紙画像に使用される画像ファイル形式を指定する ONIX コード。JPEG、GIF、および TIF がサポートされています。<CoverImageFormatCode>、<CoverImageLinkTypeCode>、および<CoverImageLink>から構成されるデータ要素グループは、オプションであり繰り返してはいません。ただし、3 つの要素のいずれかが存在する場合、3 つがすべて存在する必要があります。

次のページに示す<MediaFile>コンポジットは、表紙画像の詳細を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 36
参照名	<CoverImageFormatCode>
短いタグ	<f111>
例	03

PR.16.2 前表紙画像ファイル・リンク・タイプ・コード

非推奨

<CoverImageLink>要素で与えられるリンクのタイプを特定する ONIX コード。

次のページに示す<MediaFile>コンポジットは、表紙画像の詳細を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 37
参照名	<CoverImageLinkTypeCode>
短いタグ	<f112>
例	05

PR.16.3 前表紙画像ファイル・リンク

非推奨

<CoverImageLinkTypeCode>で指定されたリンク・タイプを使用する、前表紙画像ファイルへのリンク。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<CoverImageLink>
短いタグ	<f113>
例	

画像/音声/動画ファイル・リンク・コンポジット

一体となって、商品と関係する画像、音声、または動画ファイルを識別し、それらへのポインターを提供する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名 <MediaFile>

短いタグ <mediafile>

PR.16.4 画像/音声/動画ファイル・タイプ・コード

<MediaFileLink>要素によってリンクされる画像/音声/動画ファイルのタイプを特定する ONIX コード。<MediaFile>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式 固定長、2 文字 (最初は 01、02 などのように割り当てられます)

コード・リスト [リスト 38](#)

参照名 <MediaFileTypeCode>

短いタグ <f114>

例 17

PR.16.5 画像/音声/動画ファイル形式コード

<MediaFileLink>要素によってリンクされる画像/音声/動画ファイルの形式を特定する ONIX コード。画像ファイルでは、JPEG、GIF、および TIF がサポートされます。

オプションであり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 39](#)

参照名 <MediaFileFormatCode>

短いタグ <f115>

例 02

PR.16.6 画像解像度

<MediaFileLink>要素によってリンクされる画像ファイルの解像度。1 インチ当たりのドット数またはピクセル数として表現されます。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長整数、推奨最大長 6 桁

参照名 <ImageResolution>

短いタグ <f259>>

例 600

PR.16.7 画像/音声/動画ファイル・リンク・タイプ

<MediaFileLink>要素で与えられるリンクのタイプを特定する ONIX コード。URL、DOI、ファイル名など。

<MediaFile>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 40
参照名	<MediaFileLinkTypeCode>
短いタグ	<f116>
例	05

PR.16.8 画像/音声/動画ファイル・リンク

<MediaFileLinkTypeCode>によって指定されたリンク・タイプを使用した、<MediaFileTypeCode>によって指定された画像/音声/動画ファイルへのリンク。<MediaFile>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<MediaFileLink>
短いタグ	<f117>
例	

PR.16.9 ダウンロードに伴うテキスト

ダウンロードが可能なファイルに関連する構造化されていないテキスト。ファイル内容が使用される場合は必ず表示されることを意図しています。オプションであり、繰り返さないこと。テキストにはクレジット表示、著作権表示などを含むことができます。このフィールドを送信する場合、個別の要素<DownloadCaption>、<DownloadCredit>および<DownloadCopyrightNotice>を送信しないでください。また、個別の要素を送信する場合は、このフィールドを送信しないでください。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 1000 文字(この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)
参照名	<TextWithDownload>
短いタグ	<f118>
例	

PR.16.10 ダウンロード・キャプション

ダウンロードが可能なファイルに関連するキャプションのテキスト。ファイル内容が使用される場合は必ず表示されることを意図しています。オプションであり、繰り返さないこと。<DownloadCaption>要素は、フィールド<DownloadCredit>または<DownloadCopyrightNotice>、あるいはその両方と一緒に送信できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 500 文字(この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)
参照名	<DownloadCaption>
短いタグ	<f119>
例	

PR.16.11 ダウンロード・クレジット

ダウンロードが可能なファイルに関連する個人または企業のクレジットのテキスト。ファイル内容が使用される場合は必ず表示されることを意図しています。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字(この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)

参照名 <DownloadCredit>

短いタグ <f120>

例

PR.16.12 ダウンロード著作権表示

ダウンロードが可能なファイルに関連する著作権表示のテキスト。ファイル内容が使用される場合は必ず表示されることを意図しています。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字(この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)

参照名 <DownloadCopyrightNotice>

短いタグ <f121>

例

PR.16.13 ダウンロード条件

ダウンロード・ファイルと関連する条件のテキスト。オプションであり、繰り返さないこと。このフィールドは単独で送信できません。あるいは、<TextWithDownload>要素と、または<DownloadCaption>、<DownloadCredit>、<DownloadCopyrightNotice>要素の任意の組み合わせと送信できます。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 500 文字(この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)

参照名 <DownloadTerms>

短いタグ <f122>

例

PR.16.14 メディア・ファイル日付**新規**

<MediaFileLink>要素によって参照された画像が最後に変更された日付。オプションであり、繰り返さないこと。ファイルの新しいコピーをダウンロードすることが必要かどうか、更新された ONIX レコードの受信者が決定できるようにすることが、この要素の目的です。

形式 固定長、数字 8 桁、YYYYMMDD

参照名 <MediaFileDate>

短いタグ <f373>

例 20030504

画像/音声/動画ファイル・リンク・コンポジットの終わり

商品 Web サイト・コンポジット

一体となって商品と関係する Web サイトを識別し、それへのポインターを提供する、データ項目のオプションであり反復可能なグループ。

参照名 <ProductWebsite>

短いタグ <productwebsite>

PR.16.15 Web サイトの目的**新規**

<ProductWebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの役割または目的を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 73](#)

参照名 <WebsiteRole>

短いタグ <b367>

例 05

PR.16.16 商品 Web サイトの説明

<ProductWebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの性質について記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字(この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、製品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)

参照名 <ProductWebsiteDescription>

短いタグ <f170>

例

PR.16.17 商品 Web サイトへのリンク

販売促進の目的のために表示できる、商品と関係する追加情報を扱う Web サイトのための URL。

<ProductWebsite>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字

参照名 <ProductWebsiteLink>

短いタグ <f123>

例 <http://xyzbooks.com/newtitles/1234567890.htm>

商品 Web サイト・コンポジットの終わり

PR.17 受賞歴

グループ PR.17 はオプションです。これは、賞について記述する推奨される方法である、<Prize>コンポジットを含みます。また、個別の<PrizesDescription>要素を含みます。この要素は、コンポジットの1つ以上のインスタンスによってより良く表現でき、上位互換性のみの理由で保持されています。

PR.17.1 賞の説明

非推奨

商品が受賞した賞について記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。このフィールドを使用する場合、<Prize>コンポジットを使用しないでください。また、<Prize>コンポジットを使用する場合、このフィールドを使用しないでください。

下の<Prize>コンポジットは、賞を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 500 文字
参照名	<PrizesDescription>
短いタグ	<g124>
例	1998 年ブッカー賞候補

賞コンポジット

商品が受賞した賞について一体となって記述する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名	<Prize>
短いタグ	<prize>

PR.17.2 賞の名前

商品が受賞した賞の名前。<Prize>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<PrizeName>
短いタグ	<g126>
例	ブッカー賞

PR.17.3 受賞年

賞が与えられた年。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	4 桁の数字、YYYY
参照名	<PrizeYear>
短いタグ	<g127>
例	1999

PR.17.4 受賞した国

受賞した国を識別する ISO の標準コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、2 文字[ISO 3166-1 では、国コードは大文字でのみ送信するよう指定していることに注意してください。]
コード・リスト	ISO 3166-1 2 文字国コード、 リスト 91
参照名	<PrizeCountry>
短いタグ	<g128>
例	US

PR.17.5 賞の成績コード

商品の賞に関連する成績を示す ONIX コード。受賞、次点、候補など。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 41
参照名	<PrizeCode>
短いタグ	<g129>
例	02

PR.17.6 賞の審査員**新規**

賞を与えた審査員のリストを示す自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 500 文字(この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)
参照名	<PrizeJury>
短いタグ	<g343>
例	

賞コンポジットの終わり

PR.18 コンテンツ項目

原則として、完全な ONIX 記述の一部を<ContentItem>コンポジット内で入れ子にすることができます。リリース 2.1 では、複数の追加の要素グループを含むように、コンポジットは拡張されました。

コンテンツ項目コンポジット

一体となって商品内のコンテンツ項目について記述する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名 <ContentItem>

短いタグ <contentitem>

PR.18.1 レベル連続番号

コンテンツ項目の複数レベル階層内でコンテンツ項目の位置を指定する番号。番号は、書籍の章など、階層のトップ・レベルから始まります。また、トップ・レベルの最初の項目の番号は 1 になります。番号は、(印刷された目次の印刷レイアウトなど) 番号を付ける項目の他の特徴には関係なく、もっぱら ONIX 記述のロジックのために割り当てる必要があります。

<LevelSequenceNumber>は、必須フィールドではありませんが、構造化された目次には強く推奨されます。使用される場合は、<ContentItem>コンポジットの各使用について 1 度のみ使用する必要があります。

形式 整数からなる可変長文字列。連続した各整数はピリオドで区切ります。推奨最大長 100 文字

参照名 <LevelSequenceNumber>

短いタグ <b284>

例 2.24.1.7

テキスト項目コンポジット

テキスト・コンテンツ独自のデータ項目のグループ。このコンポジットは、テキスト・コンテンツ項目について記述する <ContentItem>コンポジットに 1 度のみ使用する必要があります。(同様のコンポジットが他のメディアに定義されています。また、<ContentItem>コンポジットでは、それらの 1 つの使用が必須になります。)

参照名	<TextItem>
短いタグ	<textitem>

PR.18.2 テキスト項目タイプ・コード

テキスト項目の性質を特定する ONIX コード。<TextItem>コンポジットを使用するたびに必須、繰り返し不可。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 42
参照名	<TextItemType>
短いタグ	<b290>
例	04

テキスト項目識別子コンポジット

指定された方式に従ってテキスト項目の識別子を一体となって定義する、データ項目の反復可能なグループ。このコンポジットはオプションです。

参照名	<TextItemIdentifier>
短いタグ	<textitemidentifier>

PR.18.3 テキスト項目識別子タイプ・コード

<IDValue>の識別子を取得する方式を特定する ONIX コード。<TextItemIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 43
参照名	<TextItemIDType>
短いタグ	<b285>
例	01

PR.18.4 識別子タイプ名

<TextItemIDType>要素のコードが、出版社独自のコードなど、独自の方式を示す場合にのみ、独自の識別子方式を識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	自由テキスト、推奨最大長 50 文字
参照名	<IDTypeName>
短いタグ	<b233>
例	マグロー

PR.18.5 識別子の値

<TextItemIDType>で指定したタイプの識別子。<TextItemIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	<TextItemIDType>で指定した識別子タイプに従う。
参照名	<IDValue>
短いタグ	<b244>
例	12345678

テキスト項目識別子コンポジットの終わり**PR.18.6 最初のページ番号**

ページ付きの商品でテキスト項目が始まるページの番号。オプションであり、繰り返さないこと。テキスト項目が構造化された目次の一部として参照されている場合に必須。

形式	可変長英数字、推奨最大長 20 文字
参照名	<FirstPageNumber>
短いタグ	<b286>
例	vii

PR.18.7 最後のページ番号

ページ付きの商品でテキスト項目が終わるページの番号。オプションであり、繰り返さないこと。

<FirstPageNumber>も存在するときに限り、使用できます。

形式	可変長英数字、推奨最大長 20 文字
参照名	<LastPageNumber>
短いタグ	<b287>
例	254

ページ連続コンポジット**新規**

テキスト項目が現れるページの連続を一体となって定義する、データ項目の反復可能なグループ。このコンポジットはオプションですが、テキスト項目が複数の連続ページ群から構成される場合には、繰り返すことができます。

参照名 <PageRun>

短いタグ <pagerun>

PR.18.8 最初のページ番号**新規**

連続ページの最初のページの番号。<PageRun>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。この要素および<LastPageNumber>要素では、ページ「番号」にはアラビア数字、ローマ数字、または英数字文字列(例: L123)を使用できます。

形式 可変長英数字、推奨最大長 20 文字

参照名 <FirstPageNumber>

短いタグ <b286>

例 23

PR.18.9 最後のページ番号**新規**

連続ページの最後のページの番号 (最後のテキスト・ページの後に残された空白の左ページを無視する)。項目が同じページで始まり終わる場合には、この要素は省略されます。それ以外の場合は、<PageRun>コンポジットの各使用について1度のみ使用する必要があります。

形式 可変長英数字、推奨最大長 20 文字

参照名 <LastPageNumber>

短いタグ <b287>

例 35

ページ連続コンポジットの終わり**PR.18.10 ページ数**

ページ付き商品内のテキスト項目のページ範囲。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、テキスト項目が構造化された目次の一部として参照されている場合には、通常期待されます。

形式 可変長整数、推奨最大長 6 桁

参照名 <NumberOfPages>

短いタグ <b061>

例 26

テキスト項目コンポジットの終わり

Web サイト・コンポジット**新規**

一体となってコンテンツ項目と関係する Web サイトを識別し、それへのポインターを提供する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名 <Website>

短いタグ <website>

PR.18.11 Web サイトの目的**新規**

<WebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの役割または目的を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 73](#)

参照名 <WebsiteRole>

短いタグ <b367>

例 05

PR.18.12 Web サイトの説明**新規**

<WebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの性質について記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字(この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)

参照名 <WebsiteDescription>

短いタグ <b294>

例

PR.18.13 Web サイトへのリンク**新規**

Web サイトの URL。<Website>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字

参照名 <WebsiteLink>

短いタグ <b295>

例 <http://xyzbooks.com/>

Web サイト・コンポジットの終わり

PR.18.14 コンポーネント・タイプ名

コンテンツ項目が表すセクションのタイプに、商品で与えられている総称（存在する場合）。章、部、トラックなど。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、<ContentItem>コンポジットを使用した場合には、このフィールドまたは(<DistinctiveTitle>または<Title>コンポジット内の) タイトル、あるいはその両方が、存在する必要があります。

形式 可変長英数字、推奨最大長 20 文字

参照名 <ComponentTypeName>

短いタグ <b288>

例 章

PR.18.15 構成要素の番号

商品で与えられた形式（アラビア数字またはローマ数字）で、商品のコンテンツ項目に与えられた番号（存在する場合）。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長英数字、推奨最大長 20 文字

参照名 <ComponentNumber>

短いタグ <b289>

例 XX

PR.18.16 構成要素のタイトル

コンテンツ項目の独自のタイトル。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、<ContentItem>コンポジットを使用した場合には、このフィールド（または<Title>コンポジット内のタイトル）、あるいは<ComponentTypeName>が、存在する必要があります。

形式 可変長英数字、推奨最大長 300 文字

参照名 <DistinctiveTitle>

短いタグ <b028>

例 XML 入門

タイトル・コンポジット

一体となってコンテンツ項目のテキストを示し、そのタイプを指定する、データ項目の反復可能なグループ。ここでは、コンテンツ項目にタイトルの代替形式を与えるために使用されます。詳細についてはグループ PR.7 を参照してください。

参照名 <Title>

短いタグ <title>

タイトル・コンポジットの終わり

作品識別子コンポジット**新規**

コンテンツ項目で明示された作品の識別子を一体となって定義する、データ項目のグループ。オプション、反復可能。詳細についてはグループ PR.7 を参照してください。

参照名 <WorkIdentifier>

短いタグ <workidentifier>

作品識別子コンポジットの終わり**寄稿者コンポジット**

コンテンツ項目への個人または企業の寄稿者について一体となって記述する、データ項目のグループ。オプション、反復可能。詳細については、グループ PR.8 を参照してください。

参照名 <Contributor>

短いタグ <contributor>

寄稿者コンポジットの終わり**PR.18.17 寄稿者ステートメント****新規**

個々の寄稿者要素の通常の連続では十分な表示を行えないとき、オンライン表示で著者をどのように正確に記述すべきかを示す自由テキスト。このフィールドを送信すると、受信者には、このフィールドを使用して、表示目的のみのために<Contributor>コンポジットで送信された名前をすべて置換することが期待されます。このコンポジットで送信された略歴は置換しません。個々の寄稿者要素もインデックス付けと検索のために送信する必要があります。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 1000 文字

参照名 <ContributorStatement>

短いタグ <b049>

例 著述および図はフレッドおよびエミリー・ジャクソンによる

件名コンポジット**新規**

一体となって、コンテンツ項目の件名を識別する、データ項目の反復可能なグループ。詳細についてはグループ PR.13 を参照してください。

参照名 <Subject>

短いタグ <subject>

件名コンポジットの終わり

件名としての人物コンポジット**新規**

一体となって、人物をコンテンツ項目の件名として識別する、データ項目の反復可能なグループ。詳細についてはグループ PR.13 を参照してください。

参照名 <PersonAsSubject>

短いタグ <personassubject>

件名としての人物コンポジットの終わり**PR.18.18 件名としての法人団体****新規**

コンテンツ項目の件名の一部である法人団体の名前。オプション。複数の法人団体が関連する場合は反復可能。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 200 文字

参照名 <CorporateBodyAsSubject>

短いタグ <b071>

例 *ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団*

PR.18.19 件名としての場所**新規**

コンテンツ項目の件名の一部である場所、地域、または地理的実体の名前。オプション。コンテンツ項目の件名に複数の場所が含まれる場合は、反復可能。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 100 文字

参照名 <PlaceAsSubject>

短いタグ <b072>

例 *インド洋*

他のテキスト・コンポジット**新規**

一体となって、コンテンツ項目と関係するテキストを識別し、テキストを含むかテキストへのポインターを提供する、データ項目の反復可能なグループ。詳細についてはグループ PR.15 を参照してください。

参照名 <OtherText>

短いタグ <othertext>

他のテキスト・コンポジットの終わり

メディア・ファイル・コンポジット**新規**

一体となって、コンテンツ項目と関係する画像、音声、または動画ファイルを識別し、それらへのポインターを提供する、データ項目の反復可能なグループ。詳細についてはグループ PR.16 を参照してください。

参照名 <MediaFile>

短いタグ <mediafile>

メディア・ファイル・コンポジットの終わり**コンテンツ項目コンポジットの終わり**

PR.19 出版社

インプリント(発行元出版社)名や出版社名のための確立されたコード体系がない場合、インプリント(発行元出版社)や出版社を商品レコードで指定する方法が一貫していることは非常に重要です。

XML DTD では、インプリント(発行元出版社)名または出版社名あるいはその両方を送信できます。

また、PR.19 では、個々の商品にリンクされた出版社のスタッフの連絡先情報を提供できます。

連絡先コンポジット**新規**

その商品に直接関与する、おそらく出版社の編集、製作、マーケティング、販売、または広報部門のスタッフの連絡先情報を扱う、オプションのコンポジット。連絡先名は、取引内での使用のみを意図しています。このコンポジットは反復できません。

参照名 <Contact>

短いタグ <contact>

PR.19.0A 連絡先企業

連絡先の組織名。必ず標準的な形式で示す必要があります。通常は Ltd、SA、Inc などをつけません。

この組織は、出版社、販売代理店、広告代理店などです。必須であり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 30 文字

参照名 <ContactCompany>

短いタグ <b396>

例 ボニエ

PR.19.0B 連絡先名

その商品について取引先からの問い合わせに回答できる人物の名前、部門、電話番号などを与える自由テキスト。必須であり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字

参照名 <ContactName>

短いタグ <b397>

例 ジェシカ・スミス、広報、+1 555 123 4567

PR.19.0C 連絡先電子メール

連絡先の電子メール・アドレス。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 100 文字

参照名 <ContactEmail>

短いタグ <b399>

例 jsmith@publisher.com.au

連絡先コンポジットの終わり

PR.19.1 インプリント(発行元出版社)またはブランド名**非推奨**

書籍のタイトル・ページ、または書籍以外の商品の対応する位置に表示される、商品が発行されたインプリント(発行元出版社)またはブランドのフルネーム。オプションであり、繰り返さないこと。<Imprint>コンポジットを使用する場合、使用しないでください。

下の<Imprint>コンポジットは、インプリント(発行元出版社)情報を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<ImprintName>
短いタグ	<b079>
例	Secker & Warburg

インプリント(発行元出版社)またはブランド・コンポジット

商品を販売するインプリント(発行元出版社)またはブランドを一体となって記述する、データ項目の反復可能なグループ。このコンポジットは、名前コードまたは名前あるいはその両方を含む必要があります。

参照名	<Imprint>
短いタグ	<imprint>

PR.19.2 名前コード・タイプ

<NameCodeValue>要素の値を取得する方式を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、<Imprint>コンポジットに<ImprintName>が含まれない場合には必須。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 44
参照名	<NameCodeType>
短いタグ	<b241>
例	02 独自

PR.19.3 名前コード・タイプ名

<NameCodeType>のコードが、書誌作成機関独自のコードなど、独自の方式を示す場合に、独自の名前コードを識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	自由テキスト、推奨最大長 50 文字
参照名	<NameCodeTypeName>
短いタグ	<b242>
例	

PR.19.4 名前コードの値

<NameCodeType>要素で指定した方式から得られたコード値。<NameCodeType>が存在する場合にのみ必須であり、繰り返さないこと。

形式	<NameCodeType>で指定した識別子方式によって決定されます。
参照名	<NameCodeValue>
短いタグ	<b243>
例	

PR.19.5 インプリント(発行元出版社)またはブランドの名前

商品に表示される、商品が発行されたインプリント(発行元出版社)またはブランドの名前。<Imprint>コンポジットに名前コードがない場合は必須。名前コードが含まれる場合はオプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<ImprintName>
短いタグ	<b079>
例	<i>Secker & Warburg</i>

インプリント(発行元出版社)またはブランド・コンポジットの終わり**PR.19.6 出版社名****非推奨**

出版社が希望し、商品間で一貫性を維持するため出版社が管理する形式での、商品が発行する出版社のフルネーム。オプションであり、繰り返さないこと。また、<Publisher>コンポジットを使用する場合、使用しないでください。名前の認知された形式に必要な場合以外は、会社を示す接尾辞 ("Co", "Inc", "Ltd", "SA", "GmbH") は省略することを推奨します。下の<Publisher>コンポジットは、出版社名を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<PublisherName>
短いタグ	<b081>
例	<i>Reed International Books</i>

出版社コンポジット

商品の出版に関連付けられた実体を一体となって識別する、データ項目の反復可能なグループ。このコンポジットには、新しいフィールドを追加せずに、追加の出版役割を導入できます。このコンポジットの使用ごとに、各出版役割コード、および名前コードまたは名前あるいはその両方を含める必要があります。

参照名	<Publisher>
短いタグ	<publisher>

PR.19.7 出版役割コード

商品の出版において実体が果たした役割を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。この要素が省略される場合の既定は「出版社」です。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 45
参照名	<PublishingRole>
短いタグ	<b291>
例	02

PR.19.8 名前コード・タイプ

<NameCodeValue>要素の値を取得する方式を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、<Publisher>コンポジットに<PublisherName>が含まれない場合には必須。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 44
参照名	<NameCodeType>
短いタグ	<b241>
例	03 Deutsche Bibliothek 出版社識別子

PR.19.9 名前コード・タイプ名

<NameCodeType>のコードが、書誌作成機関独自のコードなど、独自の方式を示す場合に、独自の名前コードを識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	自由テキスト、推奨最大長 50 文字
参照名	<NameCodeTypeName>
短いタグ	<b242>
例	

PR.19.10 名前コードの値

<NameCodeType>要素で指定した方式から得られたコード値。<NameCodeType>が存在する場合にのみ必須であり、繰り返さないこと。

形式	<NameCodeType>で指定した識別子方式によって決定されます。
参照名	<NameCodeValue>
短いタグ	<b243>
例	

PR.19.11 出版社名

商品の出版と関連付けられた実体の名前。<Publisher>コンポジットに名前コードがない場合は必須。名前コードが含まれる場合はオプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<PublisherName>
短いタグ	<b081>
例	<i>Reed International Books</i>

Web サイト・コンポジット**新規**

<Publisher>コンポジットで識別された出版社と関係する Web サイトを識別し、そこへのポインターを提供する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名 <Website>

短いタグ <website>

PR.19.12 Web サイトの目的**新規**

<WebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの役割または目的を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 73](#)

参照名 <WebsiteRole>

短いタグ <b367>

例 05

PR.19.13 Web サイトの説明**新規**

<WebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの性質について記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字(この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)

参照名 <WebsiteDescription>

短いタグ <b294>

例

PR.19.14 Web サイトへのリンク**新規**

Web サイトの URL。<Website>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字

参照名 <WebsiteLink>

短いタグ <b295>

例 <http://xyzbooks.com/>

Web サイト・コンポジットの終わり**出版社コンポジットの終わり**

PR.19.15 出版された市または町

インプリント(発行元出版社)または出版社と関連付けられた市または町の名前。オプション。インプリント(発行元出版社)に複数の出版された市が記載されている場合は反復可能です。

通常、刊行地は、タイトル・ページに現れる形式で指定します。地名が複数の言語で表記されている場合は、ONIXレコードで示されたタイトルの言語を使用します。この基準が当てはまらない場合は、最初に現れる形式を使用します。または、ONIX 用途によっては、独自の「社内スタイル」に従うことができます。

形式	自由テキスト、推奨最大長 50 文字
参照名	<CityOfPublication>
短いタグ	<b209>
例	ニューヨーク

PR.19.16 出版された国

商品が発行された国を識別するコード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、2 文字[ISO 3166-1 では、国コードは大文字でのみ送信するよう指定していることに注意してください。]
コード・リスト	ISO 3166-1 2 文字国コード、 リスト 91
参照名	<CountryOfPublication>
短いタグ	<b083>
例	US

PR.19.17 共同出版社名**非推奨**

共同出版社が希望し、商品間で一貫性を維持するために管理された形式での、商品の共同出版社の名前。名前の認知された形式に必要な場合以外は、会社を示す接尾辞 ("Co"、"Inc"、"Ltd"、"SA"、"GmbH") は省略することを推奨します。オプション。複数の共同出版社がある場合には反復可能です。

前のページの<Publisher>コンポジットは、出版社名を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<CopublisherName>
短いタグ	<b084>
例	公認会計士協会

PR.19.18 後援者名 非推奨

後援者が希望する形式での商品の後援者の名前。名前の認知された形式に必要な場合以外は、会社を示す接尾辞 ("Co"、"Inc"、"Ltd"、"SA"、"GmbH") は省略することを推奨します。オプション。複数の後援者がいる場合には反復可能です。

前のページの<Publisher>コンポジットは、出版社名を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<SponsorName>
短いタグ	<b085>
例	アンダーセン・コンサルティング

PR.19.19 元の言語のバージョンの出版社**非推奨**

翻訳された作品の元の言語のバージョンの出版社の名前。名前の認知された形式に必要な場合以外は、会社を示す接尾辞 ("Co", "Inc", "Ltd", "SA", "GmbH") は省略することを推奨します。オプションであり、繰り返さないこと。前のページの<Publisher>コンポジットは、出版社名を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 100 文字

参照名 <OriginalPublisher>

短いタグ <b240>

例 *Springer Verlag*

PR.20 出版ステータス、日付、著作権

XML DTD は、これらの日付のどれも必須として定義していません。ただし、ONIX 記述を<PublicationDate>要素なしで送信する必要があるのは、例外的な状況でのみです。

PR.20.1 出版ステータス**新規**

出版された商品のステータスを特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、この要素をすべての ONIX 書籍商品レコードに含めることを非常に強く推奨します。また、これが今後のリリースで必須になる、または、国内の ONIX 認可スキームで必須として取り扱われる可能性があります。

出版社によって以前に提供された情報に基づいて、この要素が出版社でない送信者によって送信される場合、信頼性を示すため、この要素に datestamp 属性を含めることを強く推奨します。datestamp 属性の詳細については、『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 4 節を参照してください。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 64
参照名	<PublishingStatus>
短いタグ	<b394>
例	02 近刊

PR.20.2 出版ステータスの注**新規**

<PublishingStatus>のコードが不十分な場合に、出版された商品のステータスについて記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、<PublishingStatus>要素を伴う必要があります。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<PublishingStatusNote>
短いタグ	<b395>
例	出版社との連絡が失われた

PR.20.3 公表日

商品について情報を一般に提供できる日付。(出版社の中には、事前情報の提供を制限するものがあります。) オプションであり、繰り返さないこと。

形式	年、月、日としての日付 (YYYYMMDD)
参照名	<AnnouncementDate>
短いタグ	<b086>
例	20000614

PR.20.4 取引公表日**新規**

一般には禁止されているが、商品についての情報を書籍取引には提供できる日付。(出版社の中には、事前情報の提供を制限するものがあります。) オプションであり、繰り返さないこと。

形式	年、月、日としての日付 (YYYYMMDD)
参照名	<TradeAnnouncementDate>
短いタグ	<b362>
例	20000514

PR.20.5 発行日

PR.19 で挙げた出版社の国内市場での、この商品の最初の発行の日付 (現在の ISBN または他の識別子の下では、この作品の最初の発行の日付とは異なります。これは、次のページの<YearFirstPublished>で指定できます)。事前情報では、これは予定日になります。分かった時点で実際の発行日と置換する必要があります。日付は、できるだけ正確に指定する必要がありますが、早い段階の通知では、年と月で十分です。また、在庫リスト・タイトルには発行の年で十分です。

事前情報では、出版社の国内市場以外の地域で商品が最初に入手可能になる日付として、この日付を解釈してはいけないことに注意してください。市場特有の他の詳細については、<SupplyDetail>コンポジットおよび<MarketRepresentation>コンポジット、グループ PR.24 および PR.25 を参照してください。

オプションであり、繰り返さないこと。

形式	4 桁、6 桁、または 8 桁の数字 (YYYY、YYYYMM、または YYYYMMDD)
参照名	<PublicationDate>
短いタグ	<b003>
例	20010315

著作権ステートメント・コンポジット**新規**

商品の構造化された著作権ステートメントを一体となって表す、データ項目のオプションであり反復可能なグループ。構造化された著作権のステートメント (複数可)、またはこのコンポジットに続く個別の<CopyrightYear>要素の著作権年のいずれかを送信できます。両方は送信できません。

参照名	<CopyrightStatement>
短いタグ	<copyrightstatement>

PR.20.6 著作権年**新規**

商品の著作権ステートメントに示された著作権年。<CopyrightStatement>コンポジットの使用ごとに必須。複数の年が記載されている場合は反復可能。

形式	年のみ (YYYY)
参照名	<CopyrightYear>
短いタグ	<b087>
例	2003

著作権所有者コンポジット**新規**

一体となって著作権所有者を示す、データ項目の反復可能なグループ。<CopyrightStatement>コンポジットの使用ごとに、少なくとも1つが必須です。<CopyrightOwner>コンポジットの使用ごとに、1つの名前（個人または企業）または識別子、あるいはその両方を含める必要があります。

参照名 <CopyrightOwner>

短いタグ <copyrightowner>

著作権所有者識別子コンポジット**新規**

著作権所有者のコード化された ID を一体となって表す、データ項目のグループ。オプションであり、繰り返さないこと。名前の代わりに、または名前と共に送信できます。

参照名 <CopyrightOwnerIdentifier>

短いタグ <copyrightowneridentifier>

PR.20.7 著作権所有者識別子タイプ**新規**

<IDValue>要素の値を取得する方式を特定する ONIX コード。<CopyrightOwnerIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 44](#)

参照名 <CopyrightOwnerIDType>

短いタグ <b392>

例 02

PR.20.8 識別子タイプ名**新規**

<CopyrightOwnerIDType>要素のコードが、独自の方式を示す場合にのみ、独自の識別子方式を識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 自由テキスト、推奨最大長 50 文字

参照名 <IDTypeName>

短いタグ <b233>

例

PR.20.9 識別子の値**新規**

<CopyrightOwnerIDType>要素で指定した方式から得られたコード値。<CopyrightOwnerIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式 <CopyrightOwnerIDType>で指定した識別子方式によって決定されます。

参照名 <IDValue>

短いタグ <b244>

例

著作権所有者識別子コンポジットの終わり

PR.20.10 人物の名前**新規**

個人の著作権所有者としてここで使用される人物の名前。オプションであり、繰り返さないこと。

<CopyrightOwner>コンポジットの使用ごとに、1つの名前（個人または企業）または識別子、あるいはその両方を含めることができます。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 100 文字

参照名 <PersonName>

短いタグ <b036>

例 James J. Johnson III

PR.20.11 団体名**新規**

団体の著作権所有者としてここで使用される団体の名前。オプションであり、繰り返さないこと。

<CopyrightOwner>コンポジットの使用ごとに、1つの名前（個人または企業）または識別子、あるいはその両方を含めることができます。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 200 文字

参照名 <CorporateName>

短いタグ <b047>

例 *Johnson & Johnson Inc*

著作権所有者コンポジットの終わり**著作権ステートメント・コンポジットの終わり****PR.20.12 著作権年**

商品の著作権ステートメントに示された著作権年。複数の年が記載されている場合は、最も新しい年を使用します。オプションであり、繰り返さないこと。<CopyrightStatement>コンポジットが存在する場合は使用できません。

形式 年のみ (YYYY)

参照名 <CopyrightYear>

短いタグ <b087>

例 1976

PR.20.13 最初に出版された年

著作権年と異なる場合に、作品が何らかの言語または版で最初に出版された年。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 年のみ (YYYY)

参照名 <YearFirstPublished>

短いタグ <b088>

例 1845

PR.21 地域的な権利および他の販売制限

リリース 2.1 では、地理的な領域に対して権利を指定できます。グループ PR.21 では、ONIX レコードが記述する商品において出版社が行行使することに決めた権利を詳述します。これらは、基礎となる作品で出版社が所有する権利 (ONIX for Books 商品レコードで指定されない) とは異なる場合があります。また、特定の供給業者が行行使する販売権とは異なる場合があります (グループ PR.24 を参照)。

商品が特定の領域で販売できるかできないかを判断するため、コンピューター・システムで使用できる正確かつ信頼できる地理的な権利情報を提供することが目的です。既定値はありません。特定の地域について情報が与えられていない場合、権利が存在するかどうかを想定しないでください。

<SalesRights>コンポジットでは、国または国の下位区分の任意の組み合わせにおいて、独占的、非独占的、または販売禁止として権利を指定できます。より簡潔に示すことができる場合には、「全世界」または「指定した地域を除く全世界」として権利を指定できます。

<NotForSale>コンポジットでは、同等の商品の詳細を、ONIX レコードで記述された商品が販売されていない国 (複数可) に関して送信できます。この情報は、国際的なオンライン書店が、地理的な権利が正確に識別され守られていることを確認するのに特に役立ちます。したがって、**<SalesRightsType>**のコード値が 03 である

<SalesRights>コンポジットよりも、できるだけ**<NotForSale>**コンポジットの使用を推奨します。ただし、「販売なし」を表す両方の方法が有効なままです。

米国および英国の「オープン市場」、英国の「空港」または「エアサイド」版に関する特記事項。他の版と同様に、そのような版も、販売可能な地域の詳細を示す必要があることが期待されます。便宜上それらを「オープン市場」または「エアサイド」と呼ぶことが望ましい場合、これは、地理的な権利の詳細なステートメントの代わりではなく、追加である必要があります。また、グループ PR.3 の新しい**<TradeCategory>**要素によって扱う必要があります。「英国空港」および「英国エアサイド」のコードは、これらを特定の「地域」として区別する必要があるため、新しい要素**<RightsTerritory>**に含まれています。ただし、このデータ要素グループ内には「オープン市場」のコードはありません。

販売権利コンポジット

出版社が商品で行行使することに決めた地域販売権を一体となって識別する、データ項目の反復可能なグループ。**<SalesRights>**コンポジットは、**<b089>**の各値につき 3 回まで使用できます。グループ PR.21 の終わりの例を参照してください。

参照名	<SalesRights>
短いタグ	<salesrights>

PR.21.1 販売権利タイプ・コード

関連付けられた地域に適用される販売権または除外のタイプを特定する ONIX コード。**<SalesRights>**コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 46
参照名	<SalesRightsType>
短いタグ	<b089>
例	02

PR.21.2 権利国

国を識別する1つ以上のISO標準コード。連続するコードはスペースで区切ることができます。したがって、この要素を1回使用するだけで、<SalesRightsType>で指定された販売権を共有する国の国コードを制限なく含むことができます。上位互換性のために、要素は反復可能になっています。したがって、要素全体を複数回使用して、複数の国を示すこともできます。<SalesRights>コンポジットの使用ごとに、<RightsCountry>または<RightsTerritory>または<RightsRegion>の少なくとも1回の使用が必要です。

形式	1つ以上の英大文字2文字からなる固定長コード。連続したコードはスペースによって区切ります。推奨最大長600文字[ISO 3166-1では、国コードは大文字でのみ送信するよう指定していることに注意してください。]
コード・リスト	ISO 3166-1 2文字国コード、 リスト 91
参照名	<RightsCountry>
短いタグ	<b090>
例	US CA、米国およびカナダ

PR.21.3 権利地域**新規**

世界、北アイルランド、オーストラリア首都特別地域など、国ではないが地理用語で正確に定義される地域を識別する1つ以上のONIXコード。<SalesRightsType>で指定された販売権を共有する地域について、制限なく地域コードをこの要素に記載できるように、連続するコードはスペースで区切ります。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	それぞれがハイフン付きまたはハイフンなしの大文字から構成される、1つ以上の可変長コード。連続するコードはスペースで区切ります。推奨最大長100文字
コード・リスト	リスト49 。可能かつ適切な場合、国下位区分コードは、ISO 3166に基づくUN LOCODE方式に由来します。
参照名	<RightsTerritory>
短いタグ	<b388>
例	WORLD 全世界 GB-EWS 北アイルランド以外の英国

PR.21.4 権利地域**非推奨**

ISO国コードによって記述できない地域市場を特定するONIXコード。オプション。<SalesRightsType>で指定された販売権を共有する地域の数だけ反復可能。この要素に代わって、上記の新しい要素<RightsTerritory>が使用されますが、上位互換性のために保持されています。**グループ PR.21 の概要での「オープン市場」および「空港」または「エアサイド」版に関する注釈を参照してください。**

形式	固定長、数字3桁
コード・リスト	リスト47
参照名	<RightsRegion>
短いタグ	<b091>
例	000

販売権利コンポジットの終わり

販売なしコンポジット

ISBN および/または他の商品識別子および/または指定された国における同じ作品の出版社の名前と共に、商品が販売されていない国（複数可）を一体となって識別する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名 <NotForSale>

短いタグ <notforsale>

PR.21.5 権利国

国を識別する1つ以上のISO標準コード。連続するコードはスペースで区切ることができます。したがって、この要素を1回使用するだけで、別の出版社の商品の詳細が示された国の国コードを制限なく含むことができます。上位互換性のために、要素は反復可能になっています。したがって、要素全体を複数回使用して、複数の国を示すこともできます。<NotForSale>コンポジットの使用ごとに、<RightsCountry>または<RightsTerritory>の少なくとも1回の使用が必要です。

形式 1つ以上の英大文字2文字からなる固定長コード。連続したコードはスペースによって区切りません。推奨最大長600文字[ISO 3166-1では、国コードは大文字でのみ送信するよう指定していることに注意してください。]

コード・リスト ISO 3166-1 2文字国コード、[リスト 91](#)

参照名 <RightsCountry>

短いタグ <b090>

例 US CA 米国およびカナダ

PR.21.6 権利地域**新規**

世界、北アイルランド、オーストラリア首都特別地域など、国ではないが地理用語で正確に定義される地域を識別する1つ以上のONIXコード。別の出版社の商品の詳細が示された国について、制限なく地域コードをこの要素に記載できるように、連続するコードはスペースで区切ります。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 それぞれがハイフン付きまたはハイフンなしの大文字から構成される、1つ以上の可変長コード。連続するコードはスペースで区切ります。推奨最大長100文字

コード・リスト [リスト 49](#)。可能かつ適切な場合、国下位区分コードは、ISO 3166に基づくUN LOCODE方式に由来します。

参照名 <RightsTerritory>

短いタグ <b388>

例 WORLD 全世界
GB-EWS 北アイルランド以外の英国

PR.21.7 ISBN-10**非推奨**

<RightsCountry>で指定された国で入手可能な同等の商品の 10 文字の ISBN。オプションであり、繰り返さないこと。<ProductIdentifier>コンポジットは、これなどの商品コードを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。<ISBN>要素は、13 桁の ISBN を記載するためには決して使用できません。

形式	固定長、10 文字、最後の文字 (文字 X が可能) 以外はすべて数字
参照名	<ISBN>
短いタグ	<b004>
例	8474339790

PR.21.8 EAN.UCC-13 商品番号**非推奨**

<RightsCountry>で指定された国で入手可能な同等の商品の EAN.UCC-13 番号。オプションであり、繰り返さないこと。<ProductIdentifier>コンポジットは、これなどの商品コードを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	固定長、数字 13 桁。最後の桁は、 http://www.ean-int.org/cdcalcul.html に示されたルールに従って計算したモジュラス 10 チェック数字です。
参照名	<EAN13>
短いタグ	<b005>
例	9788474339796

商品識別子コンポジット**新規**

指定された方式に従って、一体となって商品の識別子を定義する、データ項目の反復可能なグループ。新しいタイプの商品識別子を、追加のデータ項目を定義せずに含めることができます。ISBN-13 の処理の詳細については、セクション PR.2 の<ProductIdentifier>コンポジットに関する注釈を参照してください。

参照名	<ProductIdentifier>
短いタグ	<productidentifier>

PR.21.9 商品識別子タイプ・コード **新規**

<IDValue>要素の識別子を取得する方式を特定する ONIX コード。<ProductIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 5
参照名	<ProductIDType>
短いタグ	<b221>
例	02 ISBN

PR.21.10 識別子タイプ名**新規**

<ProductIDType>要素のコードが、卸売業者独自のコードなど、独自の方式を示す場合にのみ、独自の識別子方式を識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 自由テキスト、推奨最大長 50 文字

参照名 <IDTypeName>

短いタグ <b233>

例 KNO

PR.21.11 識別子の値**新規**

<ProductIDType>要素で指定したタイプの識別子。<ProductIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式 <ProductIDType>で指定した識別子タイプに従う。

参照名 <IDValue>

短いタグ <b244>

例 12345678

商品識別子の終了コンポジット**PR.21.12 出版社名**

<RightsCountry>で指定された国で入手可能な同等の商品の出版社のフルネーム。オプションであり、繰り返さないこと。名前の認知された形式に必要な場合以外は、会社を示す接尾辞 ("Co"、"Inc"、"Ltd"、"SA"、"GmbH") は省略することを推奨します。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 100 文字

参照名 <PublisherName>

短いタグ <b081>

例 *Reed International Books*

販売なしコンポジットの終わり

<SalesRights>コンポジットおよび<NotForSale>コンポジットの使用例**例 1 - 英国の版と米国の相当物の ISBN**

<code><salesrights></code>	
<code><b089>01</b089></code>	以下の地域で独占的権利により入手可能
<code><b090>GB IE AU NZ ZA</b090></code>	英国、アイルランド、オーストラリア、ニュージーランド、南アフリカ
<code></salesrights></code>	
<code><salesrights></code>	
<code><b089>02</b089></code>	以下の地域で非独占的権利により入手可能
<code><b387>ROW</b387></code>	世界の他の地域
<code></salesrights></code>	
<code><notforsale></code>	以下の地域で販売なし
<code><b090>US CA</b090></code>	米国、カナダ
<code><productidentifier></code>	
<code><b221>02</b221></code>	ID タイプ=ISBN
<code><b244>0123456784</b244></code>	米国とカナダにおける同等の商品の ISBN
<code></productidentifier></code>	
<code></notforsale></code>	

例 2 - 世界的な権利

<code><salesrights></code>	
<code><b089>01</b089></code>	以下の国で独占的権利により入手可能
<code><b387>WORLD</b387></code>	全世界
<code></salesrights></code>	

販売制限コンポジット**新規**

出版社が商品に適用する、地域によらない販売制限を一体となって識別する、データ項目のグループ。オプション、反復可能。

参照名 <SalesRestriction>

短いタグ <salesrestriction>

PR.21.13 販売制限タイプ・コード**新規**

地域によらない販売制限を特定する ONIX コード。<SalesRestriction>コンポジットを使用するときに必須であり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 71](#)

参照名 <SalesRestrictionType>

短いタグ <b381>

例 02

販路コンポジット**新規**

制限がリンク付けられた販路を一体となって識別する、データ項目のオプションであり反復可能なグループ。このコンポジットの使用ごとに、<SalesOutletIdentifier>コンポジットまたは<SalesOutletName>あるいはその両方を含む必要があります。

参照名 <SalesOutlet>

短いタグ <salesoutlet>

販路識別子コンポジット**新規**

人物または組織のコード化された ID を一体となって表す、データ項目のグループ。ここでは販路を識別するために使用されます。このコンテキストでは繰り返さないこと。

参照名 <SalesOutletIdentifier>

短いタグ <salesoutletidentifier>

PR.21.14 販路識別子タイプ**新規**

<IDValue>要素の値を取得する方式を特定する ONIX コード。<SalesOutletIdentifier>コンポジットを使用するときに必須であり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 102](#)

参照名 <SalesOutletIDType>

短いタグ <b393>

例 02

PR.21.15 識別子タイプ名**新規**

<SalesOutletIDType>要素のコードが、独自の方式を示す場合にのみ、独自の識別子方式を識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 自由テキスト、推奨最大長 50 文字

参照名 <IDTypeName>

短いタグ <b233>

例

PR.21.16 識別子の値**新規**

<SalesOutletIDType>要素で指定した方式から得られたコード値。<SalesOutletIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式 <SalesOutletIDType>で指定した識別子方式によって決定されます。

参照名 <IDValue>

短いタグ <b244>

例

販路識別子コンポジットの終わり**PR.21.17 販路名****新規**

販売制限がリンクされている卸売または小売販路の名前。繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 200 文字

参照名 <SalesOutletName>

短いタグ <b382>

例 マークス&スペンサー

販路コンポジットの終わり**PR.21.18 販売制限の詳細****新規**

「明示されていない」制限について記述したり、コード化された制限タイプに説明を加える自由テキストのフィールド。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字

参照名 <SalesRestrictionDetail>

短いタグ <b383>

例

販売制限コンポジットの終わり

PR.22 寸法

商品寸法は、できれば<Measure>コンポジットを繰り返して表現します。<Measure>コンポジットは、指定された寸法、測定値、および使用される単位を識別します。上位互換性のため、グループ PR.22 では、コンポジットを使用せずに限られた寸法を示すことができるように当初定義された、4つの要素も示しています。これらの要素は、新しい実装で使用しないでください。

<Dimensions>要素は、寸法ステートメントがテキスト文字列としてのみ保持されるレガシー・システム専用です。その使用は一般に非推奨です。

グループ PR.22 は必須ではありませんが、使用する場合には、以下のコンテンツがすべて有効です。

- (a) <Measure>コンポジットのみの繰り返し
- (b) <Height>、<Width>、<Thickness>、<Weight>フィールドのみの一部またはすべて
- (c) <Dimensions>要素のみ、あるいは (a) または (b) と共に

事前情報では、全般的な判型は、ページ仕上げ寸法に基づいた推定値として与えられる場合があります。それらが分かったとき、または出版時には、正確な詳細と置き換える必要があります。

測定コンポジット

測定値およびそれが表現される単位を一体となって識別する、データ項目のオプションであり反復可能なグループ。

参照名	<Measure>
短いタグ	<measure>

PR.22.1 測定タイプ・コード

測定コンポジットによって指定された寸法を示す ONIX コード。<Measure>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 48
参照名	<MeasureTypeCode>
短いタグ	<c093>
例	01

PR.22.2 測定値

<MeasureUnitCode>で指定された寸法単位で<MeasureTypeCode>で指定された寸法を表す数字。<Measure>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	必要に応じて明示的な小数点を含む可変長実数。推奨最大長は小数点を含めて 6 文字
参照名	<Measurement>
短いタグ	<c094>
例	8.25

PR.22.3 測定単位コード

寸法に使用される測定単位を示す ONIX コード。<Measure>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。この要素は、測定単位が適用される寸法を伴う必要があります。下の例を参照してください。

形式	固定長、2 文字
コード・リスト	リスト 50
参照名	<MeasureUnitCode>
短いタグ	<c095>
例	<i>mm</i>

測定コンポジットの終わり**測定コンポジットの使用例**

```
<measure>
<c093>01</c093>      高さ
<c094>9.25</c094>    9.25
<c095>in</c095>      インチで測定
</measure>
```

```
<measure>
<c093>02</c093>      幅
<c094>6.25</c094>    6.25
<c095>in</c095>      インチで測定
</measure>
```

```
<measure>
<c093>03</c093>      厚さ
<c094>1.2</c094>     1.2
<c095>in</c095>      インチで測定
</measure>
```

```
<measure>
<c093>08</c093>      単位重量
<c094>244</c094>     244
<c095>gr</c095>      グラムで測定
</measure>
```

PR.22.4 全体高さ**非推奨**

商品の全体高さ。書籍の場合には背の高さ。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』で定義されたメッセージ・ヘッダー<DefaultLinearUnit>フィールドで指定された単位による。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、<Width>または<Thickness>のいずれかが存在する場合は必須。前のページに示す<Measure>コンポジットは、寸法を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	必要に応じて明示的な小数点を含む可変長実数。推奨最大長は小数点を含めて 6 文字
参照名	<Height>
短いタグ	<c096>
例	8.25

PR.22.5 全体幅**非推奨**

商品の全体幅。書籍の場合には表紙またはケースの幅。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』で定義されたメッセージ・ヘッダー<DefaultLinearUnit>フィールドで指定された単位による。オプションであり、繰り返さないこと。前のページに示す<Measure>コンポジットは、寸法を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	必要に応じて明示的な小数点を含む可変長実数。推奨最大長は小数点を含めて 6 文字
参照名	<Width>
短いタグ	<c097>
例	5.5

PR.22.6 全体厚さ**非推奨**

商品の全体厚さ。書籍の場合には背の厚さ。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』で定義されたメッセージ・ヘッダー<DefaultLinearUnit>フィールドで指定された単位による。オプションであり、繰り返さないこと。前のページに示す<Measure>コンポジットは、寸法を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	必要に応じて明示的な小数点を含む可変長実数。推奨最大長は小数点を含めて 6 文字
参照名	<Thickness>
短いタグ	<c098>
例	1.2

PR.22.7 単位重量**非推奨**

商品の単体の重さ。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XMLメッセージ仕様』で定義されたメッセージ・ヘッダー<DefaultWeightUnit>フィールドで指定された単位による。オプションであり、繰り返さないこと。前のページに示す<Measure>コンボジットは、重さを扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	必要に応じて明示的な小数点を含む可変長実数。推奨最大長は小数点を含めて 6 文字
参照名	<Weight>
短いタグ	<c099>
例	180

PR.22.8 寸法ステートメント**非推奨**

レガシー・システムが商品寸法に対する構造化されたデータを持たないが、自由テキストによるステートメントを持つ場合、このフィールドでは、そのようなステートメントを送信できます。ただし、これは非推奨です。構造化された情報が必ず推奨されます。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<Dimensions>
短いタグ	<c258>
例	

PR.23 関連商品

グループ PR.23 の<RelatedProduct>コンポジットでは、ほぼすべてのタイプの関連商品を適切な識別子で識別できます。新しい実装では、個々の要素よりもコンポジット構造を使用することを強く推奨します。これにより今後の開発が大幅に容易になるためです。

このコンテキストでは、XML DTD は商品番号を必要としません。また、特定のタイプまたは組み合わせを強制も除外もしません。したがって、たとえば、それぞれに個別の商品番号を割り当てずに、電子出版コンテンツ・パッケージの複数の種類を示すことができます。

PR.23.1 置換 ISBN 非推奨

現在の商品を置換する新商品を識別する国際標準図書番号。オプションであり、繰り返さないこと。後のページに示す<RelatedProduct>コンポジットは、関連品目を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	固定長、10 文字、最後の文字 (文字 X が可能) 以外はすべて数字
参照名	<ReplacedByISBN>
短いタグ	<h130>
例	8474339790

PR.23.2 置換 EAN-13 商品番号**非推奨**

現在の商品を置換する新商品の EAN-13 商品番号。オプションであり、繰り返さないこと。後のページに示す<RelatedProduct>コンポジットは、関連項目を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	固定長、数字 13 桁
参照名	<ReplacedByEAN13>
短いタグ	<h131>
例	9788474339796

PR.23.3 代替形態 ISBN**非推奨**

商品が入手可能な代替形態を識別する国際標準図書番号。オプションであり、繰り返さないこと。後のページに示す<RelatedProduct>コンポジットは、関連品目を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	固定長、10 文字、最後の文字 (文字 X が可能) 以外はすべて数字
参照名	<AlternativeFormatISBN>
短いタグ	<h132>
例	8474339790

PR.23.4 代替形態 EAN-13 商品番号**非推奨**

商品が入手可能な代替形態を識別する EAN-13 商品番号。オプションであり、繰り返さないこと。後のページに示す <RelatedProduct>コンポジットは、関連品目を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	固定長、数字 13 桁
参照名	<AlternativeFormatEAN13>
短いタグ	<h133>
例	9788474339796

PR.23.5 他の代替商品 ISBN**非推奨**

入手可能であり出版社が代替として推奨する別の商品を識別する国際標準図書番号。推奨された代替物が、直接の後継（新版）でも代替形態の同じ商品でもないときに、この要素が使用されます。オプションであり、繰り返さないこと。後のページに示す <RelatedProduct>コンポジットは、関連品目を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	固定長、10 文字、最後の文字（文字 X が可能）以外はすべて数字
参照名	<AlternativeProductISBN>
短いタグ	<h163>
例	8474339790

PR.23.6 他の代替商品の EAN-13 商品番号**非推奨**

入手可能であり出版社が代替として推奨する別の商品を識別する EAN-13 商品番号。推奨された代替物が、直接の後継（新版）でも代替形態の同じ商品でもないときに、この要素が使用されます。オプションであり、繰り返さないこと。後のページに示す <RelatedProduct>コンポジットは、関連品目を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	固定長、数字 13 桁
参照名	<AlternativeProductEAN13>
短いタグ	<h164>
例	9788474339796

関連商品コンポジット

ONIX レコードで記述された商品と指定された関係がある商品について一体となって記述する、データ項目の反復可能なグループ。上位互換性のため、このコンポジットには、ISBN および EAN-13 番号のための個々のフィールドが含まれますが、入れ子状の<ProductIdentifier>コンポジットの使用を推奨します。認知された任意の識別子方式 (DOI など) を使用できるためです。

<RelatedProduct>コンポジットの使用による必要最低コンテンツは、<RelationCode>および商品識別子または<ProductForm>値です。言い換えれば、関係および識別子のみで、または関係および形態のみで関連商品を示すことが有効です。

参照名	<RelatedProduct>
短いタグ	<relatedproduct>

PR.23.7 関係コード

「置換」など、2 つの商品の関係の性質を特定する ONIX コード。<RelatedProduct>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 51
参照名	<RelationCode>
短いタグ	<h208>
例	06

PR.23.8 ISBN-10**非推奨**

関連商品の 10 文字の ISBN。オプションであり、繰り返さないこと。<ProductIdentifier>コンポジットは、識別子を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。<ISBN>要素は、13 桁の ISBN を記載するためには決して使用しないでください。

形式	固定長、10 文字、最後の文字 (文字 X が可能) 以外はすべて数字
参照名	<ISBN>
短いタグ	<b004>
例	8474339790

PR.23.9 EAN.UCC-13 商品番号**非推奨**

関連商品の EAN.UCC-13 番号。オプションであり、繰り返さないこと。<ProductIdentifier>コンポジットは、識別子を扱うさらに一般的な方法を提供し、推奨されています。

形式	固定長、数字 13 桁
参照名	<EAN13>
短いタグ	<b005>
例	9788474339796

商品識別子コンポジット

指定された方式に従って、一体となって商品の識別子を定義する、データ項目の反復可能なグループ。関連商品の他のタイプの商品識別子を、追加のデータ項目を定義せずに含めることができます。ISBN-13 の処理の詳細については、セクション PR.2 の<ProductIdentifier>コンポジットに関する注釈を参照してください。

参照名	<ProductIdentifier>
短いタグ	<productidentifier>

PR.23.10 商品識別子タイプ・コード

<IDValue>要素の識別子を取得する方式を特定する ONIX コード。<ProductIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 5
参照名	<ProductIDType>
短いタグ	<b221>
例	02

PR.23.11 識別子タイプ名

<ProductIDType>要素のコードが、卸売業者独自のコードなど、独自の方式を示す場合にのみ、独自の識別子方式を識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	自由テキスト、推奨最大長 50 文字
参照名	<IDTypeName>
短いタグ	<b233>
例	KNO

PR.23.12 識別子の値

<ProductIDType>要素で指定したタイプの識別子。<ProductIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	<ProductIDType>で指定した識別子タイプに従う。
参照名	<IDValue>
短いタグ	<b244>
例	12345678

商品識別子の終了コンポジット

Web サイト・コンポジット**新規**

<RelatedProduct>コンポジットで識別された商品と関係する Web サイトを一体となって識別し、そこへのポインターを提供する、データ項目のオプションであり反復可能なグループ。

参照名 <Website>

短いタグ <website>

PR.23.13 Web サイトの目的**新規**

<WebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの役割または目的を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 73](#)

参照名 <WebsiteRole>

短いタグ <b367>

例 05

PR.23.14 Web サイトの説明**新規**

<WebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの性質について記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字(この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、製品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)

参照名 <WebsiteDescription>

短いタグ <b294>

例

PR.23.15 Web サイトへのリンク**新規**

Web サイトの URL。<Website>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字

参照名 <WebsiteLink>

短いタグ <b295>

例 <http://xyzbooks.com/0123456789.htm>

Web サイト・コンポジットの終わり

PR.23.16 商品形態コード

商品の主要な形態を示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。商品識別子を含まない

<RelatedProduct>コンポジットを使用するときは必須。

形式	固定長、2 文字
コード・リスト	リスト 7
参照名	<ProductForm>
短いタグ	<b012>
例	BB ハードカバー書籍

PR.23.17 商品形態詳細**新規**

商品のメディアや形式の詳細を追加する ONIX コード。オプション、反復可能。

形式	固定長、4 文字。1 文字の後に数字 3 桁
コード・リスト	リスト 78
参照名	<ProductFormDetail>
短いタグ	<b333>
例	B206 飛び出す絵本

商品形態特徴コンポジット**新規**

特殊なため<ProductForm>要素や<ProductFormDetail>要素でカバーできない商品形態を記述するデータ項目の反復可能なグループ。オプション。

参照名	<ProductFormFeature>
短いタグ	<productformfeature>

PR.23.18 商品形態特徴タイプ**新規**

装丁の色など、<ProductFormFeature>コンポジットのインスタンスが記述した特徴を指定する ONIX コード。コンポジットの各使用に必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 79
参照名	<ProductFormFeatureType>
短いタグ	<b334>
例	02 ページ端の色

PR.23.19 商品形態特徴の値**新規**

商品形態特徴について記述する管理された値。この要素の有無は<ProductFormFeatureType>に左右されます。商品形態特徴には、(サム・インデックス) 値を必要としないものもあれば、(テキスト・フォント) など<ProductFormFeatureDescription>に自由テキストを必要とするものもあるためです。繰り返さないこと。

形式	<ProductFormFeatureType>で指定した方式に依存する。
コード・リスト	<ProductFormFeatureType>で指定した方式に依存する。
参照名	<ProductFormFeatureValue>
短いタグ	<b335>
例	BLK 黒(装丁の色)

PR.23.20 商品形態特徴の説明**新規**

<ProductFormFeatureValue>のコードが特徴について十分に記述していない場合、短いテキストによる説明を追加できます。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<ProductFormFeatureDescription>
短いタグ	<b336>
例	11pt ヘルヴェティア

商品形態特徴の終了コンポジット**PR.23.21 書籍形態の詳細****非推奨**

商品が書籍である場合に商品形式の詳細を指定する ONIX コード。複数のコード化された特徴が該当する場合に反復可能。このフィールドはオプションです。ただし、<ProductForm>要素のコードが文字 B から始まるときにのみ必須です。このフィールドに代わって、新しい要素<ProductFormDetail>が使用され、コード・リストはこれ以上開発されないことに注意してください。このフィールドは、上位互換性のためにのみ保持されています。現在、その使用は非推奨です。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 8
参照名	<BookFormDetail>
短いタグ	<b013>
例	04 紙装

PR.23.22 商品パッケージ・タイプ・コード**新規**

商品に使用されているパッケージのタイプを示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 80
参照名	<ProductPackaging>
短いタグ	<b225>
例	05 ジュエルケース

PR.23.23 商品形態の説明

商品形態コードが商品について十分に記述されていない場合、短いテキストによる説明を追加できます。テキストには、複数部分からなる商品に含まれる各部分の数とタイプや、商品形態の詳細な仕様を記載できます。このフィールドはオプションであり繰り返しできません。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<ProductFormDescription>
短いタグ	<b014>
例	オーディオカセット 2 本付き 3 巻

PR.23.24 部分の数**新規**

商品が均質である（つまり、商品を構成する項目または部分の形態がすべて同じ）場合、項目または部分の数はここに記載できます。商品が、形態が異なる複数の項目または部分（例、書籍とオーディオカセット）から構成される場合、<ContainedItem>コンポジットを使用する必要があります。以下を参照。このフィールドはオプションであり繰り返しできません。

形式	可変長整数、推奨最大長 4 桁
参照名	<NumberOfPieces>
短いタグ	<b210>
例	3

PR.23.25 取引カテゴリー・コード**新規**

商品形態の属性に多少関連するが厳密にはそれではない、取引カテゴリーを示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 12
参照名	<TradeCategory>
短いタグ	<b384>
例	03 Sonderausgabe(ドイツ)

PR.23.26 商品内容タイプ・コード**新規**

オーディオブックなど、商品形態の属性に密接に関連するが厳密にはそれではない、内容のタイプを示す ONIX コード。オプション、反復可能。内容がデジタル録音またはアナログ録音で提供される商品について使用するものが、この要素の目的です。書籍に対して使用することを予期していません。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 81
参照名	<ProductContentType>
短いタグ	<b385>
例	01 オーディオブック

PR.23.27 電子出版タイプ・コード

電子出版のタイプを特定する ONIX コード。商品の<ProductForm>コードが DG である場合にのみ、この要素は必須です。

形式	固定長、数字 3 桁
コード・リスト	リスト 10
参照名	<EpubType>
短いタグ	<b211>
例	002

PR.23.28 電子出版タイプ・バージョン番号

特定の電子出版タイプに当てはまるバージョン番号。オプションであり、繰り返さないこと。<EpubType>フィールドが存在する場合にのみ使用できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 10 文字
参照名	<EpubTypeVersion>
短いタグ	<b212>
例	2.1

PR.23.29 電子出版タイプの説明

電子出版タイプの自由テキストによる説明。オプションであり、繰り返さないこと。<EpubType>フィールドが存在する場合にのみ使用できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<EpubTypeDescription>
短いタグ	<b213>
例	Adobe Ebook Reader

PR.23.30 電子出版形式コード

電子出版の基本形式を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。<EpubType>フィールドが存在する場合にのみ使用できます。電子出版タイプが提供形式によって完全に定義される場合、この要素は、事実上 <EpubType>フィールドと重複することに注意してください。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 11
参照名	<EpubFormat>
短いタグ	<b214>
例	02

PR.23.31 電子出版形式バージョン番号

電子出版形式に当てはまるバージョン番号。オプションであり、繰り返さないこと。<EpubFormat>フィールドが存在する場合にのみ使用できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 10 文字
参照名	<EpubFormatVersion>
短いタグ	<b215>
例	2.1

PR.23.32 電子出版形式の説明

電子出版形式の自由テキストによる説明。オプションであり、繰り返さないこと。<EpubType>フィールドが存在する場合にのみ使用できます。<EpubFormat>フィールドの存在を必要としません。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<EpubFormatDescription>
短いタグ	<b216>
例	<i>画面に最適化された PDF、図は低解像度</i>

PR.23.33 電子出版タイプのメモ

特定の電子出版タイプとしての出版に特有な、商品の特徴の自由テキストによる説明。オプション、繰り返し不可。<EpubType>フィールドが存在する場合にのみ使用できます。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<EpubTypeNote>
短いタグ	<b277>
例	<i>Microsoft Reader 形式でのこのタイトルの最初の出版</i>

出版社コンポジット**新規**

関連する商品の出版に関連付けられた実体を一体となって識別する、データ項目の反復可能なグループ。このコンポジットには、新しいフィールドを追加せずに、追加の発行役割を導入できます。このコンポジットの使用ごとに、各発行役割コード、および名前コードまたは名前あるいはその両方を含める必要があります。詳細についてはグループ PR.19 を参照してください。

参照名 <Publisher>

短いタグ <publisher>

出版社コンポジットの終わり**関連商品コンポジットの終わり****PR.23.34 絶版日**

出版社が現在の商品を絶版にした日付。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 年、月、日としての日付 (YYYYMMDD)

参照名 <OutOfPrintDate>

短いタグ <h134>

例 20000614

PR.24 供給業者、アベイラビリティ、価格

このグループ全体は、異なる供給業者ごと、および供給業者が販売権を所有する市場ごとに反復可能なコンポジットです。供給業者とは、出版社自身の取引受注部門、または出版社の注文調達を請け負う第三者、または卸売業者などの仲介者である可能性があります。

供給業者/取引データ・コンポジット

取引の供給元、商品価格、およびその供給元からのアベイラビリティの詳細をまとめて示す、反復可能なデータ要素のグループ。

参照名 <SupplyDetail>

短いタグ <supplydetail>

PR.24.1 供給業者 EAN 位置番号

商品が取引顧客によって注文される可能性がある供給元を識別する EAN-13 位置番号。現在は、「EAN-UCC グローバル・ロケーション・ナンバー」または GLN とも呼ばれます。オプション。ただし、<SupplyDetail>コンポジットの使用ごとに、少なくとも 1 つの供給業者識別子または<SupplierName>を扱う必要があります。

形式 固定長、数字 13 桁、最後の桁がチェック数字

参照名 <SupplierEANLocationNumber>

短いタグ <j135>

例 5012340098745

PR.24.2 供給業者 SAN

商品の取引注文を出す供給業者を識別する書籍取引標準アドレス番号。米国と英国で使用されます。オプション。ただし、<SupplyDetail>コンポジットの使用ごとに、少なくとも 1 つの供給業者識別子または<SupplierName>を扱う必要があります。

形式 固定長、7 文字。最初の 6 文字は数字です。7 番目はチェック文字であり、数字または文字 X です。

参照名 <SupplierSAN>

短いタグ <j136>

例 978847X

供給業者識別子コンポジット**新規**

指定された方式に従って、一体となって供給業者の識別子を定義する、データ項目の反復可能なグループ。別のタイプの供給業者識別子を、追加のデータ項目を定義せずに含めることができます。オプション。ただし、<SupplyDetail>コンポジットの使用ごとに、少なくとも 1 つの供給業者識別子または<SupplierName>を扱う必要があります。

参照名 <SupplierIdentifier>

短いタグ <supplieridentifier>

PR.24.3 供給業者識別子タイプ・コード**新規**

<IDValue>要素の識別子を取得する方式を特定する ONIX コード。<SupplierIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 92
参照名	<SupplierIDType>
短いタグ	<j345>
例	02

PR.24.4 識別子タイプ名**新規**

<SupplierIDType>要素のコードが、卸売業者独自のコードなど、独自の方式を示す場合にのみ、独自の識別子方式を識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	自由テキスト、推奨最大長 50 文字
参照名	<IDTypeName>
短いタグ	<b233>
例	KNO

PR.24.5 識別子の値**新規**

<SupplierIDType>要素で指定したタイプの識別子。<SupplierIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	<SupplierIDType>で指定した識別子タイプに従う。
参照名	<IDValue>
短いタグ	<b244>
例	12345678

供給業者識別子コンポジットの終わり**PR.24.6 供給業者名**

取引顧客が商品を注文する供給元の名前。オプションであり、繰り返さないこと。供給業者識別子が送信されない場合は必須。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<SupplierName>
短いタグ	<j137>
例	<i>Littlehampton Book Services</i>

PR.24.7 供給業者の電話番号

商品が取引顧客によって注文される可能性がある供給元の電話番号。オプション、反復可能。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 20 文字
参照名	<TelephoneNumber>
短いタグ	<j270>
例	+44 20 8843 8607

PR.24.8 供給業者のファックス番号

商品が取引顧客によって注文される可能性がある供給元のファックス番号。オプション、反復可能。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 20 文字
参照名	<FaxNumber>
短いタグ	<j271>
例	+44 20 8843 8744

PR.24.9 供給業者の電子メール・アドレス

商品が取引顧客によって注文される可能性がある供給元の電子メール・アドレス。オプション、反復可能。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<EmailAddress>
短いタグ	<j272>
例	david@polecat.dircon.co.uk

Web サイト・コンポジット**新規**

<SupplyDetail>コンポジットで識別された供給業者と関係する Web サイトを一体となって識別し、そこへのポインタを提供する、データ項目のオプションであり反復可能なグループ。

参照名	<Website>
短いタグ	<website>

PR.24.10 Web サイトの目的**新規**

<WebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの役割または目的を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 73
参照名	<WebsiteRole>
短いタグ	<b367>
例	05

PR.24.11 Web サイトの説明**新規**

<WebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの性質について記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字(この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)

参照名 <WebsiteDescription>

短いタグ <b294>

例

PR.24.12 Web サイトへのリンク**新規**

Web サイトの URL。<Website>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字

参照名 <WebsiteLink>

短いタグ <b295>

例 <http://xyzbooks.com/>

Web サイト・コンポジットの終わり**PR.24.13 供給業者の役割****新規**

出版社、出版社の特約販売店など、商品に関連する供給業者の役割を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 93](#)

参照名 <SupplierRole>

短いタグ <j292>

例 01 出版社

PR.24.14 納入先の国

供給業者が商品の販売権を所有する国を識別する1つ以上のISO標準コード。連続するコードはスペースで区切ることができます。それにより、この要素1つで国コードをいくつでも扱うことができます。上位互換性のために、この要素は反復可能になっています。したがって、要素全体を複数回使用して、複数の国を示すこともできます。オプション、反復可能。

形式	1つ以上の英大文字2文字からなる固定長コード。連続したコードはスペースによって区切ります。推奨最大長600文字[ISO 3166-1では、国コードは大文字でのみ送信するよう指定していることに注意してください。]
コード・リスト	ISO 3166-1 2文字国コード、 リスト 91
参照名	<SupplyToCountry>
短いタグ	<j138>
例	US CA 米国およびカナダ

PR.24.15 納入先の地域**新規**

世界、北アイルランド、オーストラリア首都特別地域など、国ではないが地理用語で正確に定義される地域を識別する1つ以上のONIXコード。連続するコードはスペースで区切ることができます。したがって、この要素は、供給業者が販売権を持つ地域の地域コードをいくつでも扱うことができます。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	それぞれがハイフン付きまたはハイフンなしの大文字から構成される、1つ以上の可変長コード。連続するコードはスペースで区切ります。推奨最大長100文字
コード・リスト	リスト 49 。可能かつ適切な場合、国下位区分コードは、ISO 3166に基づくUN LOCODE方式に由来します。
参照名	<SupplyToTerritory>
短いタグ	<j397>
例	WORLD 全世界 GB-EWS 北アイルランド以外の英国

PR.24.16 納入先の地方**非推奨**

供給業者が供給できる地方のONIXコード。完全なコード・リストはまだ定義されていません。英国での使用のみのために、暫定的なコードがオープン市場供給用に指定されています。この要素はこれ以上開発されず、上記の<SupplyToTerritory>が代わりに使用されます。これは上位互換性のためだけに保持されています。国と地域を記載することにより、他の場合と同様に、オープン市場の販売権を指定する必要があることに注意してください。

形式	固定長、数字3桁
コード・リスト	リスト 52
参照名	<SupplyToRegion>
短いタグ	<j139>
例	OM

PR.24.17 除外された納入先の国

<SupplyToTerritory>で指定された地域から除外される国を識別する1つ以上のISOの標準コード。連続するコードはスペースで区切ることができます。それにより、この要素1つで国コードをいくつでも扱うことができます。上位互換性のために、この要素は反復可能になっています。したがって、要素全体を複数回使用して、複数の国を示すこともできます。オプション、反復可能。

形式	1つ以上の英大文字2文字からなる固定長コード。連続したコードはスペースによって区切りま す。推奨最大長300文字[ISO 3166-1では、国コードは大文字でのみ送信するよう指定している ことに注意してください。]
コード・リスト	ISO 3166-1 2文字国コード、 リスト 91
参照名	<SupplyToCountryExcluded>
短いタグ	<j140>
例	US CA

PR.24.17A 納入制限の詳細**新規**

販売代行業者または他の供給業者が担当する市場の非地理的な制限について記述する自由テキスト・フィールド。
オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長300文字
参照名	<SupplyRestrictionDetail>
短いタグ	<j399>
例	

PR.24.18 返品状態コード・タイプ

<ReturnsCode>の返品状態コードを取得する方式を特定するONIXコード。オプションであり、繰り返さないこと。た
だし、<ReturnsCode>が存在する場合、このフィールドは必須です。

形式	固定長、数字2桁
コード・リスト	リスト 53
参照名	<ReturnsCodeType>
短いタグ	<j268>
例	01

PR.24.19 返品状態コード

<ReturnsCodeType>で指定した方式による返品状態コード。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、
<ReturnsCodeType>が存在する場合、このフィールドは必須です。

形式	<ReturnsCodeType>で指定された方式に従う。米国での使用のためにBISACが定義した値 については、 リスト 66 を参照してください。
参照名	<ReturnsCode>
短いタグ	<j269>
例	

PR.24.20 返品の日**新規**

供給業者が小売業者からの返品に時間制限を指定したときの返品の日。通常、これは、出版社が商品を絶版にしたときに発生します。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	年、月、日としての日付 (YYYYMMDD)
参照名	<LastDateForReturns>
短いタグ	<j387>
例	20040616

PR.24.21 アベイラビリティステータス・コード

商品のアベイラビリティを示す ONIX コード。<SupplyDetail>コンポジットの使用ごとに、<AvailabilityCode>または<ProductAvailability>、あるいはその両方を扱う必要があります。ただし、現在は<ProductAvailability>を強く推奨します。繰り返さないこと。

一部のコード値には他の付随データが必要です。コード・リストが、次の 1 つが必要である、またはオプションで送信できると述べている場合は、下に示した要素を使用してください。

予想される入手可能日	<ExpectedShipDate>
残りの日付	<ExpectedShipDate>を再び使用します。
見積もり納入時期	<OrderTime>
代替または後継商品の識別子	<RelatedProduct>、グループ PR.23
新しい供給業者	<NewSupplier>

形式	固定長、2 文字
コード・リスト	リスト 54
参照名	<AvailabilityCode>
短いタグ	<j141>
例	OP

PR.24.22 商品のアベイラビリティ**新規**

供給業者からの商品のアベイラビリティを示す ONIX コード。この要素は、<AvailabilityCode>要素の推奨される後継要素として追加されました。そうする立場にある場合に (PR.20 の新しい<PublishingStatus>要素を含める必要もある) 出版社、および (<PublishingStatus>も含めることができる) 仲介供給業者の両方によって使用されるのが、その目的です。<SupplyDetail>コンポジットを使用するごとに、<AvailabilityCode>または<ProductAvailability>、あるいはその両方を扱う必要があります。この要素は繰り返してはいません。以後、この新しい要素を使用し、可能かつ適切な場合には、PR.20 の<PublishingStatus>要素を含むことが推奨されます。<AvailabilityCode>要素は、今後のリリースでやがて「非推奨」になります。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 65
参照名	<ProductAvailability>
短いタグ	<j396>
例	41 新商品が置換

PR.24.23 仲介アベイラビリティコード

仲介供給業者からの商品のアベイラビリティを示す ONIX コード。この要素は、アベイラビリティステータス・コーディングの予想される改訂に備えて追加されましたが、結局、今では通常使用されません。この要素は、地域のアベイラビリティステータスを扱うためにオーストラリアの ONIX グループによって経過措置として使用されていますが、改訂コード・リストの完成時には置換されます。この要素は、今後のリリースでは ONIX 形式から削除されます。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 63
参照名	<IntermediaryAvailabilityCode>
短いタグ	<j348>
例	

新規供給業者コンポジット

注文を問い合わせる新しい供給元を一体となって指定する、データ項目のグループ。<ProductAvailability>または<AvailabilityCode>のコードが、「当社からはもはや入手不可、新しい納入業者に問い合わせること」という旨を示している場合にのみ使用してください。このコンテキストでは、このコンポジットは 1 つだけ使用できます。

参照名	<NewSupplier>
短いタグ	<newsupplier>

PR.24.24 EAN 位置番号

供給業者を識別する EAN-13 位置番号。現在は、「EAN-UCC グローバル・ロケーション・ナンバー」または GLN とも呼ばれます。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、<NewSupplier>コンポジットの使用ごとに、少なくとも 1 つの供給業者識別子または<SupplierName>を扱う必要があります。

形式	固定長、数字 13 桁、最後の桁がチェック数字
参照名	<SupplierEANLocationNumber>
短いタグ	<j135>
例	5012340098745

PR.24.25 SAN

供給業者を識別する書籍取引標準アドレス番号。米国と英国で使用されます。オプション。ただし、<NewSupplier>コンポジットの使用ごとに、少なくとも 1 つの供給業者識別子または<SupplierName>を扱う必要があります。

形式	固定長、7 文字。最初の 6 文字は数字です。7 番目はチェック文字であり、数字または文字 X です。
参照名	<SupplierSAN>
短いタグ	<j136>
例	978847X

供給業者識別子コンポジット**新規**

指定された方式に従って、一体となって供給業者の識別子を定義する、データ項目の反復可能なグループ。新しいタイプの供給業者識別子を、追加のデータ項目を定義せずに含めることができます。オプション。ただし、**<NewSupplier>**コンポジットの使用ごとに、少なくとも 1 つの供給業者識別子または**<SupplierName>**を伝える必要があります。

参照名 <SupplierIdentifier>

短いタグ <supplieridentifier>

PR.24.26 供給業者識別子タイプ・コード**新規**

<IDValue>要素の識別子を取得する方式を特定する ONIX コード。**<SupplierIdentifier>**コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 92](#)

参照名 <SupplierIDType>

短いタグ <j345>

例 02

PR.24.27 識別子タイプ名**新規**

<SupplierIDType>要素のコードが、卸売業者独自のコードなど、独自の方式を示す場合にのみ、独自の識別子方式を識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 自由テキスト、推奨最大長 50 文字

参照名 <IDTypeName>

短いタグ <b233>

例 KNO

PR.24.28 識別子の値 **新規**

<SupplierIDType>要素で指定したタイプの識別子。**<SupplierIdentifier>**コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式 <SupplierIDType>で指定した識別子タイプに従う。

参照名 <IDValue>

短いタグ <b244>

例 12345678

供給業者識別子コンポジットの終わり

PR.24.29 供給業者名

供給業者の名前。オプションであり、繰り返さないこと。<NewSupplier>コンポジットの使用時に供給業者識別子が送信されない場合には必須。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 100 文字

参照名 <SupplierName>

短いタグ <j137>

例 *Littlehampton Book Services*

PR.24.30 供給業者の電話番号

商品が取引顧客によって注文される可能性がある供給元の電話番号。オプション、反復可能。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 20 文字

参照名 <TelephoneNumber>

短いタグ <j270>

例 *+44 20 8843 8607*

PR.24.31 供給業者のファックス番号

商品が取引顧客によって注文される可能性がある供給元のファックス番号。オプション、反復可能。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 20 文字

参照名 <FaxNumber>

短いタグ <j271>

例 *+44 20 8843 8744*

PR.24.32 供給業者の電子メール・アドレス

商品が取引顧客によって注文される可能性がある供給元の電子メール・アドレス。オプション、反復可能。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 100 文字

参照名 <EmailAddress>

短いタグ <j272>

例 *david@polecat.dircon.co.uk*

新規供給業者コンポジットの終わり

PR.24.33 予定入手可能日 (出荷日) の形式

<ExpectedShipDate>の日付の形式を指定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。このフィールドが省略されると、既定の書式 YYYYMMDD が想定されます。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 55
参照名	<DateFormat>
短いタグ	<j260>
例	01 「年月」形式 YYYYMM

PR.24.34 予定入手可能日 (出荷日)

商品が現在入手可能でない場合、供給業者から小売業者への出荷が開始または再開される予定の日付。オプションであり、繰り返さないこと。<AvailabilityCode>要素に一定のコード値がある場合には必須。形式は <DateFormat>フィールドで指定された通りです。既定の形式は YYYYMMDD(年月日) です。

形式	年月 (YYYYMM) または<DateFormat>で指定された日付
参照名	<ExpectedShipDate>
短いタグ	<j142>
例	200006

PR.24.35 発売日

供給業者が担当する市場で小売業者が新商品を発売できる日付。オプションであり、繰り返さないこと。<OnSaleDate>要素が使用されている場合、示された日付前の消費者への販売が禁止されていることを意味します。使用されていない場合、在庫が小売業者に届くとすぐに消費者への販売が許されます。英国では、「PA/BA 発売日規定」に従う出版社は、「発売日」にこの要素を使用する必要があります。

形式	年、月、日としての日付 (YYYYMMDD)
参照名	<OnSaleDate>
短いタグ	<j143>
例	20000616

PR.24.36 注文時間

受注から発送までの平均予定日数 (「オンデマンド生産」または「注文のみ」品目の場合)。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長整数、1 または 2 桁のみ
参照名	<OrderTime>
短いタグ	<j144>
例	7

在庫数コンポジット**新規**

在庫数および、供給業者が複数の倉庫を持つ場合には、供給業者の場所を一体となって指定する、データ項目の反復可能なグループ。オプション。

参照名 <Stock>

短いタグ <stock>

場所識別子コンポジット**新規**

指定された方式に従って在庫場所の識別子を一体となって定義する、データ項目の反復可能なグループ。追加のデータ項目を定義せずに、異なるタイプの位置識別子をサポートできます。オプションであり、繰り返さないこと。

参照名 <LocationIdentifier>

短いタグ <locationidentifier>

PR.24.37 場所識別子タイプ・コード**新規**

<IDValue>要素の識別子を取得する方式を特定する ONIX コード。<LocationIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 92](#)

参照名 <LocationIDType>

短いタグ <j377>

例 02 独自

PR.24.38 識別子タイプ名**新規**

<LocationIDType>要素のコードが、卸売業者独自のコードなど、独自の方式を示す場合に、独自の識別子方式を識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 自由テキスト、推奨最大長 50 文字

参照名 <IDTypeName>

短いタグ <b233>

例 *イングラム*

PR.24.39 識別子の値**新規**

<LocationIDType>要素で指定したタイプの識別子。<LocationIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式 <LocationIDType>で指定した識別子タイプに従う。

参照名 <IDValue>

短いタグ <b244>

例 12345678

場所識別子コンポジットの終わり

PR.24.40 場所名**新規**

在庫場所の名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	自由テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<LocationName>
短いタグ	<j349>
例	モメンズ

在庫数コード化コンポジット**リビジョン 03 で新規**

正確な在庫数を述べずに、コード化された在庫水準を一体となって指定する、データ項目のグループ。手持ち数が 0 でも、<Stock>コンポジットの使用ごとに<StockQuantityCoded>または<OnHand>のいずれかが必須です。繰り返さないこと。

参照名	<StockQuantityCoded>
短いタグ	<stockquantitycoded>

PR.24.40A 在庫数コード・タイプ**リビジョン 03 で新規**

<StockQuantityCode>要素の値を取得する方式を特定する ONIX コード。<StockQuantityCoded>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
参照名	<StockQuantityCodeType>
コード・リスト	リスト 70
短いタグ	<j293>
例	02

PR.24.40B 在庫数コード・タイプ名**リビジョン 03 で新規**

<StockQuantityCodeType>要素のコードが、卸売業者独自のコードなど、独自の方式を示す場合に、独自の在庫数コード方式を識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	自由テキスト、推奨最大長 50 文字
参照名	<StockQuantityCodeTypeName>
短いタグ	<j296>
例	イングラム

PR.24.40C 在庫数コード**リビジョン 03 で新規**

<StockQuantityCodeType>要素で指定した方式から得られたコード値。<StockQuantityCoded>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	<StockQuantityCodeType>で指定した方式に従う。
参照名	<StockQuantityCode>
短いタグ	<j297>
例	LOW

在庫数コード化コンポジットの終わり**PR.24.41 手持ち数****新規**

手持ち在庫数。手持ち数が 0 でも、<Stock>コンポジットの使用ごとに<StockQuantityCoded>または<OnHand>の**いずれか**が必須です。繰り返さないこと。

形式	可変長整数、推奨最大長 7 桁
参照名	<OnHand>
短いタグ	<j350>
例	4259

PR.24.42 受注済み数**新規**

受注済み在庫数。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長整数、推奨最大長 7 桁
参照名	<OnOrder>
短いタグ	<j351>
例	600

PR.24.43 確約受注残数**新規**

繰り越し注文に充当することがすでに確定している受注済み在庫。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長整数、推奨最大長 7 桁
参照名	<CBO>
短いタグ	<j375>
例	244

受注済み詳細コンポジット**リビジョン 03 で新規**

通常は海外からの、現在待たれている在庫出荷の詳細を一体となって指定する、データ項目の反復可能なグループ。オプション。

参照名	<OnOrderDetail>
短いタグ	<onorderdetail>

PR.24.43A 出荷数**リビジョン 03 で新規**

受注済み在庫数。<OnOrderDetail>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	可変長整数、推奨最大長 7 桁
参照名	<OnOrder>
短いタグ	<j351>
例	600

PR.24.43B 出荷予定日

リビジョン 03 で新規

在庫の出荷が予定されている日付。<OnOrderDetail>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 8 桁、YYYYMMDD
参照名	<ExpectedDate>
短いタグ	<j302>
例	20060227

受注詳細コンポジットの終わり**在庫数コンポジットの終わり****PR.24.44 パックまたはカートン数**

現在供給業者が保有している、各カートンまたはバインダのパック内の在庫数。(異なる供給業者が有する在庫でパック数が同じであるとは想定できないので、この要素はグループ PR.24 に配置されています。)

形式	可変長整数、推奨最大長 4 桁
参照名	<PackQuantity>
短いタグ	<j145>
例	24

PR.24.45 対象者制限フラグ

(誠実な教員にのみ販売される解答書など) 出版社が課する、または (ドイツの市場での「インデックス付け」など) 別の機関が課する、特定の市場内で販売への追加制限がある場合に<AudienceRestrictionNote>と共に使用されます。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	暫定的: 固定長、英字 1 文字
コード・リスト	リスト 56
参照名	<AudienceRestrictionFlag>
短いタグ	<j146>
例	R

PR.24.46 対象者制限メモ

<AudienceRestrictionFlag>が存在するときに限り、地域によらない提供の制限について記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 300 文字
参照名	<AudienceRestrictionNote>
短いタグ	<j147>
例	教員にのみ入手可能な解答書

PR.24.47 価格無指定項目タイプ

価格が送信されない理由を指定する ONIX コード。コード値 **02** を使用して、価格を示さずに事前情報を送信する場合、できるだけ早く価格を確認する必要があります。オプションであり、繰り返さないこと。ただし、<SupplyDetail>コンポジットに価格が含まれない場合には必須。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 57
参照名	<UnpricedItemType>
短いタグ	<j192>
例	01

PR.24.48 金額**非推奨**

単価の金額。この金額要素を<Price>コンポジット外で使用できるのは、既定の価格タイプおよび通貨がメッセージ・ヘッダーで指定され、価格が 1 つだけ指定できる場合のみです。この要素は上位互換性のためのみに保持されています。また、新しい実装はすべて<Price>コンポジットを使用する必要があります。

形式	必要に応じて明示的な小数点を含む可変長実数。推奨最大長は 12 文字
参照名	<PriceAmount>
短いタグ	<j151>
例	18.99

価格コンポジット

一体となって単価を示す、データ項目の反復可能なグループ。

参照名	<Price>
短いタグ	<price>

PR.24.49 価格タイプ・コード

<Price>コンポジット内の<PriceAmount>フィールドで価格のタイプを示す ONIX コード。

<DefaultPriceTypeCode>がメッセージ・ヘッダーで指定されている場合はオプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 58
参照名	<PriceTypeCode>
短いタグ	<j148>
例	21

PR.24.50 価格タイプ修飾子

会員価格、セットの一部として購入するときの割引価格など、価格のタイプをさらに指定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 59
参照名	<PriceQualifier>
短いタグ	<j261>
例	01

PR.24.51 価格タイプの説明

価格タイプについてさらに記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。オランダで、<PriceQualifier>コードが「パウチャー価格」を示すとき、<PriceTypeDescription>は、その提供を識別する「EAN アクション番号」を扱う必要があります。

形式	テキスト、推奨最大長 200 文字
参照名	<PriceTypeDescription>
短いタグ	<j262>
例	…と共に 3 品目セットの一部として購入した場合

PR.24.52 価格付けの単位

<Price>コンポジットに示される価格の基礎となる商品の単位を示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。価格が商品全体に適用される場合には、通常、このフィールドは省略されます。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 60
参照名	<PricePer>
短いタグ	<j239>
例	01

PR.24.53 最低発注数

<Price>コンポジットで示された価格を利用するための最低発注部数。オプションであり、繰り返さないこと。このフィールドが存在する場合、価格は合計価格です。フィールドが省略された場合、価格は単価です。

形式	可変長整数、推奨最大長 4 桁
参照名	<MinimumOrderQuantity>
短いタグ	<j263>
例	50

一括ボーナス・コンポジット

一括ボーナスつまり、一定の発注数によって無料で提供される商品を一体となって示す、データ項目の反復可能なグループ。<BatchBonus>コンポジットはオプションです。

参照名 <BatchBonus>

短いタグ <batchbonus>

PR.24.54 一括数

<FreeQuantity>で指定された無料の商品を得るために必要な注文部数。<BatchBonus>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式 可変長整数、推奨最大長 4 桁

参照名 <BatchQuantity>

短いタグ <j264>

例 20

PR.24.55 無料部数

<BatchQuantity>フィールドで指定された一括数の注文によって無料で提供される商品の数。<BatchBonus>コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式 可変長整数、推奨最大長 4 桁

参照名 <FreeQuantity>

短いタグ <j265>

例 1

一括ボーナス・コンポジットの終わり

PR.24.56 取引クラス

米国のみ

団体取引、一般取引、卸売業者など、<Price>コンポジットで示された価格が適用可能な取引のクラスを示すテキスト。取引相手との間で同意した適切なコードまたは省略形によって示すことができます。この要素は、メッセージ・ヘッダーの「既定の取引クラス」<m193>がない場合、または取引のクラスが既定以外であるときにのみ使用してください。

形式 テキスト、推奨最大長 50 文字

参照名 <ClassOfTrade>

短いタグ <j149>

例 *gen*

PR.24.57 BIC 割引グループ・コード**英国のみ**

<Price>コンポジットで示された価格が適用される、供給業者の割引グループを示す BIC コード。このコードは、絶対的な割引率を示すものではありません。書籍供給業者は、供給業者が別に提供する参照テーブルを参照して、実際の割引を知ることができます。

形式	固定長、8 文字
位置 1	A (供給業者コードのソースとして BIC を示す)
位置 2~5	BIC によって割り当てられた供給業者コード、英字
位置 6~8	供給業者によって割り当てられた割引グループ・コード、英数字。3 文字未満の場合、コードは左に揃えられ、未使用の位置はスペースとして送信されます。
参照名	<BICDiscountGroupCode>
短いタグ	<j150>
例	APUBL122

割引コード・コンポジット**新規**

指定された方式による割引コードを一体となって定義する、データ項目の反復可能なグループ。追加のデータ項目を定義せずに、異なる割引コード方式をサポートできます。オプション。

参照名	<DiscountCoded>
短いタグ	<discountcoded>

PR.24.58 割引コード・タイプ・コード**新規**

<DiscountCode>要素の値を取得する方式を特定する ONIX コード。<DiscountCoded>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 100
参照名	<DiscountCodeType>
短いタグ	<j363>
例	02 独自

PR.24.59 割引コード・タイプ名**新規**

<DiscountCodeType>要素のコードが、卸売業者独自のコードなど、独自の方式を示す場合に、独自の割引コードを識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	自由テキスト、推奨最大長 50 文字
参照名	<DiscountCodeTypeName>
短いタグ	<j378>
例	イングラム

PR.24.60 割引コードの値**新規**

<DiscountCodeType>要素で指定した方式から得られた割引コード。<DiscountCoded>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	<DiscountCodeType>で指定した方式に従う。
参照名	<DiscountCode>
短いタグ	<j364>
例	12345678

割引コード・コンポジットの終わり**PR.24.61 割引率**

<Price>コンポジットで示された価格に適用可能な供給業者の割引率。オプションであり、繰り返さないこと。特定の取引関係のコンテキスト内に ONIX メッセージが送信されるときに限り使用してください。

形式	必要に応じて明示的な小数点を含む可変長数値。推奨最大長は 6 文字
参照名	<DiscountPercent>
短いタグ	<j267>
例	37.5

PR.24.62 価格ステータス

価格のステータスを指定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。このフィールドが省略されると、既定の「無指定」が適用されます。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 61
参照名	<PriceStatus>
短いタグ	<j266>
例	01

PR.24.63 金額

価格の金額。<Price>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	必要に応じて明示的な小数点を含む可変長実数。推奨最大長は 12 文字
参照名	<PriceAmount>
短いタグ	<j151>
例	18.99

PR.24.64 通貨コード

価格が<PriceAmount>で与えられた通貨を識別する ISO 標準コード。ただし、それが為替の既定通貨である場合を除く。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、3 文字
コード・リスト	ISO 4217 通貨コード - リスト 96
参照名	<CurrencyCode>
短いタグ	<j152>
例	DFL

PR.24.65 国コード

<PriceAmount>で与えられた価格が適用される国を識別するコード。これによって、供給業者は、<SupplyDetail>コンポジット全体を繰り返す代わりに、<Price>コンポジットを繰り返すことによって、特定の国々に対して異なる価格を示すことができます。上位互換性のために、この要素は反復可能になっています。したがって、要素全体を複数回使用して、複数の国を示すこともできます。オプション、反復可能。

形式	固定長、2 文字[ISO 3166-1 では、国コードは大文字でのみ送信するよう指定していることに注意してください。]
コード・リスト	ISO 3166-1 2 文字国コード、 リスト 91
参照名	<CountryCode>
短いタグ	<b251>
例	GB

PR.24.65A 地域**リビジョン 03 で新規**

<PriceAmount>で示された価格が適用される、国以外の地域を識別する 1 つ以上の ONIX コード。連続するコードはスペースで区切ることができます。したがって、この要素は地域コードをいくつでも扱うことができます。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	それぞれがハイフン付きまたはハイフンなしの大文字から構成される、1 つ以上の可変長コード。連続するコードはスペースで区切ります。推奨最大長 100 文字
コード・リスト	リスト 49 。可能かつ適切な場合、国下位区分コードは、ISO 3166 に基づく UN LOCODE 方式に由来します。
参照名	<Territory>
短いタグ	<j303>
例	ES-CN カナリヤ諸島

PR.24.65B 除外される国 **リビジョン 03 で新規**

<Territory>で指定された地域から除外される国を識別する1つ以上のISOの標準コード。連続するコードはスペースで区切ることができます。それにより、この要素1つで国コードをいくつでも扱うことができます。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	1つ以上の英大文字2文字からなる固定長コード。連続したコードはスペースによって区切りません。推奨最大長300文字[ISO 3166-1では、国コードは大文字でのみ送信するよう指定していることに注意してください。]
コード・リスト	ISO 3166-1 2文字国コード、 リスト 91
参照名	<CountryExcluded>
短いタグ	<j304>
例	US CA

PR.24.65C 除外される地域 **リビジョン 03 で新規**

<CountryCode>で指定された国または<Territory>で指定された地域から除外される地域を識別する1つ以上のONIXコード。連続するコードはスペースで区切ることができます。それにより、この要素は地域コードをいくつでも扱うことができます。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	それぞれがハイフン付きまたはハイフンなしの大文字から構成される、1つ以上の可変長コード。連続するコードはスペースで区切ります。推奨最大長100文字
コード・リスト	リスト 49 。可能かつ適切な場合、国下位区分コードは、ISO 3166に基づくUN LOCODE方式に由来します。
参照名	<TerritoryExcluded>
短いタグ	<j308>
例	ES-CN カナリヤ諸島

PR.24.66 税率1、コード化

価格全体、または存在する場合には、<TaxableAmount1>で指定された価格に適用される付加価値税率を指定するコード。オプションであり、繰り返さないこと。

商品が単一の率で課税対象となる場合、または完全に免除されているか税率がゼロの場合、<TaxRateCode1>を単独で送信したり、または<TaxRatePercent1>、<TaxableAmount1>、および<TaxAmount1>と任意に組み合わせで送信できます。ただし、これらの3つの要素をすべて送信するのが最善です。

商品に複数の税率が適用される場合、<TaxRateCode1>、<TaxRateCode2>、<TaxableAmount1>、および<TaxableAmount2>を送信するのが最小要件です。ただし、この場合も、税の計算が完全に明確になるように、8つの税要素をすべて送信するのが最善です。

形式	固定長、1文字
コード・リスト	リスト 62
参照名	<TaxRateCode1>
短いタグ	<j153>
例	Z

PR.24.67 税率 1、パーセント

パーセントで表現された税率。<TaxRateCode1>に関する注釈を参照してください。

形式	必要に応じて明示的な小数点を含む可変長実数
参照名	<TaxRatePercent1>
短いタグ	<j154>
例	17.5

PR.24.68 税率 1 で課税対象となる価格の額

<TaxRateCode1>および (または)<TaxRatePercent1>によって指定された割合で課税対象となる商品の単価の額。税を除く。項目が価格全体に同じ割合で課税される場合、これは、課税前の単価全体となる場合があります。混合税率商品の場合には単価の一部となる場合もあります。<TaxRateCode1>に関する注釈を参照してください。

形式	必要に応じて明示的な小数点を含む可変長実数
参照名	<TaxableAmount1>
短いタグ	<j155>
例	10.64

PR.24.69 税率 1 での税額

<TaxRateCode1>および (または)<TaxRatePercent1>によって指定された率で課せられる税の額。
<TaxRateCode1>に関する注釈を参照してください。

形式	必要に応じて明示的な小数点を含む可変長実数
参照名	<TaxAmount1>
短いタグ	<j156>
例	1.86

PR.24.70 税率 2、コード化

<TaxableAmount2>で指定された価格の額に適用される付加価値税率を指定するコード。<TaxRateCode1>に関する注釈を参照してください。

形式	固定長、1 文字
コード・リスト	リスト 62
参照名	<TaxRateCode2>
短いタグ	<j157>
例	Z

PR.24.71 税率 2、パーセント

パーセントで表現された税率。<TaxRateCode1>に関する注釈を参照してください。

形式	必要に応じて明示的な小数点を含む可変長実数
参照名	<TaxRatePercent2>
短いタグ	<j158>
例	17.5

PR.24.72 税率 2 で課税対象となる価格の額

<TaxRateCode2>および (または) <TaxRatePercent2>によって指定された割合で課税対象となる商品の単価の額。税を除く。項目が価格全体に同じ割合で課税される場合、これは、課税前の単価全体となる場合があります。混合税率商品の場合には単価の一部となる場合もあります。<TaxRateCode1>に関する注釈を参照してください。

形式	必要に応じて明示的な小数点を含む可変長実数
参照名	<TaxableAmount2>
短いタグ	<j159>
例	10.64

PR.24.73 税率 2 での税額

<TaxRateCode2>および (または) <TaxRatePercent2>によって指定された率で課せられる税の額。<TaxRateCode1>に関する注釈を参照してください。

形式	必要に応じて明示的な小数点を含む可変長実数
参照名	<TaxAmount2>
短いタグ	<j160>
例	1.86

PR.24.74 価格有効期間の始まり

価格が有効になる日付。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	年、月、日としての日付 (YYYYMMDD)
参照名	<PriceEffectiveFrom>
短いタグ	<j161>
例	20000616

PR.24.75 価格有効期間の終わり

価格が有効な期間の最終日。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	年、月、日としての日付 (YYYYMMDD)
参照名	<PriceEffectiveUntil>
短いタグ	<j162>
例	20000615

価格コンポジットの終わり

再発行コンポジット**新規**

<SupplyDetail>コンポジットが適用される市場内で商品が再発行されることを一体となって指定する、データ項目のグループ。オプションであり、繰り返さないこと。出版社が同じISBNで商品を再発売するときに限り、<Reissue>コンポジットを使用します。可能なケースは2つあります。

(a) その商品が、再発行直前の期間に入手不可能である場合。この場合、<AvailabilityCode>は、「入手不可能、再発行を待つ」を示す値 UR を扱う必要があります。また、詳細が分かるとすぐに再発行される商品について記述するため、ONIX レコードを更新できます。

(b) その商品が、再発行日までの期間中にまだ入手可能な場合。この場合、ONIXレコードは、既存の商品についての記述を続け、<AvailabilityCode>の値は、再発行日まで IP のままである必要があります。

その日付になれば、<AvailabilityCode>の値は IP のままで、再発行された商品について記述するためにレコードを更新する必要があります。

再発行の後には、「最終再発行日」を示す<ReissueDate>要素のみを扱う<Reissue>コンポジットを ONIX レコードの永続的な要素として保持することを推奨します。

参照名 <Reissue>

短いタグ <reissue>

PR.24.76 再発行日**新規**

商品が再発行される日付、または（再発行の後には）最後に再発行された日付。<Reissue>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式 年、月、日としての日付 (YYYYMMDD)

参照名 <ReissueDate>

短いタグ <j365>

例 20030616

PR.24.77 再発行の記述**新規**

再発行の性質について説明するテキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 自由テキスト、推奨最大長 500 文字

参照名 <ReissueDescription>

短いタグ <j366>

例

価格コンポジット**新規**

一体となって単価を示す、データ項目のオプションであり反復可能なグループ。ここでは、その商品が再発行されたときに適用される価格を示すために使用されます。詳細については、上のグループ PR.24 を参照してください。

参照名 <Price>

短いタグ <price>

価格コンポジットの終わり**メディア・ファイル・コンポジット****新規**

一体となって、画像、音声、または動画ファイルを識別し、それへのポインターを提供する、データ項目のオプションであり反復可能なグループ。ここでは、再発行版に新しい表紙またはジャケット画像があることを示すために使用されます。詳細についてはグループ PR.16 を参照してください。

参照名 <MediaFile>

短いタグ <mediafile>

メディア・ファイル・コンポジットの終わり**再発行コンポジットの終わり****供給業者/取引データ・コンポジットの終わり**

PR.25 市場情報

グループ PR.25 は、販売代行業者（グループ PR.24 を参照）ではなく、指定された市場の販売代理店または地域の出版社についての情報を与えます。このオプションのデータ要素グループは、市場の大部分が輸入書籍から構成される国での使用を意図しています。地域での発行ステータスに加えて、販売代理店または「地域の出版社」を識別できます。したがって、PR.20 の<PublishingStatus>要素は、「世界的な」出版ステータスを示し、PR.25 の<MarketPublishingStatus>要素は、「地方市場」での出版ステータスを示します。また、PR.24 の<ProductAvailability>要素は、「流通倉庫」での物理的なアベイラビリティを示します。

市場表現コンポジット**新規**

地域の市場およびその地域での商品の販売を担当する販売代理店または地域の出版社の情報を一体となって指定するデータ項目のグループ。オプション、反復可能。

参照名 <MarketRepresentation>
短いタグ <marketrepresentation>

代理店識別子コンポジット**新規**

指定された方式に従って代理店または地域の出版社の識別子を一体となって定義するデータ項目のグループ。オプション。ただし、<MarketRepresentation>コンポジットの使用ごとに、少なくとも1つの代理店識別子または<AgentName>を扱う必要があります。異なる方式を使用して複数の識別子が送信される場合にのみ反復可能。

参照名 <AgentIdentifier>
短いタグ <agentidentifier>

PR.25.1 代理店識別子タイプ・コード**新規**

<IDValue>要素の識別子を取得する方式を特定する ONIX コード。<AgentIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁
コード・リスト [リスト 92](#)
参照名 <AgentIDType>
短いタグ <j400>
例 02

PR.25.2 識別子タイプ名**新規**

<AgentIDType>要素のコードが、独自の方式を示す場合にのみ、独自の識別子方式を識別する名前。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 自由テキスト、推奨最大長 50 文字
参照名 <IDTypeName>
短いタグ <b233>
例 KNO

PR.25.3 識別子の値**新規**

<AgentIDType>要素で指定したタイプの識別子。<AgentIdentifier>コンポジットを使用するたびに必須であり、繰り返さないこと。

形式	<AgentIDType>で指定した識別子タイプに従う。
参照名	<IDValue>
短いタグ	<b244>
例	12345678

代理店識別子コンポジットの終わり**PR.25.4 代理店名****新規**

代理店または地域の出版社の名前。オプションであり、繰り返さないこと。代理店識別子が<MarketRepresentation>コンポジットで送信されない場合には必須。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<AgentName>
短いタグ	<j401>
例	<i>Littlehampton Book Services</i>

PR.25.5 代理店の電話番号**新規**

代理店または地域の出版社の電話番号。オプション、反復可能。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 20 文字
参照名	<TelephoneNumber>
短いタグ	<j270>
例	+44 20 8843 8607

PR.25.6 代理店のファックス番号**新規**

代理店または地域の出版社のファックス番号。オプション、反復可能。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 20 文字
参照名	<FaxNumber>
短いタグ	<j271>
例	+44 20 8843 8744

PR.25.7 代理店の電子メール・アドレス**新規**

代理店または地域の出版社の電子メール・アドレス。オプション、反復可能。

形式	可変長テキスト、推奨最大長 100 文字
参照名	<EmailAddress>
短いタグ	<j272>
例	<i>david@polecat.dircon.co.uk</i>

Web サイト・コンポジット**新規**

<MarketRepresentation>コンポジットで識別された代理店または地域の出版社と関係する Web サイトを一体となって識別し、そこへのポインターを提供する、データ項目のオプションであり反復可能なグループ。

参照名 <Website>

短いタグ <website>

PR.25.8 Web サイトの目的**新規**

<WebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの役割または目的を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 73](#)

参照名 <WebsiteRole>

短いタグ <b367>

例 05

PR.25.9 Web サイトの説明**新規**

<WebsiteLink>要素を通してリンクされる Web サイトの性質について記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字(この要素では XHTML が有効です。『ONIX for Books、商品情報メッセージ、XML メッセージ仕様』第 7 節を参照してください。)

参照名 <WebsiteDescription>

短いタグ <b294>

例

PR.25.10 Web サイトへのリンク**新規**

Web サイトの URL。**<Website>**コンポジットの使用ごとに必須であり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字

参照名 <WebsiteLink>

短いタグ <b295>

例 <http://xyzbooks.com/>

Web サイト・コンポジットの終わり

PR.25.11 代理店の役割**新規**

一手販売代理店や地域の出版社など、商品に関連したエージェントの指定された市場での役割を特定する ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字 2 桁
コード・リスト	リスト 69
参照名	<AgentRole>
短いタグ	<j402>
例	07 地域の出版社

PR.25.12 市場となる国**新規**

代理店または地域の出版社が商品を販売する国を識別する 1 つ以上の ISO 標準コード。連続するコードはスペースで区切ります。それにより、この要素 1 つで国コードをいくつでも扱うことができます。オプション。ただし、**<MarketRepresentation>**コンポジットを使用するたびに、当該の市場を指定するため、**<MarketCountry>**または**<MarketTerritory>**を使用する必要があります。繰り返さないこと。

形式	1 つ以上の英大文字 2 文字からなる固定長コード。連続したコードはスペースによって区切ります。推奨最大長 600 文字[ISO 3166-1 では、国コードは大文字でのみ送信するよう指定していることに注意してください。]
コード・リスト	ISO 3166-1 2 文字国コード、 リスト 91
参照名	<MarketCountry>
短いタグ	<j403>
例	US CA 米国およびカナダ

PR.25.13 市場となる地域**新規**

世界、北アイルランド、オーストラリア首都特別地域など、国ではないが地理用語で正確に定義される地域を識別する 1 つ以上の ONIX コード。連続するコードはスペースで区切ります。したがって、この要素は地域コードをいくつでも扱うことができます。オプション。ただし、**<MarketRepresentation>**コンポジットを使用するたびに、当該の市場を指定するため、**<MarketCountry>**または**<MarketTerritory>**を使用する必要があります。繰り返さないこと。

形式	それぞれがハイフン付きまたはハイフンなしの大文字から構成される、1 つ以上の可変長コード。連続するコードはスペースで区切ります。推奨最大長 100 文字
コード・リスト	リスト 49 。可能かつ適切な場合、国下位区分コードは、ISO 3166 に基づく UN LOCODE 方式に由来します。
参照名	<MarketTerritory>
短いタグ	<j404>
例	WORLD 全世界 GB-EWS 北アイルランド以外の英国

PR.25.14 市場となる国から除外される国**新規**

<MarketTerritory>で指定された地域から除外される国を識別する1つ以上のISOの標準コード。連続するコードはスペースで区切ります。それにより、この要素1つで国コードをいくつでも扱うことができます。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	1つ以上の英大文字2文字からなる固定長コード。連続したコードはスペースによって区切りません。推奨最大長300文字[ISO 3166-1では、国コードは大文字でのみ送信するよう指定していることに注意してください。]
コード・リスト	ISO 3166-1 2文字国コード、 リスト 91
参照名	<MarketCountryExcluded>
短いタグ	<j405>
例	US CA

PR.25.15 市場制限の詳細**新規**

販売代理店または地域の出版社が担当する市場の非地理的な制限について記述する自由テキスト・フィールド。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	可変長テキスト、推奨最大長300文字
参照名	<MarketRestrictionDetail>
短いタグ	<j406>
例	

PR.25.16 市場出版ステータス**新規**

<MarketRepresentation>コンボジットで定義された市場における出版された商品のステータスを特定するONIXコード。オプションであり、繰り返さないこと。

形式	固定長、数字2桁
コード・リスト	リスト 68
参照名	<MarketPublishingStatus>
短いタグ	<j407>
例	02 近刊

市場日付コンポジット**新規**

地域の発行日など、**<MarketRepresentation>**コンポジットで識別された市場において商品の発行ステータスと関連付けられた日付を一体となって指定する、データ項目の反復可能なグループ。

参照名 <MarketDate>

短いタグ <marketdate>

PR.25.17 市場日付役割コード**新規**

日付の重要性を示す ONIX コード。**<MarketDate>**コンポジットの使用ごとに必須。

形式 固定長、数字 3 桁

コード・リスト [リスト 67](#)

参照名 <MarketDateRole>

短いタグ <j408>

例 007 地域の発行日

PR.25.18 日付形式**新規**

<Date>で日付を示す形式を示す ONIX コード。オプションであり、繰り返さないこと。省略された時、形式は YYYYMMDD であると見なされます。

形式 固定長、数字 2 桁

コード・リスト [リスト 55](#)

参照名 <DateFormat>

短いタグ <j260>

例 05

PR.25.19 日付**新規**

<MarketDateRole>フィールドで指定した日付。**<MarketDate>**コンポジットの使用ごとに必須。

形式 **<DateFormat>**の値によって指定された形式。既定は YYYYMMDD

参照名 <Date>

短いタグ <b306>

例 20010106

市場日付コンポジットの終わり**市場情報コンポジットの終わり**

PR.26 販売促進情報

このグループは、主として書籍取引のための、出版社が現在行っている商品を支援する販売促進活動および他の詳細についての情報を与えます。

PR.26.1 促進キャンペーン情報

商品の販売促進および広告キャンペーンについて記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 1,000 文字

参照名 <PromotionCampaign>

短いタグ <k165>

例

PR.26.2 販売促進連絡先の詳細

商品の販売促進の連絡先の名前、部署、電話番号、電子メール・アドレスなどを示す自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 300 文字

参照名 <PromotionContact>

短いタグ <k166>

例

PR.26.3 初刷り

新しい書籍について事前情報において、印刷される部数および発行当初の関連情報を詳述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 200 文字

参照名 <InitialPrintRun>

短いタグ <k167>

例

PR.26.3A 増刷の詳細

リビジョン 03 で新規

書籍の販売促進の一部として増刷履歴についての詳細を示すために使用される自由テキスト。オプション。連続する増刷についての情報を与える場合は反復可能。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 200 文字

参照名 <ReprintDetail>

短いタグ <k309>

例

PR.26.4 販売部数

新しいペーパーバックの販売部数やハードカバーの販売部数など、すでに販売された部数を詳述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 200 文字

参照名 <CopiesSold>

短いタグ <k168>

例

PR.26.5 読書クラブ採用

読書クラブで商品が採用されたことを記述する自由テキスト。オプションであり、繰り返さないこと。

形式 可変長テキスト、推奨最大長 200 文字

参照名 <BookClubAdoption>

短いタグ <k169>

例 2000 年 5 月にブックオブザマンズクラブで選択
